

「みんなの汗の悩み実態調査 発汗白書2026」

<調査結果スライド>

【本調査レポートのご利用について（著作権・免責事項）】

- 本レポートに掲載されている一切の文章・画像・グラフ・データ等の著作権は、調査主体である「汗で病院あたりまえに委員会」プロジェクトに帰属します。
- 本調査結果を引用・転載される場合は、出典として「2026年「汗で病院あたりまえに委員会」調べ」または「汗で病院あたりまえに委員会『汗に関する意識実態調査（2026年）』」と明記してください。
- データの改ざんまたは本来の趣旨を逸脱・歪曲した形での引用は固くお断りいたします。また、本レポートの情報を利用したことにより生じたいかなる損害についても、当プロジェクトは一切の責任を負いません。
- 本レポートの内容は予告なく変更されることがあります。

2026年7月

汗で病院あたりまえに委員会

 KAKEN  Hisamitsu  maruho

調査目的・調査設計	… <u>03</u>
調査結果詳細	
一般向け調査（回答者属性）	… <u>05</u>
一般向け調査結果（本調査）	… <u>12</u>
一般向け調査結果詳細（患者結果）	… <u>49</u>
医師向け調査（回答者属性）	… <u>56</u>
医師向け調査結果（本調査）	… <u>59</u>
調査票	
一般向け調査票	… <u>77</u>
医師向け調査票	… <u>98</u>

調査目的・調査設計

調査目的	汗による機会損失や汗に対する古い認識の存在といった、汗に関する社会の認識・実態をデータで可視化し、特に汗により最も影響を受けている10代の認識や実態と親世代との認識ギャップをデータで可視化することで、汗に関する根強い価値観や我慢の思い込みを明らかにし、WEBサイトや報道ニュースなどを通じて汗の悩みを個人の問題から社会的課題へと転換する。	
調査名	【一般向け調査】 汗に関する意識実態調査	【医師向け調査】 多汗症に対する皮膚科医師の意識調査
調査エリア	全国（7地域 北海道／東北／関東／中部／関西／中部・四国／九州・沖縄）	
調査対象者	<ul style="list-style-type: none">15歳～59歳 男女 <p>※本調査における「汗の悩みがある人」の定義：自身の汗について「汗は我慢できず、日常生活に常に支障がある」「汗はほとんど我慢できず、日常生活に頻繁に支障がある」「汗は我慢できるが、日常生活に時々支障がある」のいずれかにあてはまると回答した人。 「汗の悩みがない人」の定義：自身の汗について「汗は全く気にならず、日常生活に全く支障がない」と回答した人。</p>	<ul style="list-style-type: none">多汗症の診療経験のある皮膚科医師医師経験年数3年以上35年以下直近1年間での多汗症の「最多月間診察患者数」または「月間平均診察患者数」が5名以上
回答者数・割付	回答者数：9,459名 汗の悩みがある人（当事者）：4,767名 汗の悩みがない人（一般の人）：4,692名 ※年代、地域、性別で均等に70名ずつ割付し、 不足したセグメントは地域を変更して一部補填（次項参照）	<ul style="list-style-type: none">回答者数：200名
調査期間	2026年2月17日（火）～2026年2月26日（木）	2026年2月18日（水）～2026年2月25日（水）
調査手法	オンラインアンケート定量調査	
調査機関	株式会社エクスクリエ、株式会社メディリード（調査委託）	
調査主体	「汗で病院あたりまえに委員会」プロジェクト	


【一般向け調査】 汗に関する意識実態調査 割付詳細

居住地	北海道地方										東北地方									
	男性					女性					男性					女性				
年齢(歳)	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59
汗の悩みがある人(n)	16	70	70	70	70	70	70	70	70	70	37	70	70	70	70	70	70	70	70	70
汗の悩みがない人(n)	16	70	70	70	70	36	70	70	70	70	24	70	70	70	70	77	70	70	70	70

居住地	関東地方										中部地方									
	男性					女性					男性					女性				
年齢(歳)	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59
汗の悩みがある人(n)	80	70	70	70	70	70	70	70	70	70	76	70	70	70	70	70	70	70	70	70
汗の悩みがない人(n)	82	70	70	70	70	70	70	70	70	70	78	70	70	70	70	70	70	70	70	70

居住地	関西地方										中国・四国地方									
	男性					女性					男性					女性				
年齢(歳)	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59
汗の悩みがある人(n)	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	37	70	70	70	70	70	70	70	70	70
汗の悩みがない人(n)	57	70	70	70	70	70	70	70	70	70	26	70	70	70	70	70	70	70	70	70

居住地	九州・沖縄地方										全国合計									
	男性					女性					男性					女性				
年齢(歳)	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59
汗の悩みがある人(n)	41	70	70	70	70	70	70	70	70	70	357	490	490	490	490	490	490	490	490	490
汗の悩みがない人(n)	26	70	70	70	70	70	70	70	70	70	309	490	490	490	490	463	490	490	490	490



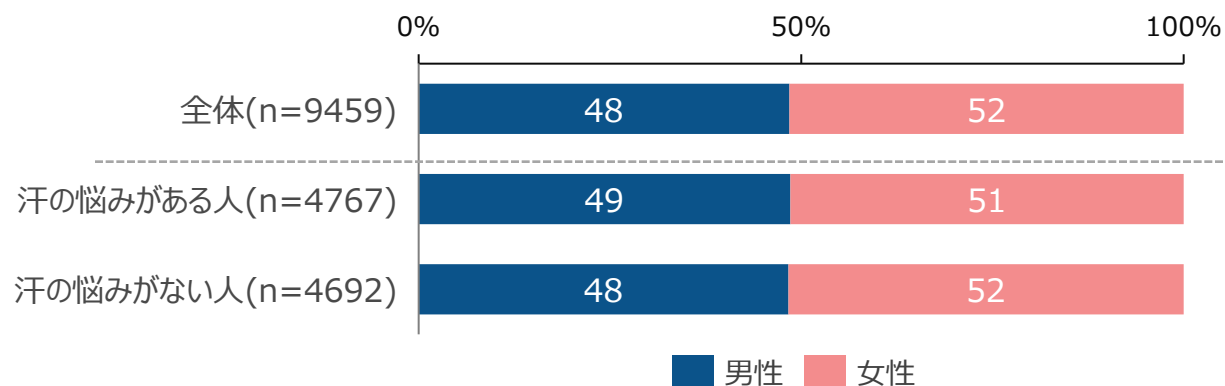
回答者属性（一般向け調査）

回答者属性

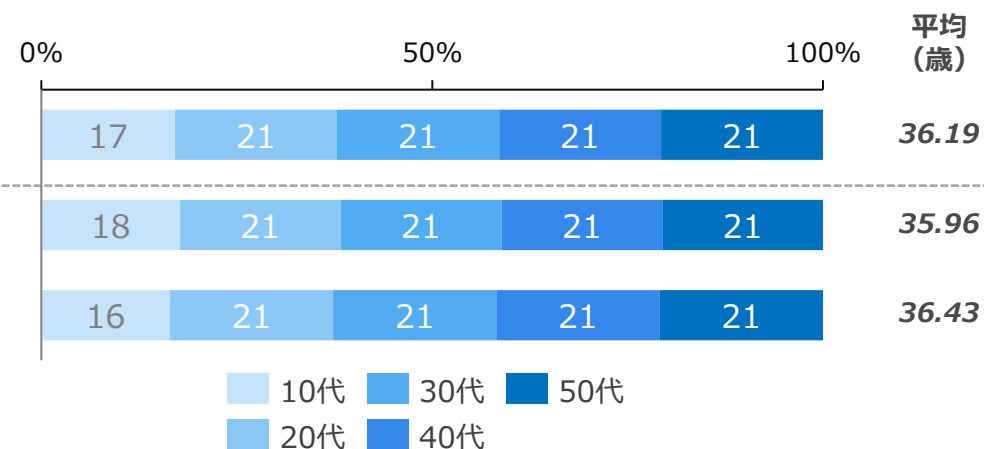
当事者

一般

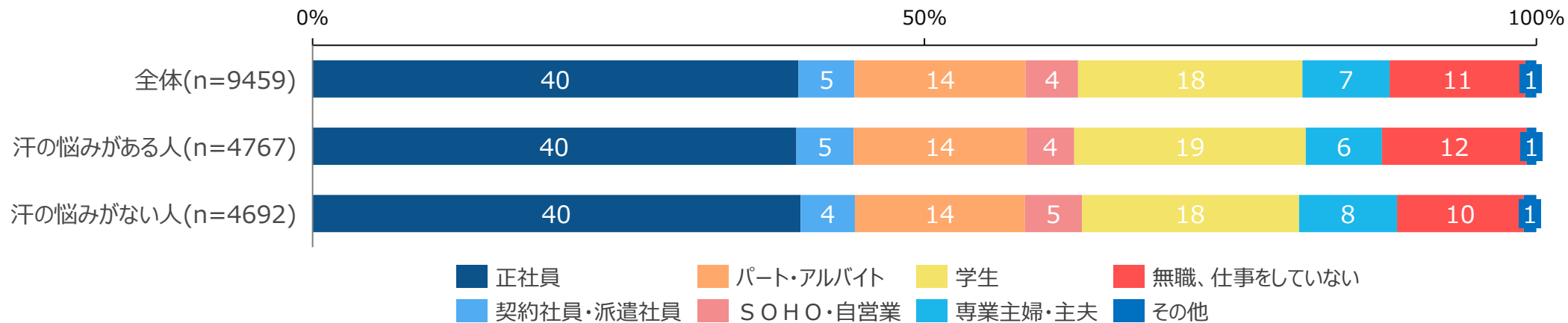
性別 (SC1)



年齢 (SC2)

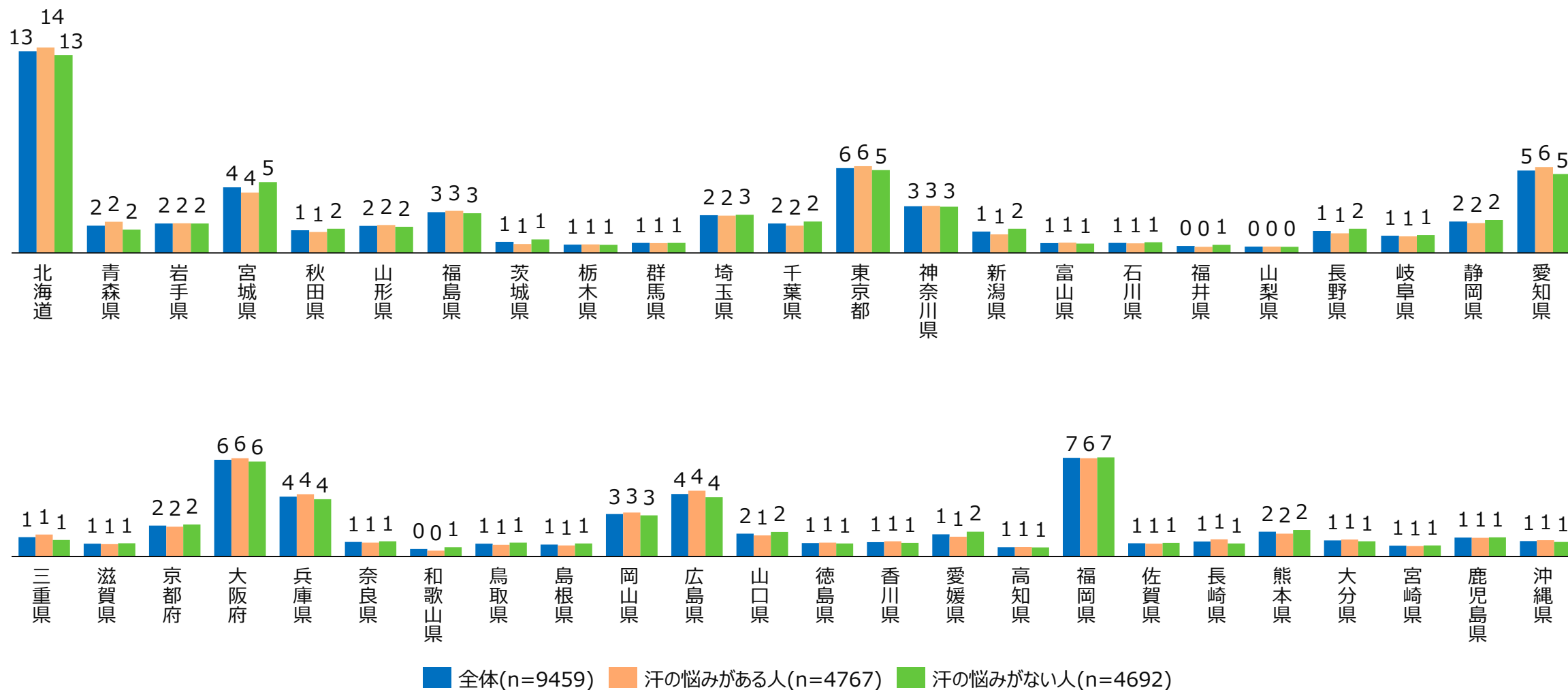


職業 (SC4)

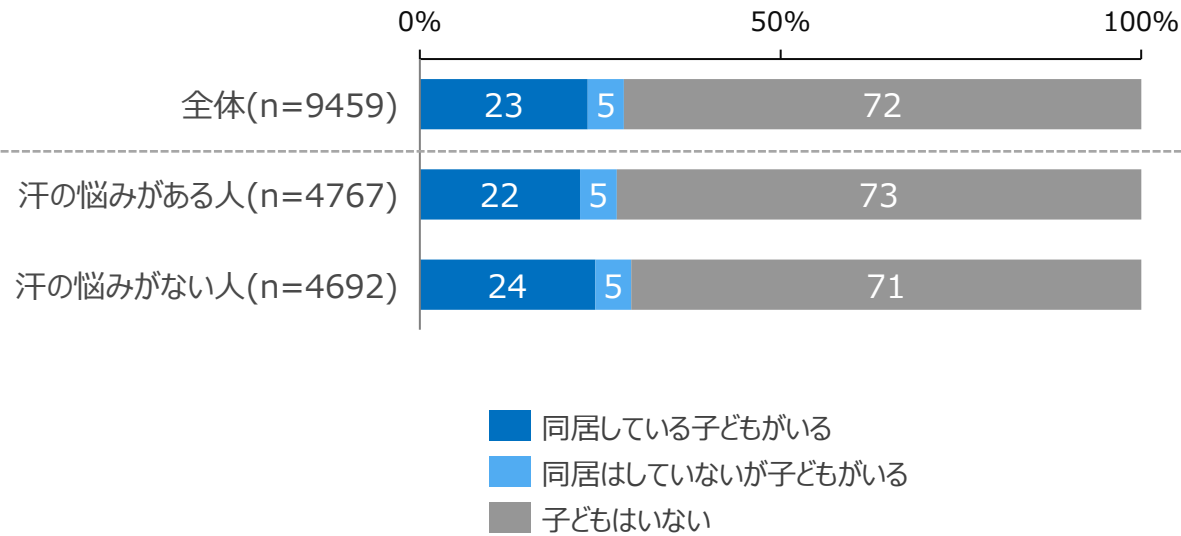


居住地 (SC3)

(%)

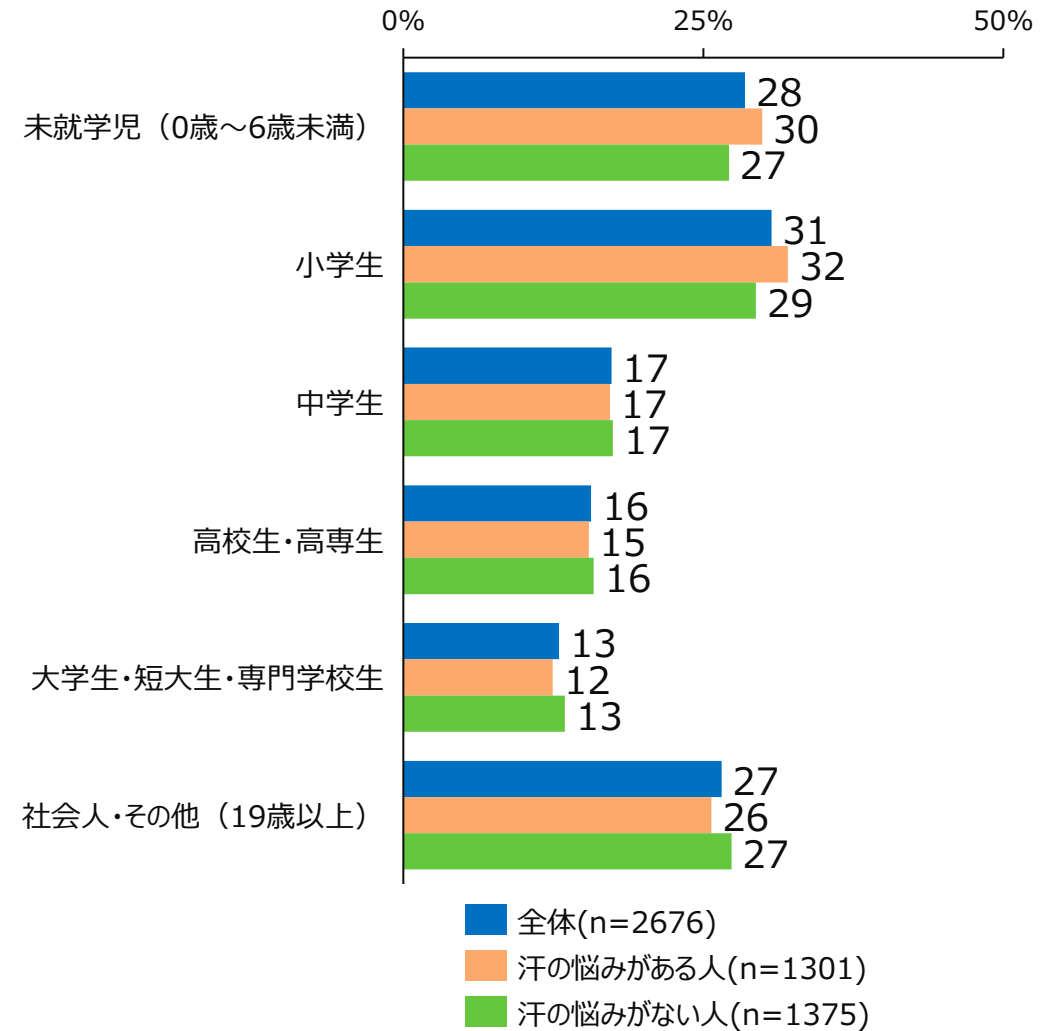


子どもの有無 (SC5)



子どもの年齢 (SC6)

※子どもがいる方のみ聴取

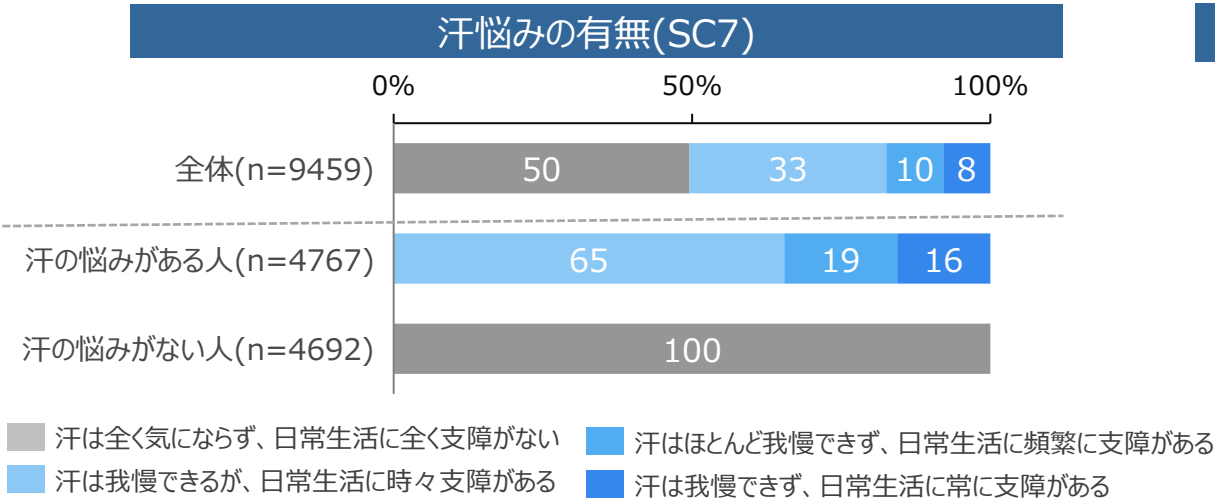


回答者属性

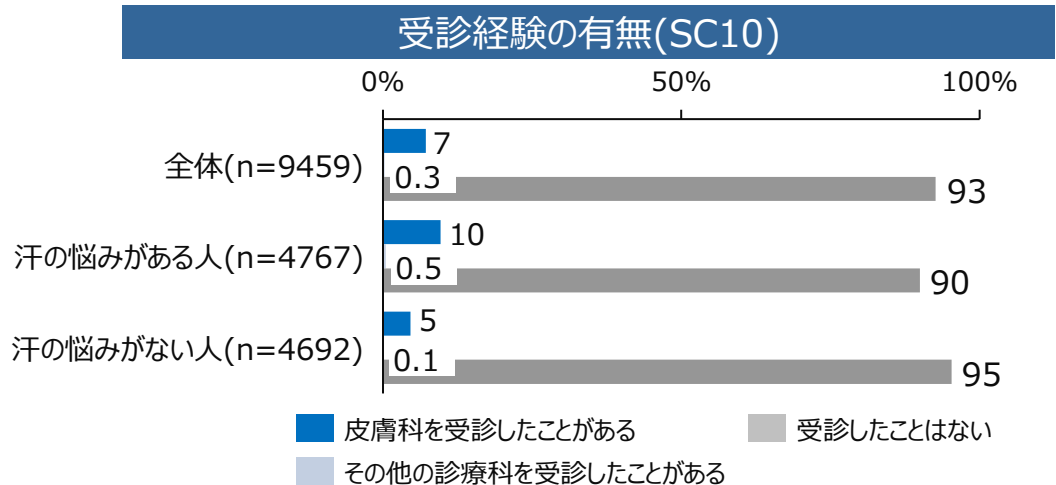
当事者

一般

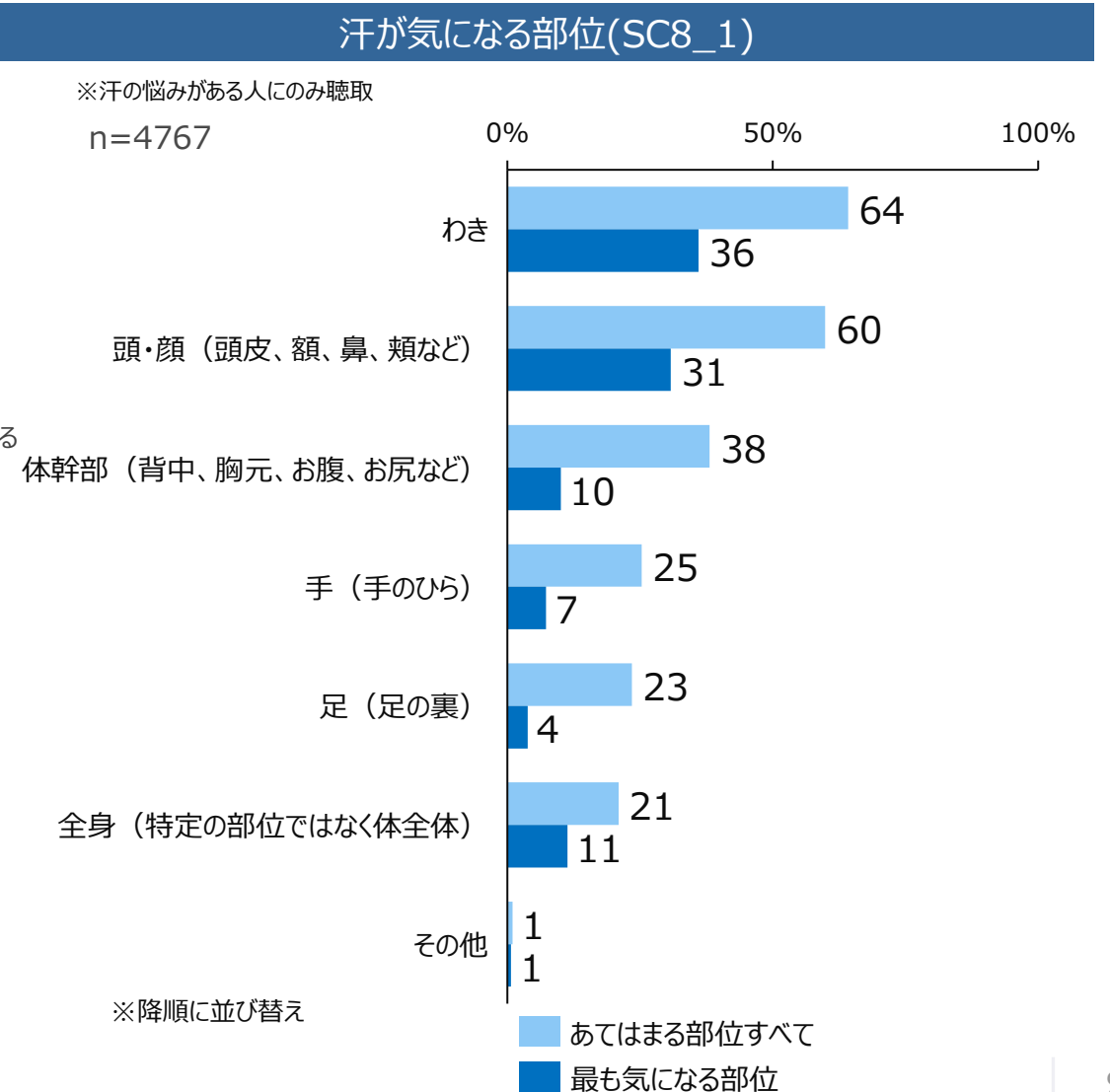
SC7 あなたは、ご自身の汗に関して、どの程度お悩みですか。最もあてはまるものをお選びください。（単一回答）



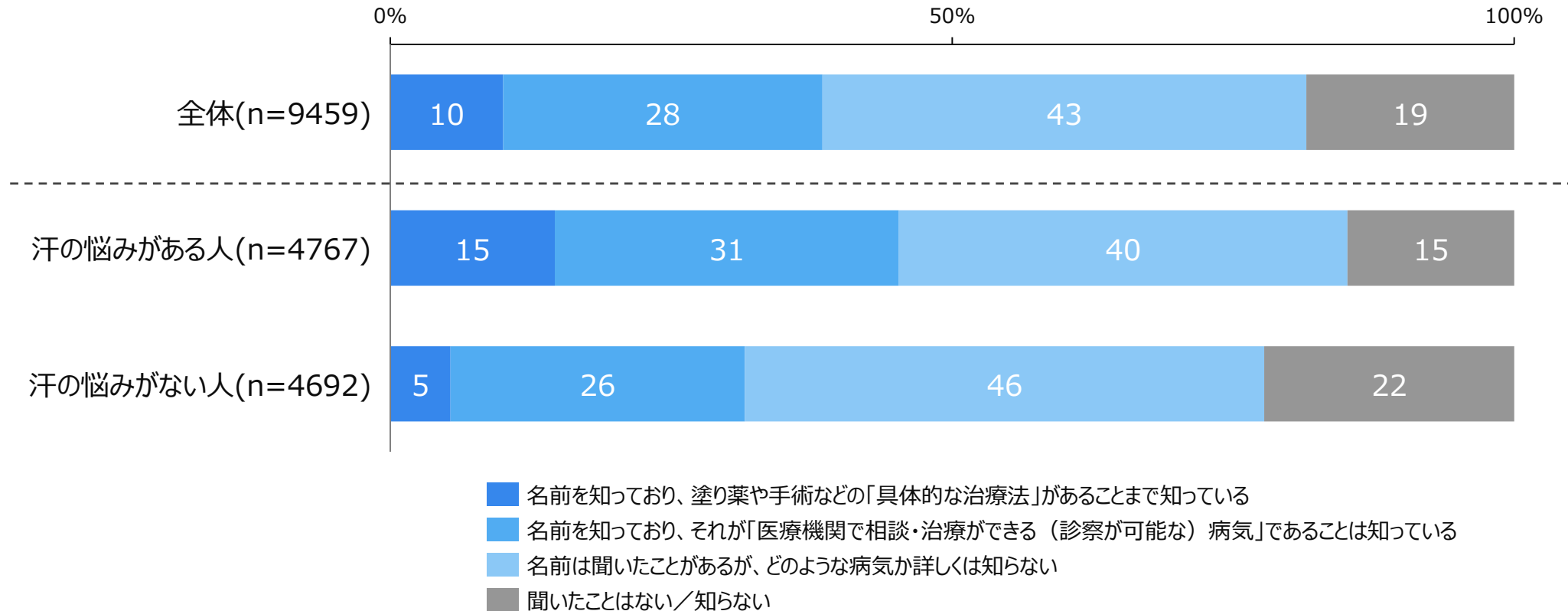
SC10 あなたは今までに汗の悩みで医療機関を受診したことがありますか。（複数回答）



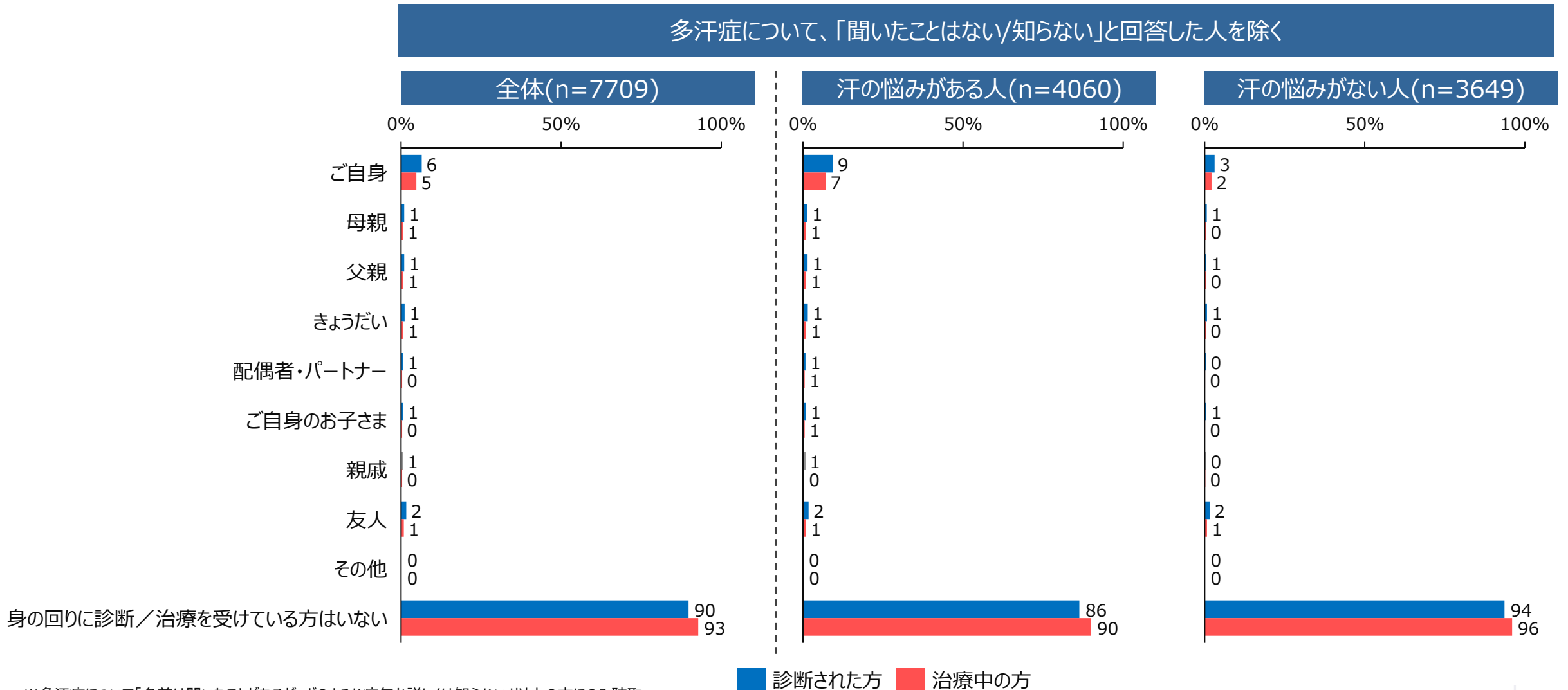
SC8_1 あなたが、発汗で、気になっている体の部位はどこですか。あてはまる部位すべて、最も気になる部位1つをお選びください。（複数回答/単一回答）



SC9 あなたは、「多汗症（たかんしょう）」という病気について、どの程度ご存知ですか。今のあなたに最もあてはまるものを1つお選びください。（単一回答）



SC11 あなたご自身、またはあなたの身の回りに「多汗症」と診断された方、治療中の方はいらっしゃいますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）



※多汗症について「名前は聞いたことがあるが、どのような病気か詳しくは知らない」以上の方にのみ聴取



調査結果詳細

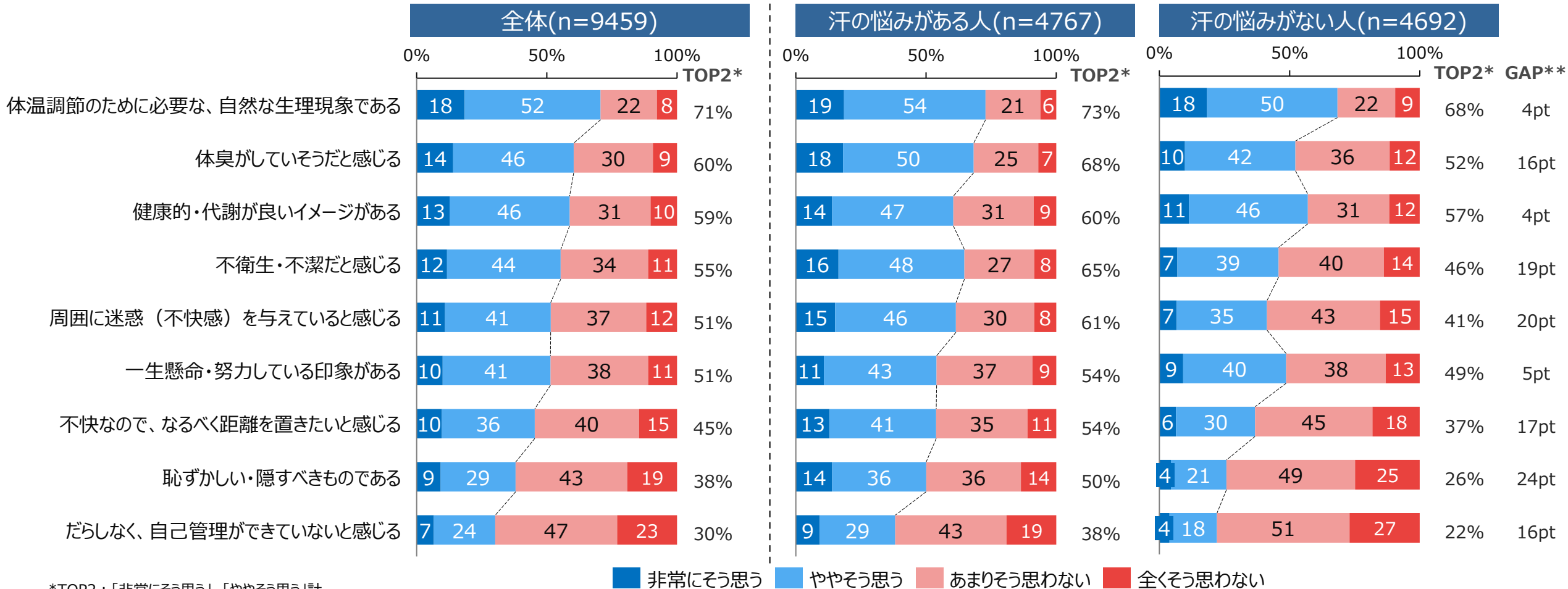
一般向け本調査結果

汗に対する印象

当事者

一般

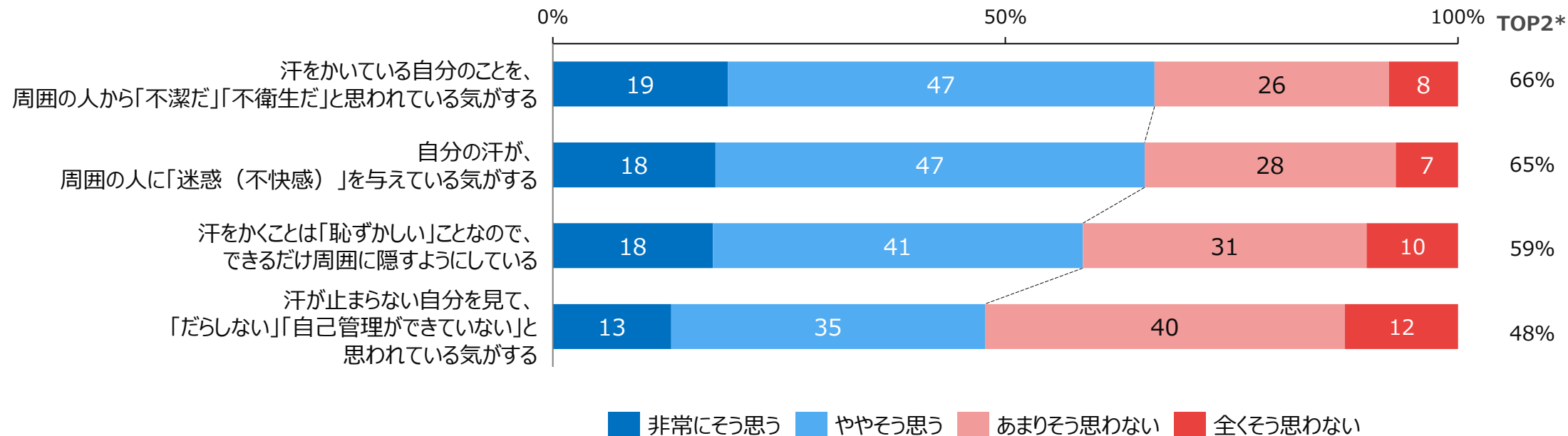
Q1 あなたは普段、汗（または汗をかいている人）に対して、どのような印象を持っていますか。ご自身の考えにあてはまるものをすべてお選びください。
（各項目単一回答）



*TOP2：「非常にそう思う」、「ややそう思う」計
 **GAP：「汗の悩みがある人」と「汗の悩みがない人」のTOP2割合の差
 ※全体のTOP2割合降順に並び替え

Q2 あなたご自身の「汗」について、普段感じていることであてはまるものをお選びください。（各項目単一回答）

汗の悩みがある人(n=4767)



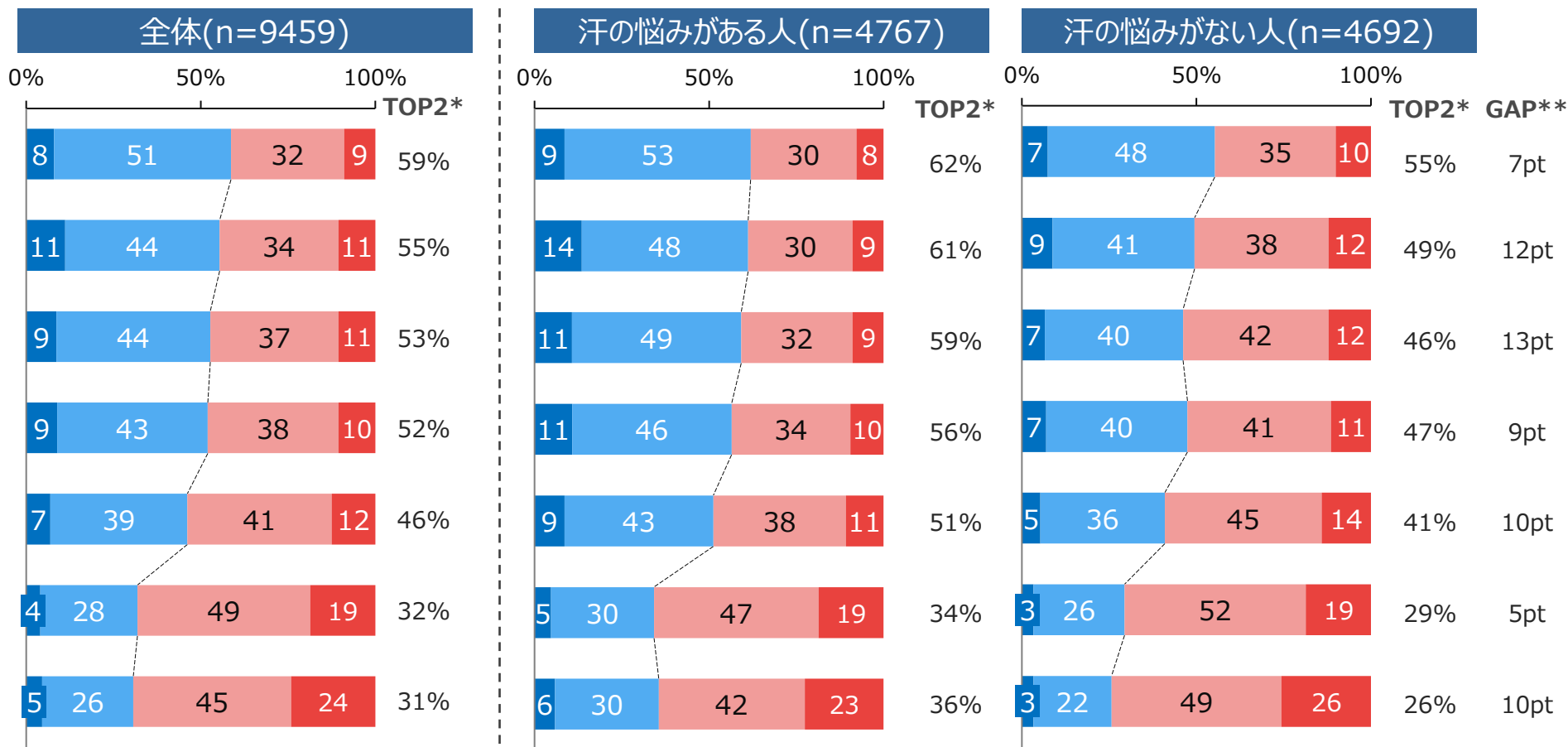
※汗の悩みがある人へのみ聴取

*TOP2：「非常にそう思う」、「ややそう思う」計

汗に対する価値観

当事者 一般

Q3 汗をかくことや、汗に関する悩みについて、あなたの考え方に近いものをすべてお選びください。（各項目単一回答）



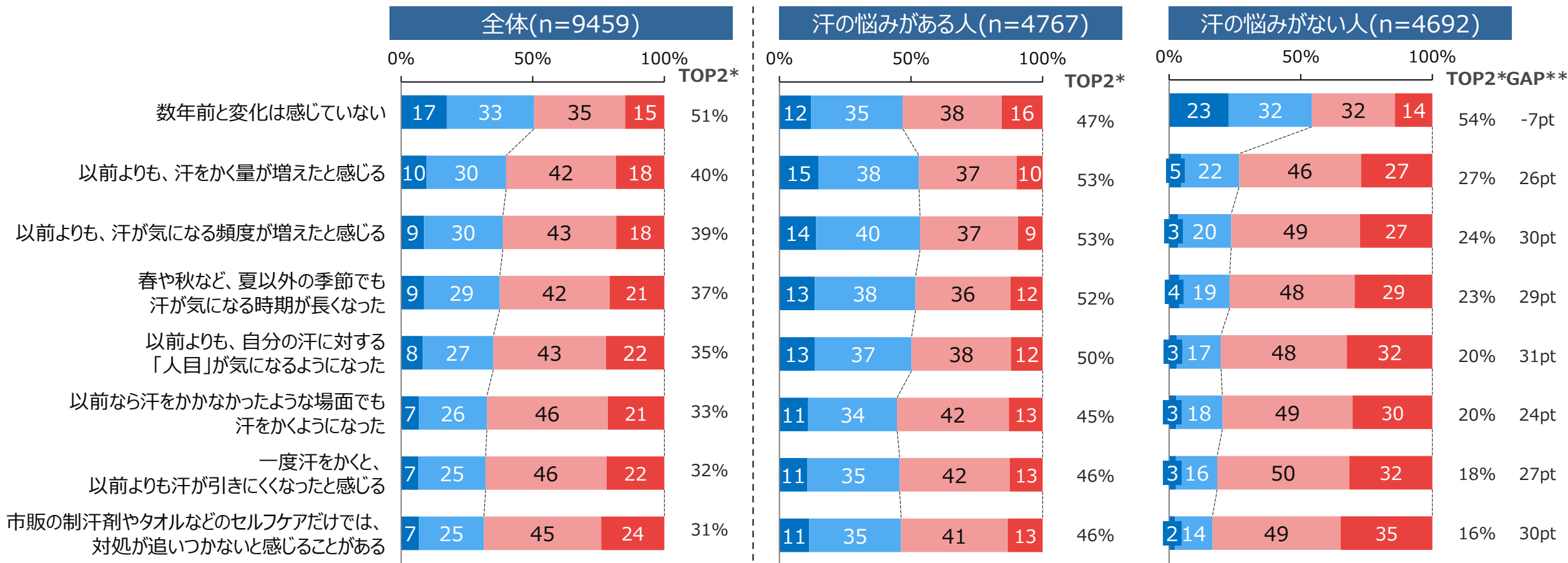
*TOP2：「非常にそう思う」、「ややそう思う」計
 **GAP：「汗の悩みがある人」と「汗の悩みがない人」のTOP2割合の差
 ※全体のTOP2割合降順に並び替え

数年前と比較した「汗」の印象

当事者

一般

Q4 近年の気候変動（記録的な猛暑、夏の長期化、湿度の上昇など）の影響により、数年前と比較してご自身の「汗」に関することで、あてはまるものを選びください。（各項目単一回答）



*TOP2：「非常にそう思う」、「ややそう思う」計

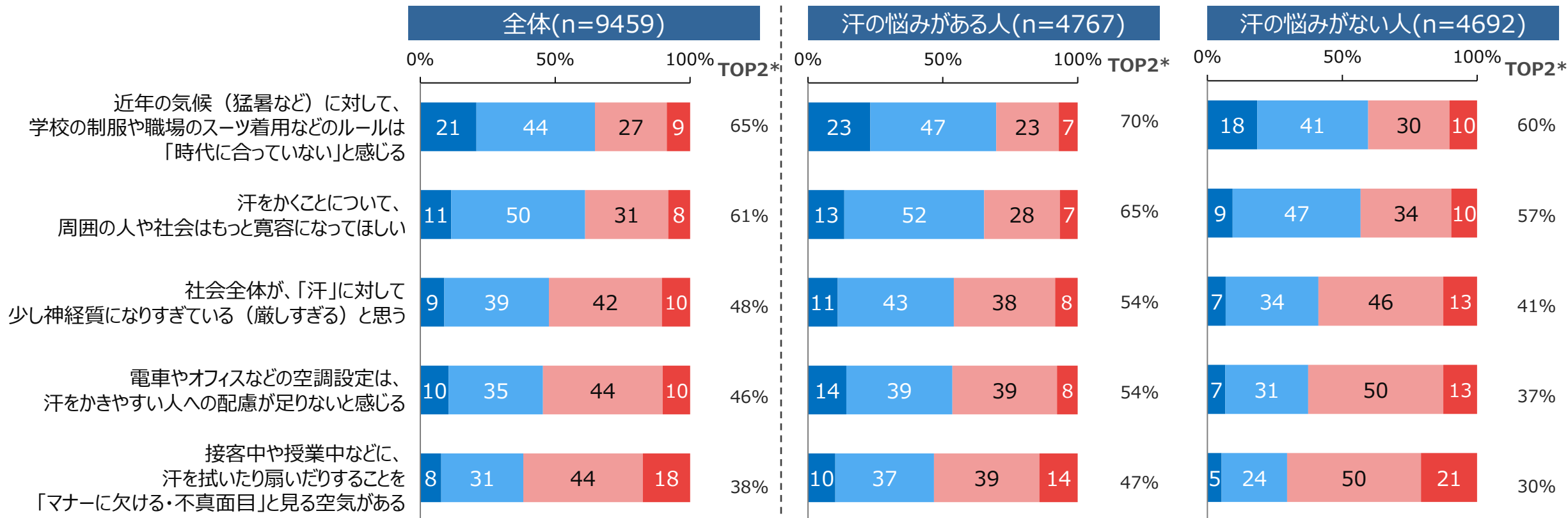
**GAP：「汗の悩みがある人」と「汗の悩みがない人」のTOP2割合の差

※全体のTOP2割合降順に並び替え

「ルール」や「社会の雰囲気」について感じること

当事者 一般

Q5 あなたは、学校・職場・公共の場所など、普段の生活における「ルール」や「社会の雰囲気」について、次のように感じることはありますか。それぞれの項目について、あなたの気持ちに最も近いものをお選びください。（各項目単一回答）



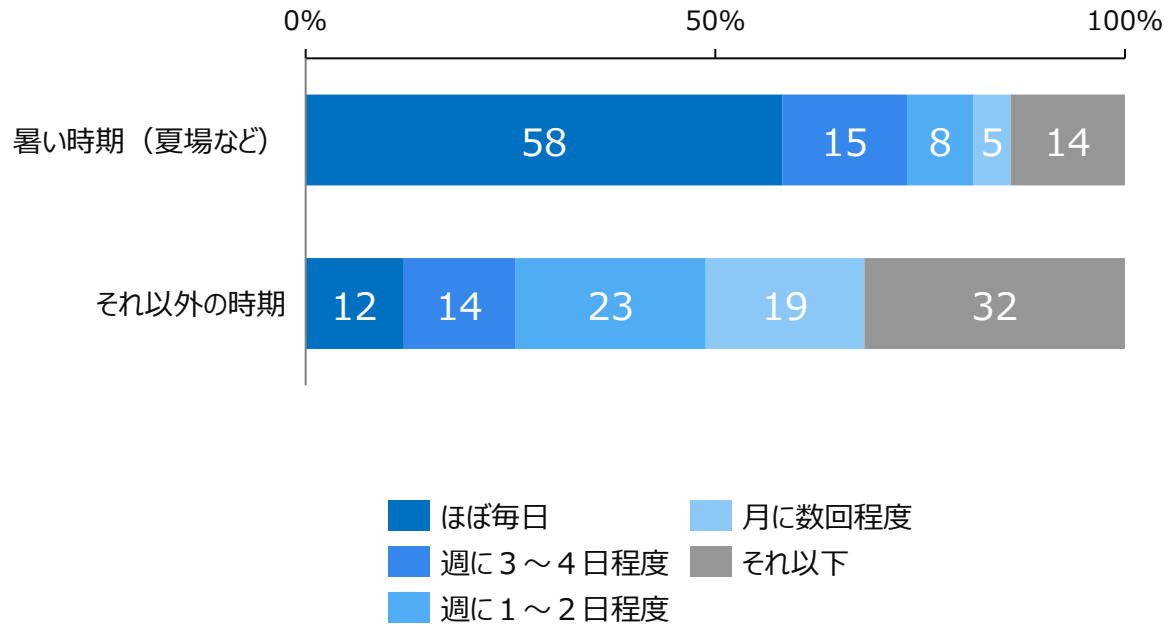
*TOP2：「非常にそう思う」、「ややそう思う」計
 ※全体のTOP2割合降順に並び替え

■ 非常にそう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ 全くそう思わない

汗が気になる頻度・汗の悩みの頻度

Q6 あなたは、日常生活の中でご自身の汗が気になったり、困ったりすることはどの程度ありますか。「暑い時期（夏場など）」と「それ以外の時期」それぞれについて、あてはまる頻度をお選びください。激しい運動中やその直後は除いてお答えください。（各項目単一回答）

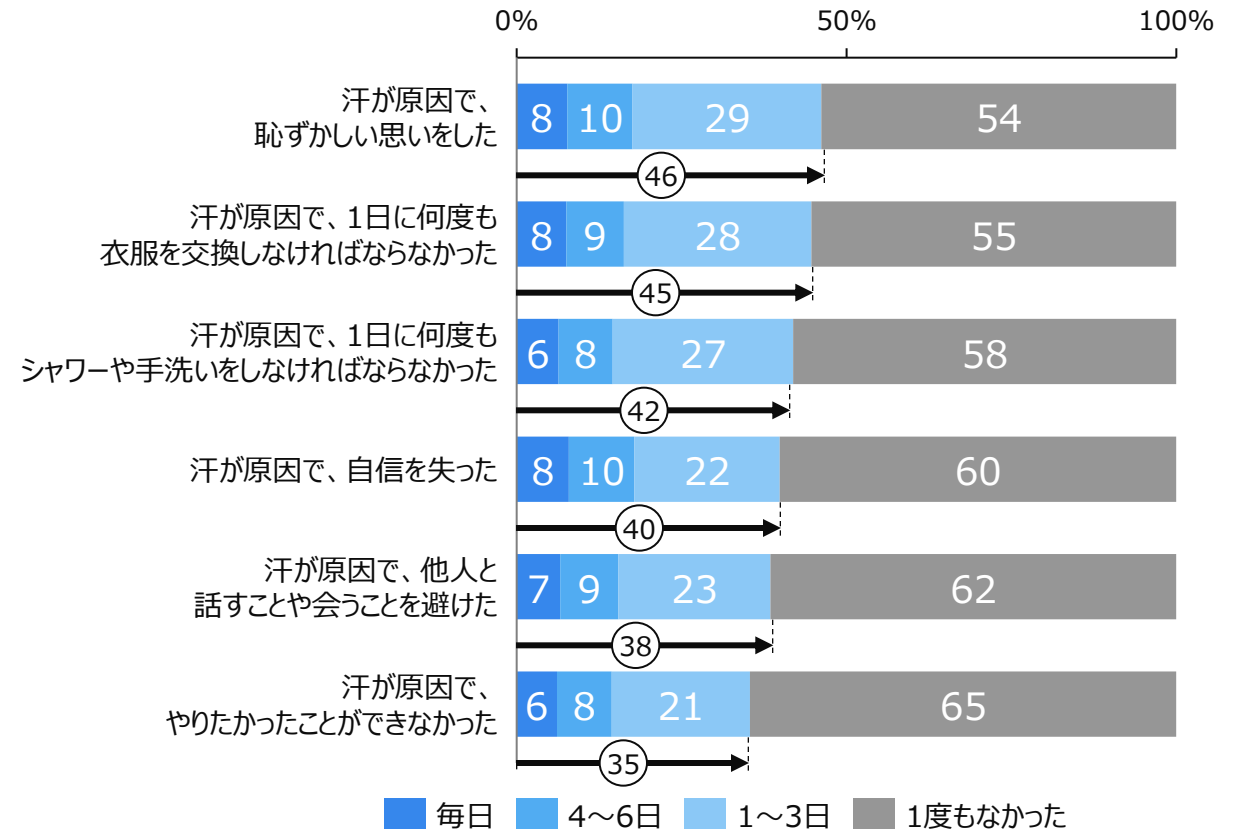
汗の悩みがある人(n=4767)



※汗の悩みがある人へのみ聴取

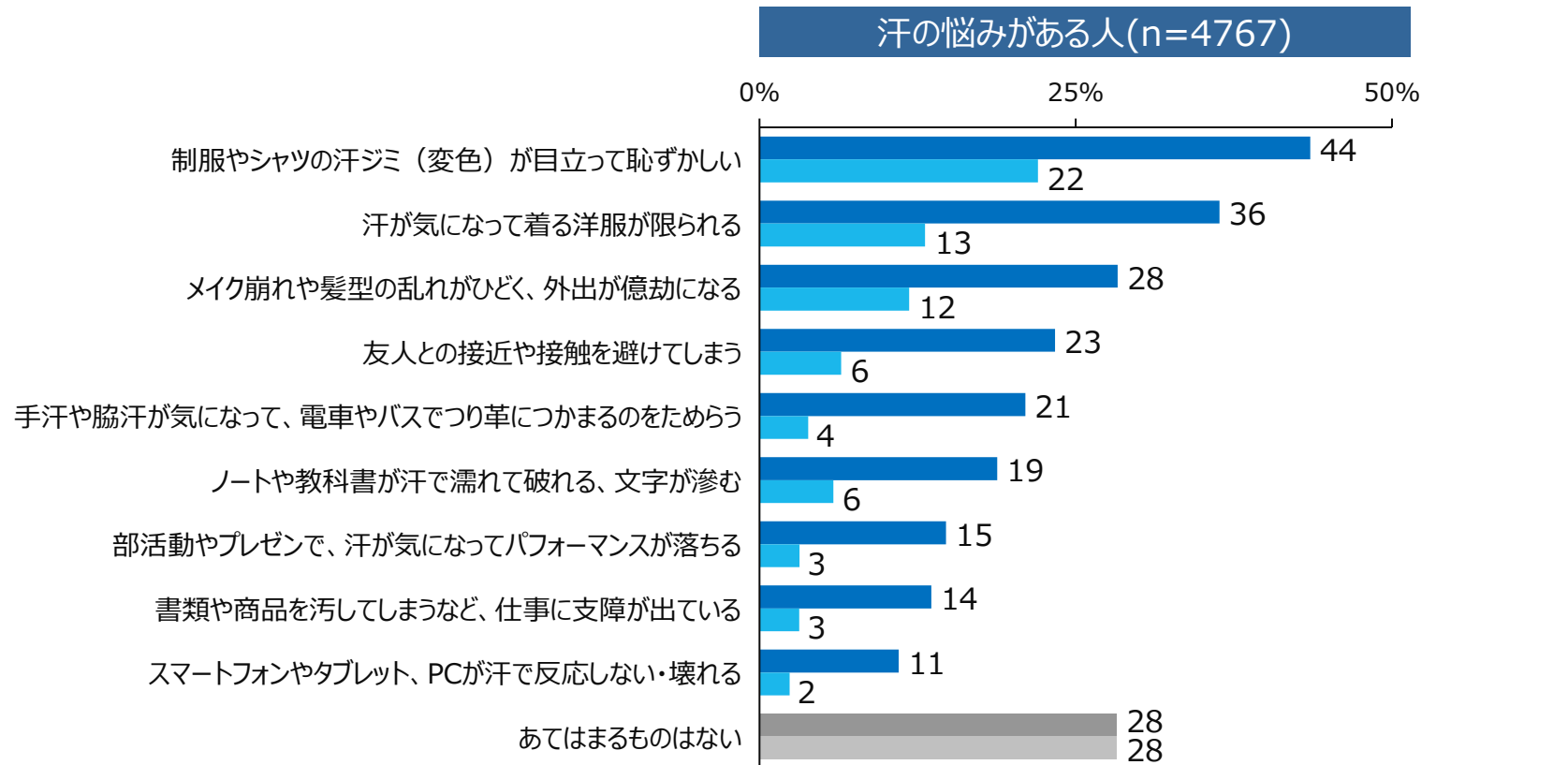
Q6SQ あなたが汗を最も気にしている時期に、以下のような出来事は1週間のうちどの程度ありましたか。それぞれについて、あてはまるものをひとつずつお教えてください。（各項目単一回答）

汗の悩みがある人(n=4767)



※汗の悩みがある人へのみ聴取

Q7 あなたは、ご自身の汗が原因で、以下のような具体的なトラブルや不便を経験したことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）
また、その中で最も困るものをお選びください。（単一回答）



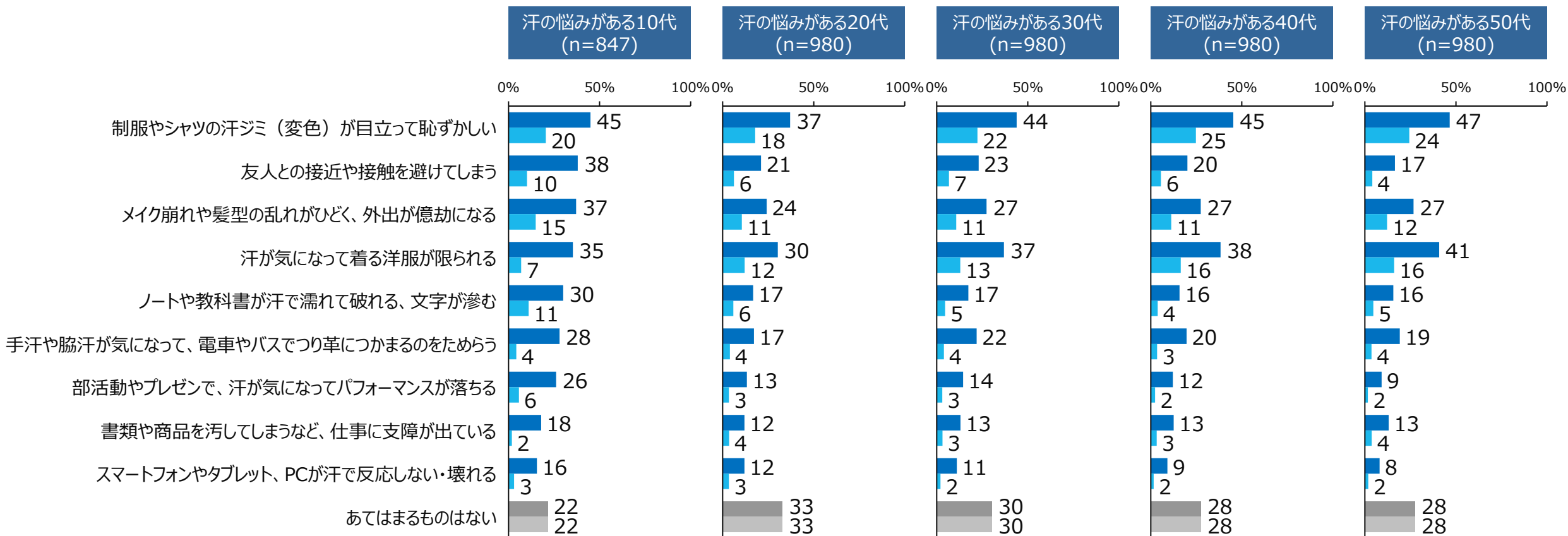
※汗の悩みがある人にもみ聴取
※「経験があるもの」の降順に並び替え

■ 経験があるもの ■ 最も困るもの

汗により日常生活で困っていること（年代別）

当事者

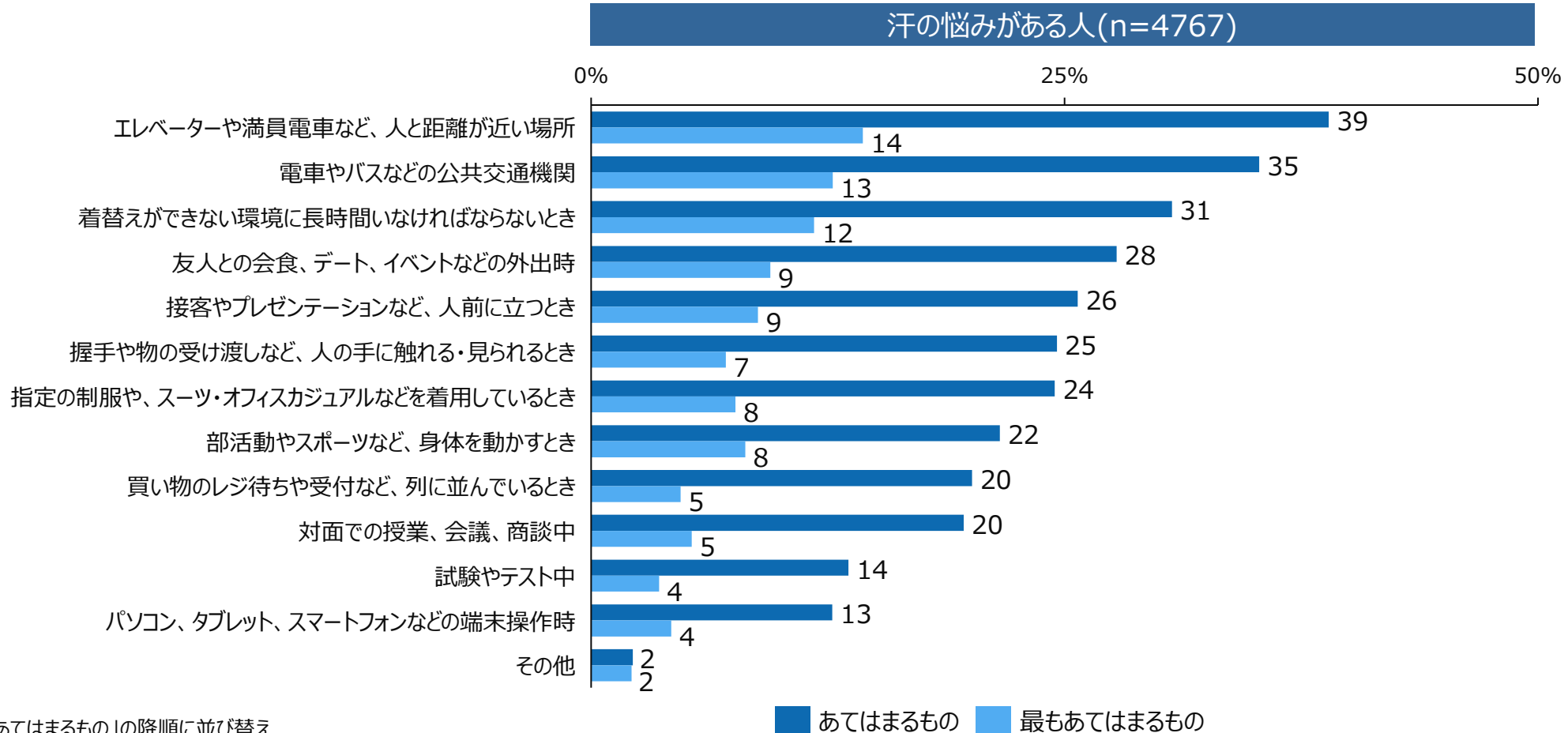
Q7 あなたは、ご自身の汗が原因で、以下のような具体的なトラブルや不便を経験したことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（各項目複数回答）
また、その中で最も困るものをお選びください。（単一回答）



※汗の悩みがある人へのみ聴取
※10代の「経験があるもの」の降順に並び替え

■ 経験があるもの ■ 最も困るもの

Q8 あなたが自身の汗について、「人目が気になる」「支障がある」「不快に感じる」などの悩みを感じる具体的な場面はどこですか。あてはまるものをすべて（各項目複数回答）と、最もあてはまるもの一つをお選びください。（単一回答）

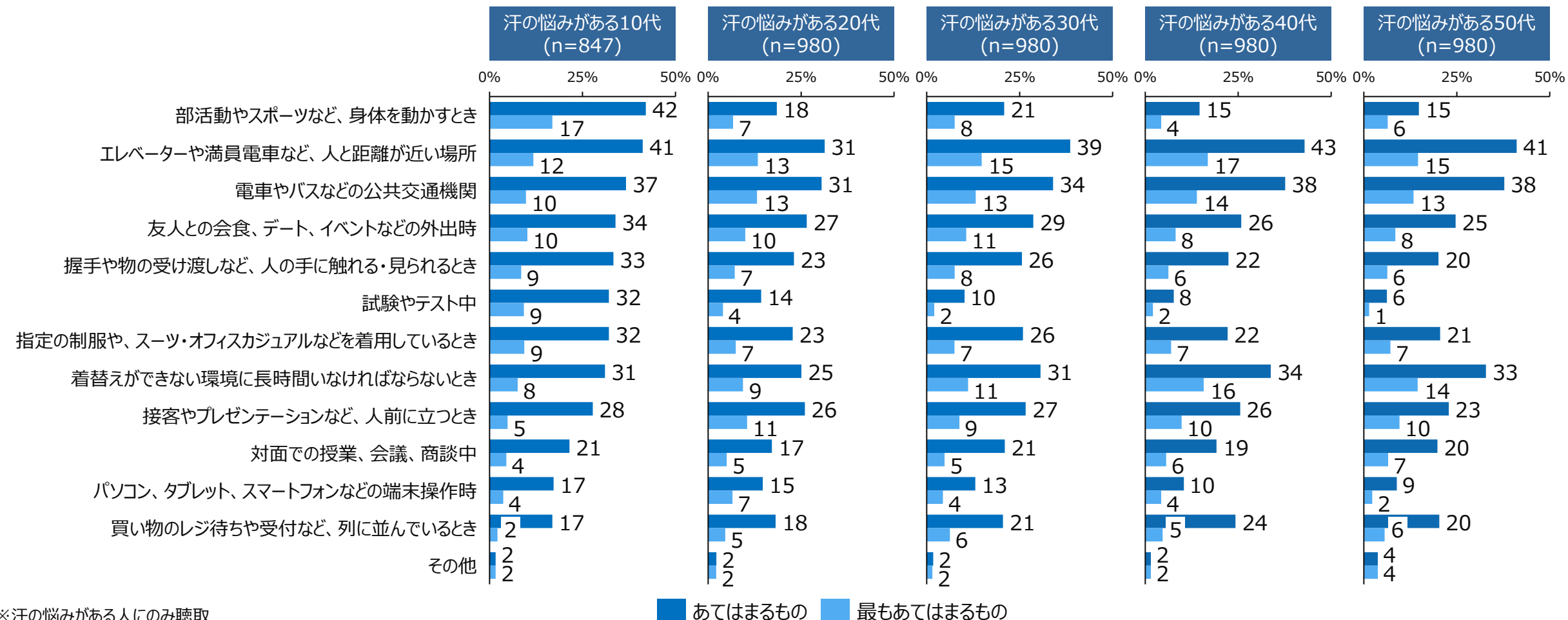


※「あてはまるもの」の降順に並び替え
 ※汗の悩みがある人だけに聴取

汗の悩みを感じる場面（年代別）

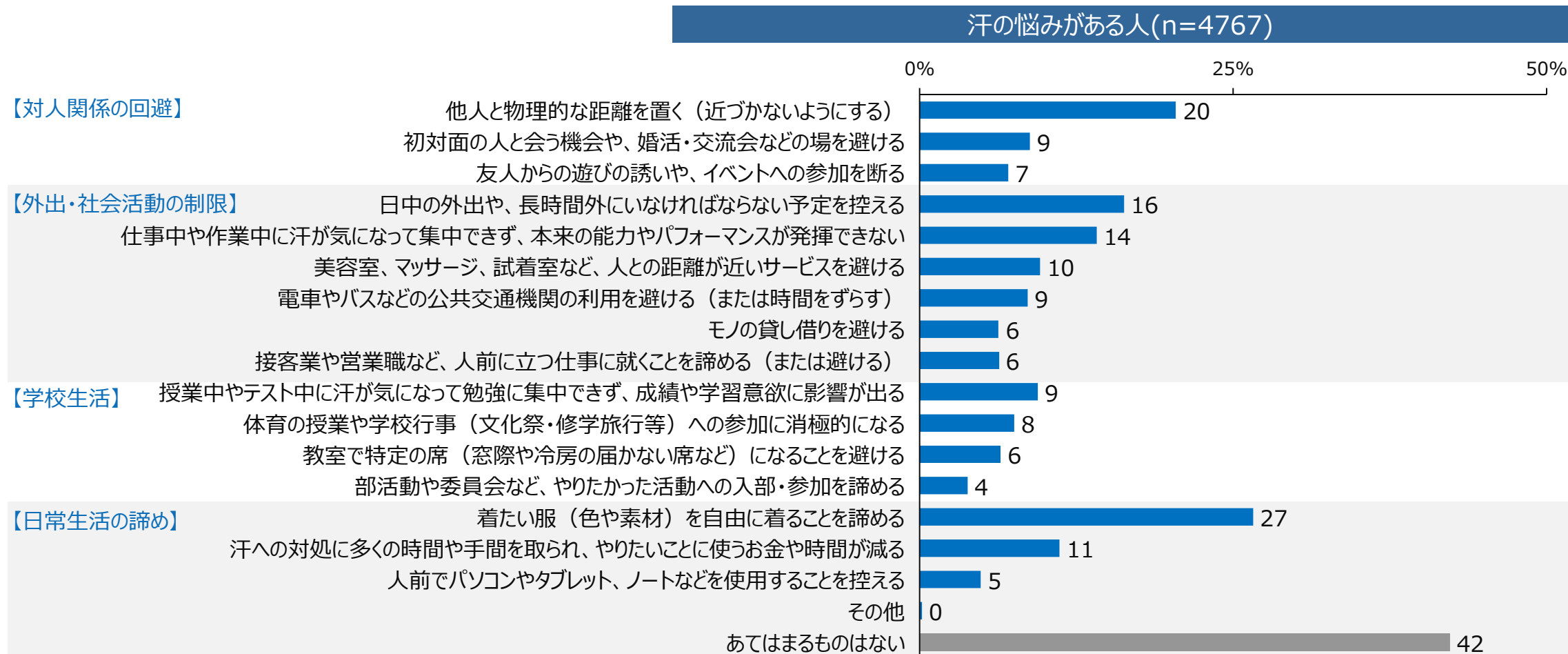
当事者

Q8 あなたが自身の汗について、「人目が気になる」「支障がある」「不快に感じる」などの悩みを感じる具体的な場面はどこですか。あてはまるものをすべて（各項目複数回答）と、最もあてはまるもの一つをお選びください。（単一回答）



※汗の悩みがある人にもみ聴取
 ※10代の「あてはまるもの」の降順に並び替え

Q9 あなたは、これまでにご自身の「汗」が理由で、以下のような行動をとったり、本来やりたかったことを諦めたりしたことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

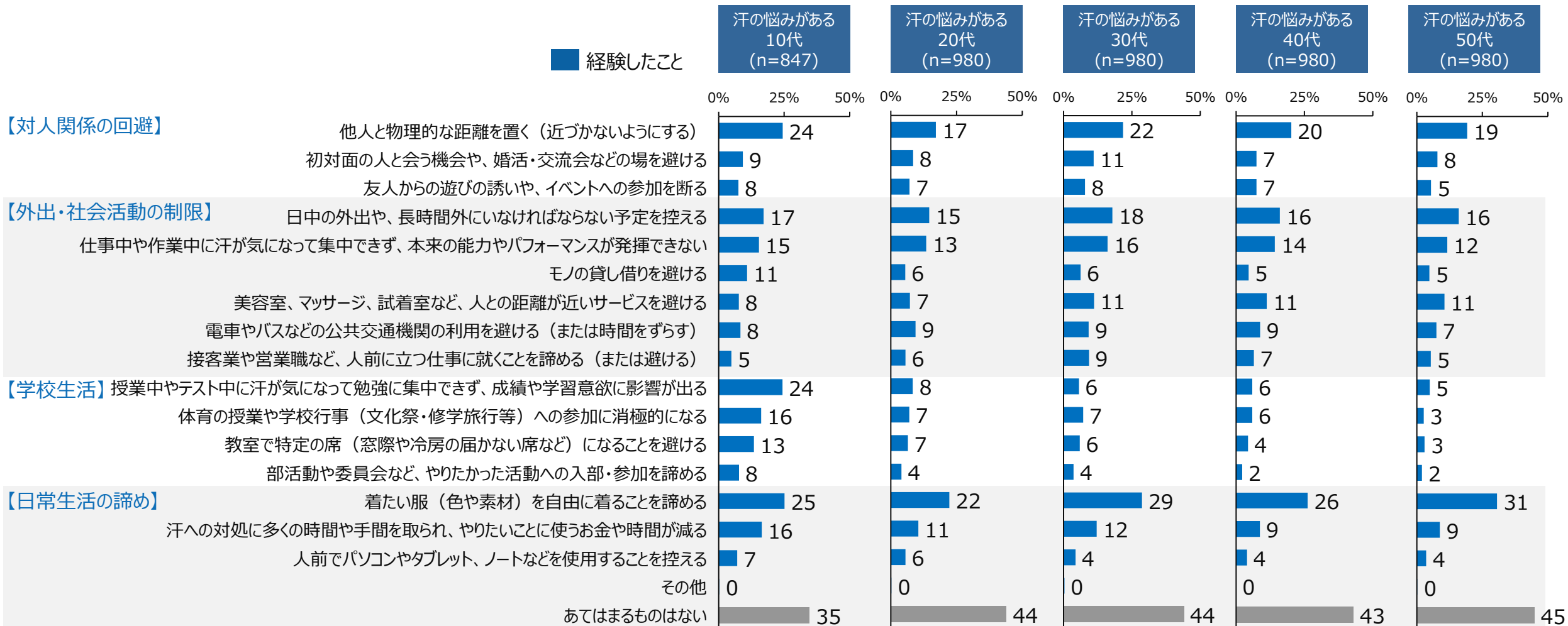


※汗の悩みがある人にもみ聴取
※各項目内の降順に並べ替え

汗による回避行動・機会損失（年代別）

当事者

Q9 あなたは、これまでにご自身の「汗」が理由で、以下のような行動をとったり、本来やりたかったことを諦めたりしたことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）



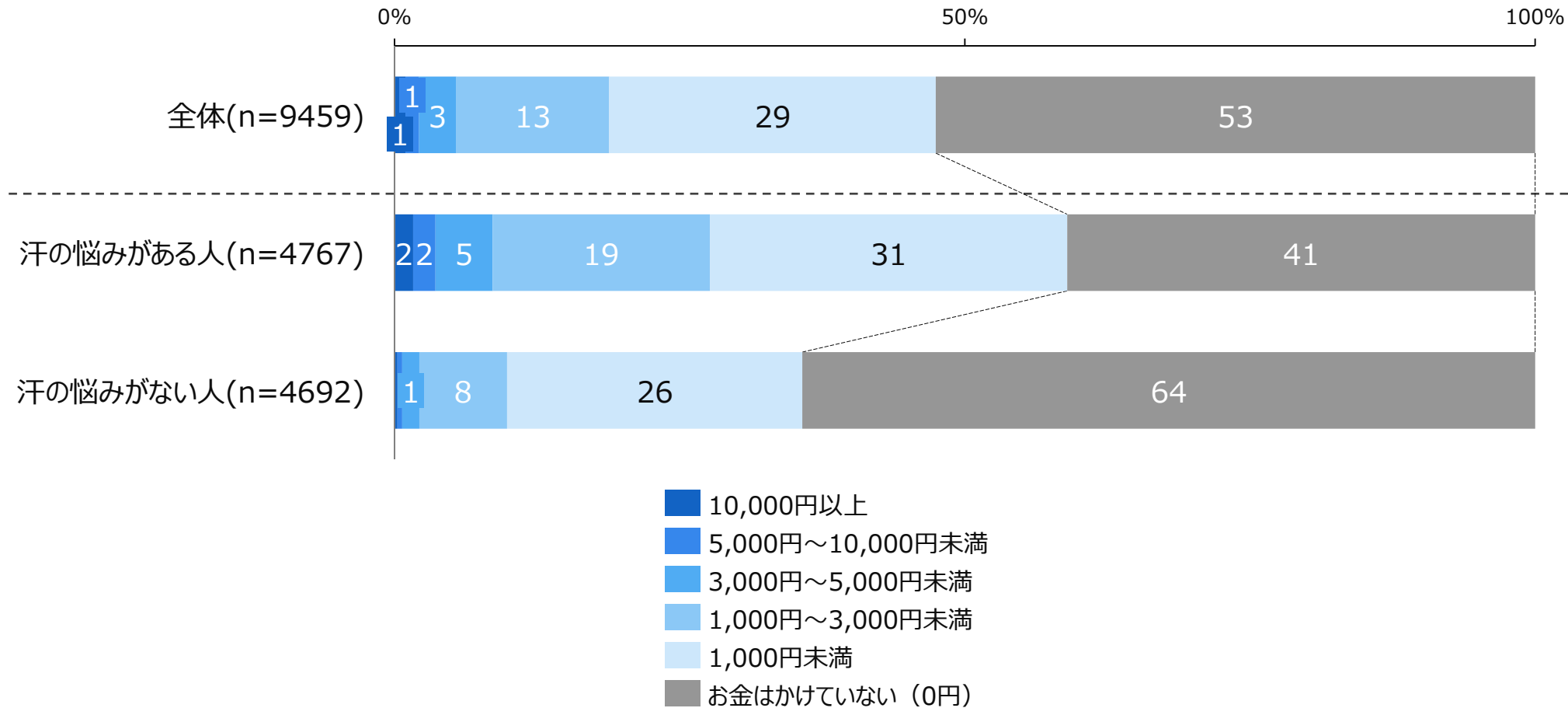
※汗の悩みがある人へのみ聴取
※10代の各項目内の降順に並べ替え

汗の対策のためにかけている費用

当事者

一般

Q10 あなたが、汗の対策（制汗剤、汗拭きシート、着替えの購入、クリーニング代など）のためにかけている費用は、汗が気になる季節（夏場など）、1ヶ月あたり平均でどのくらいですか。（単一回答）

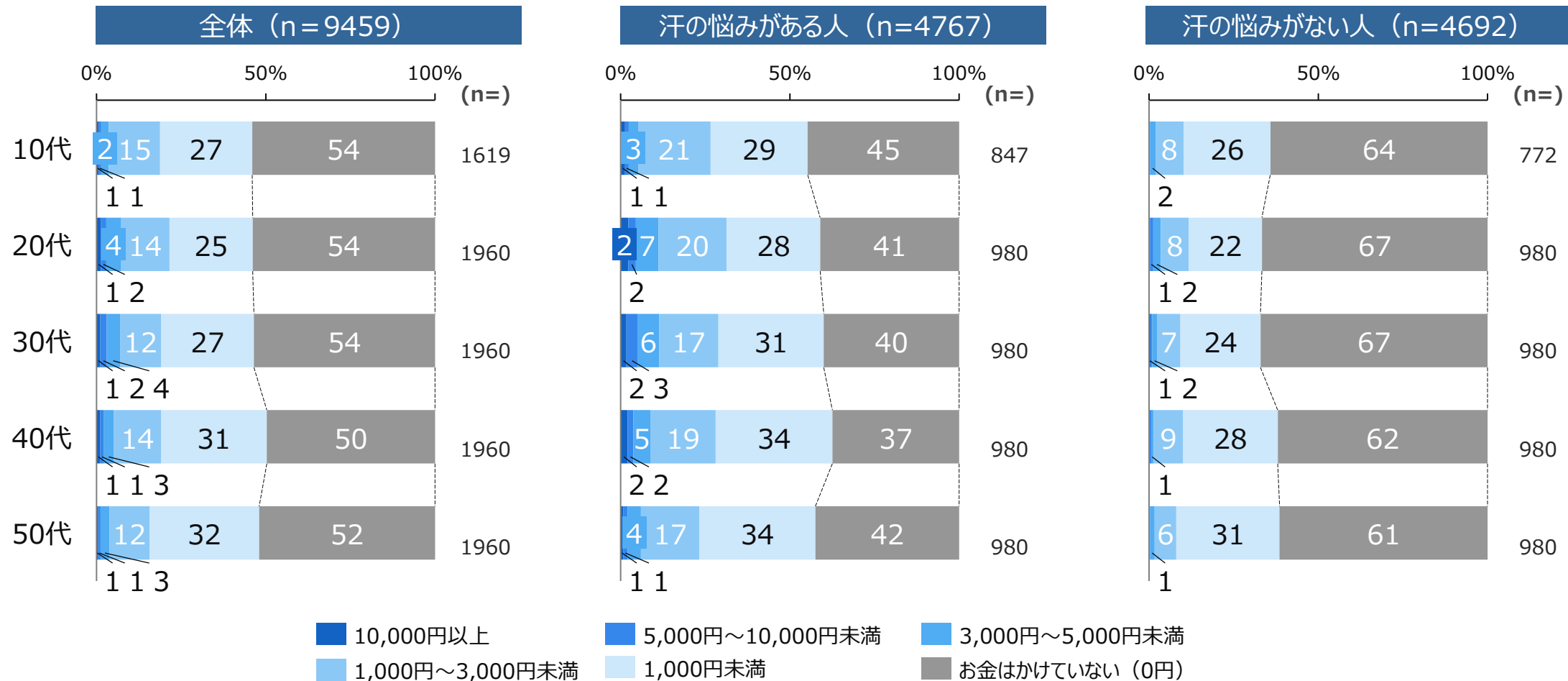


汗の対策のためにかけている費用（年代別）

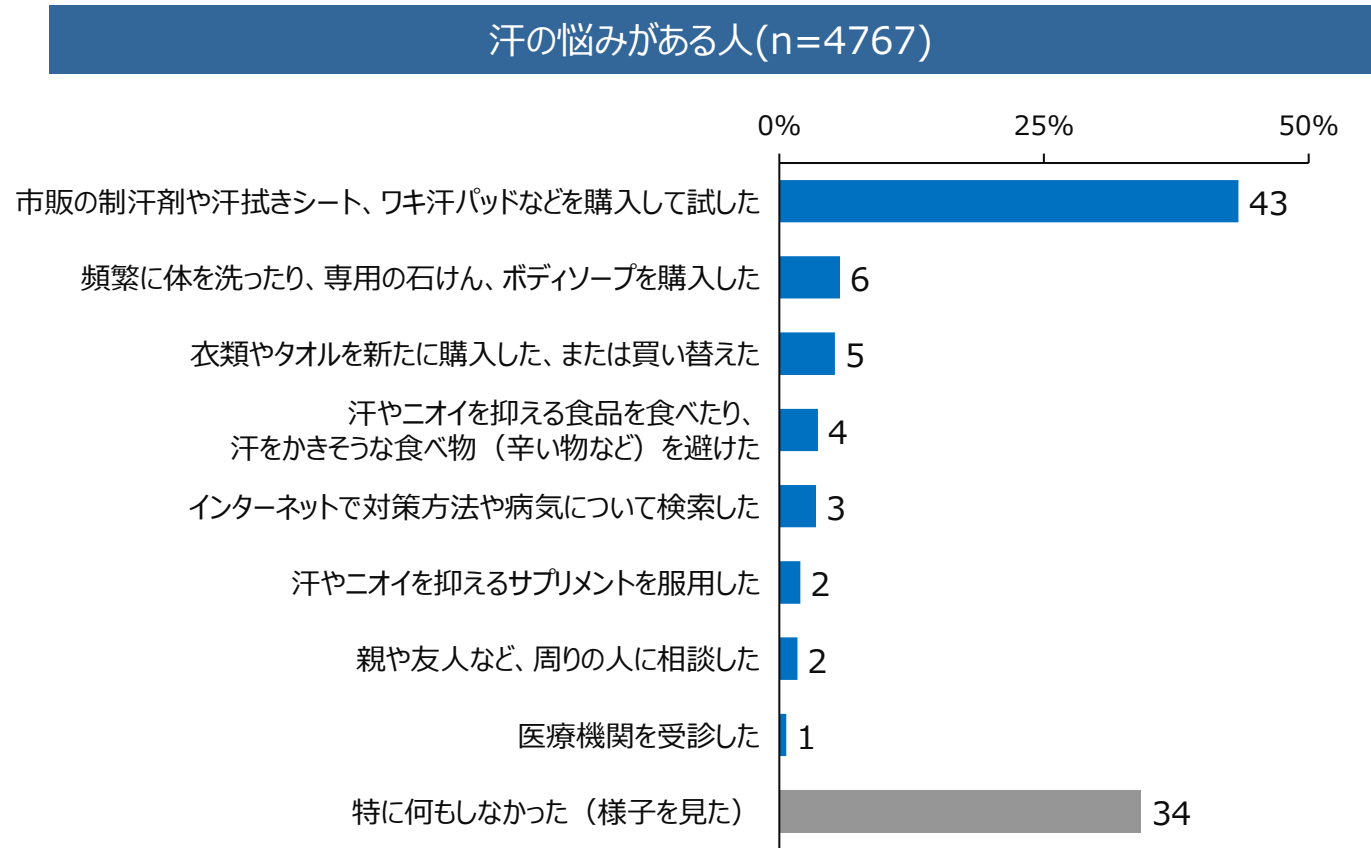
当事者

一般

Q10 あなたが、汗の対策（制汗剤、汗拭きシート、着替えの購入、クリーニング代など）のためにかけている費用は、汗が気になる季節（夏場など）、1ヶ月あたり平均でどのくらいですか。（単一回答）



Q11 あなたがご自身の汗が気になり始めた際、最初にとった行動はどれですか。（単一回答）

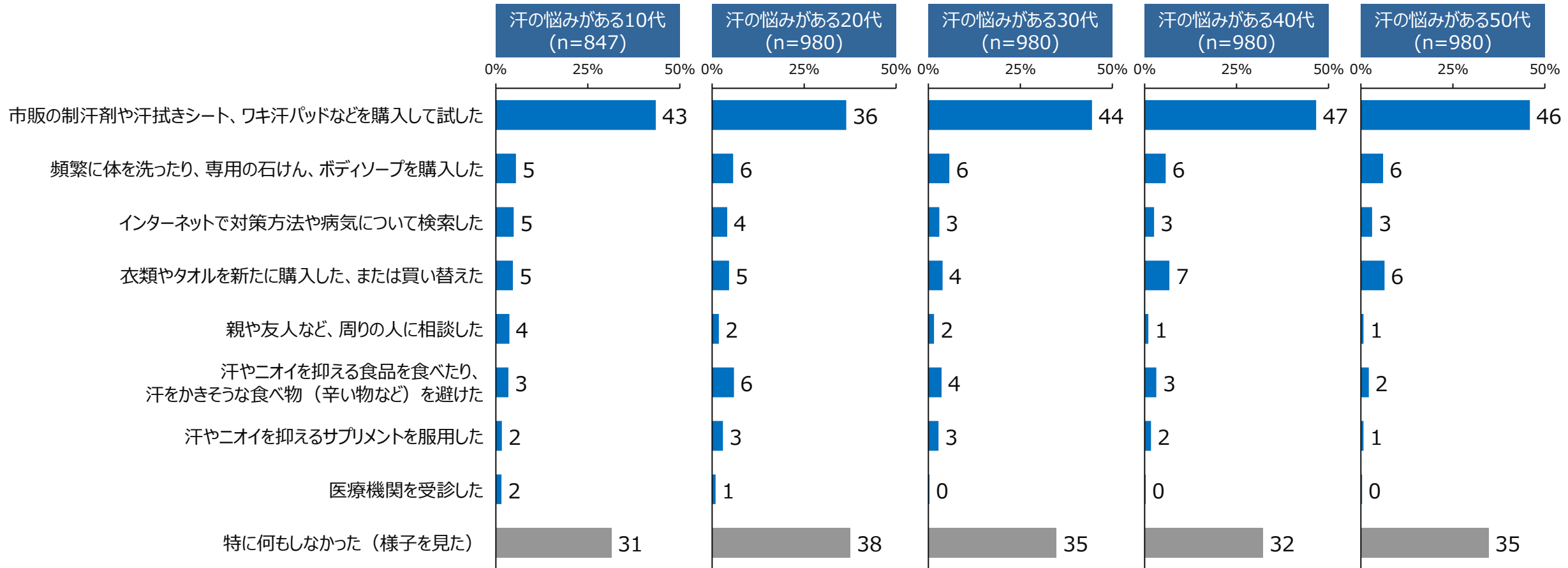


※汗の悩みがある人にもみ聴取
※降順に並び替え

汗が気になって最初にとった行動（年代別）

当事者

Q11 あなたがご自身の汗が気になり始めた際、最初にとった行動はどれですか。（単一回答）



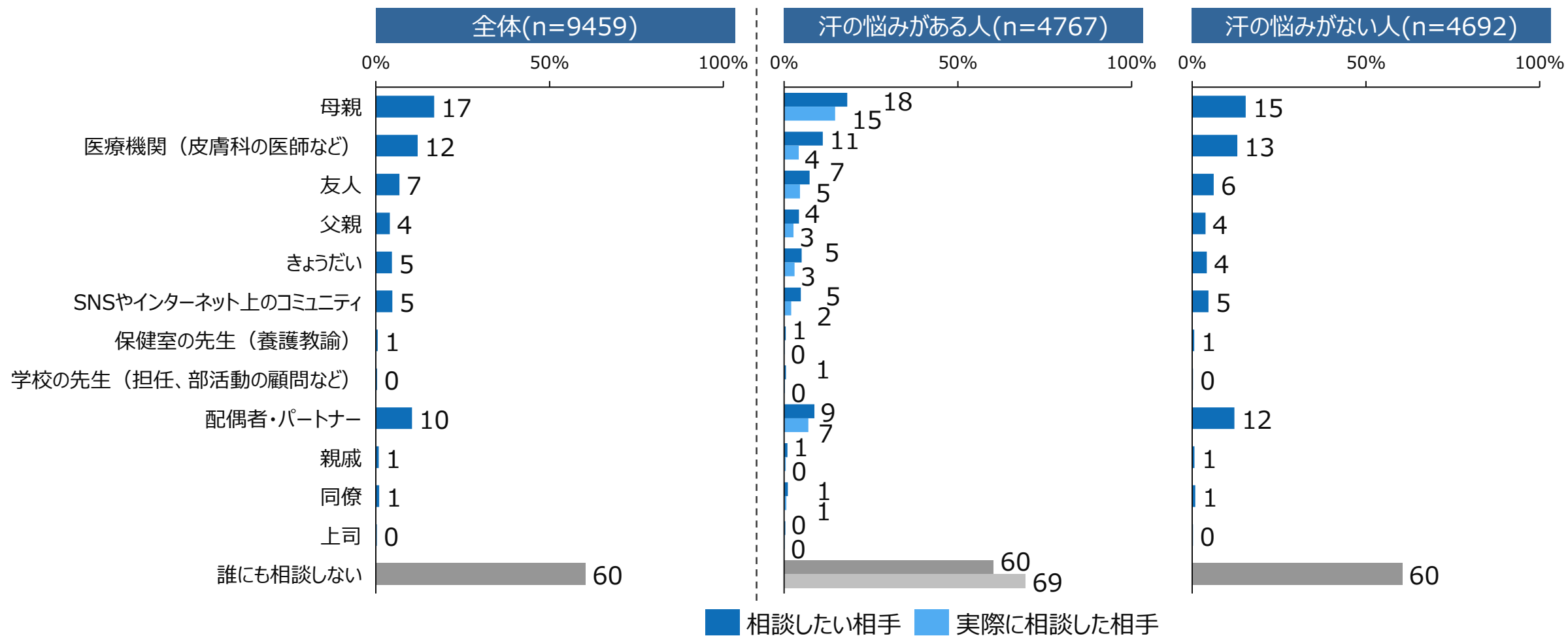
※汗の悩みがある人へのみ聴取
 ※10代の降順に並び替え

「汗」や「発汗量」のことで相談したい相手/実際に相談した相手

当事者

一般

Q12 あなたは、ご自身の「汗」や「発汗量」のことで、誰に相談したいですか。悩みがない方は、もし悩んでいたとしたら相談するか、でお答えください。
あなたは、ご自身の「汗」や「発汗量」のことで、誰に相談したいですか。また、実際に相談したことがある相手をお教えてください。（複数回答）



※10代降順（次頁参照）に並び替え

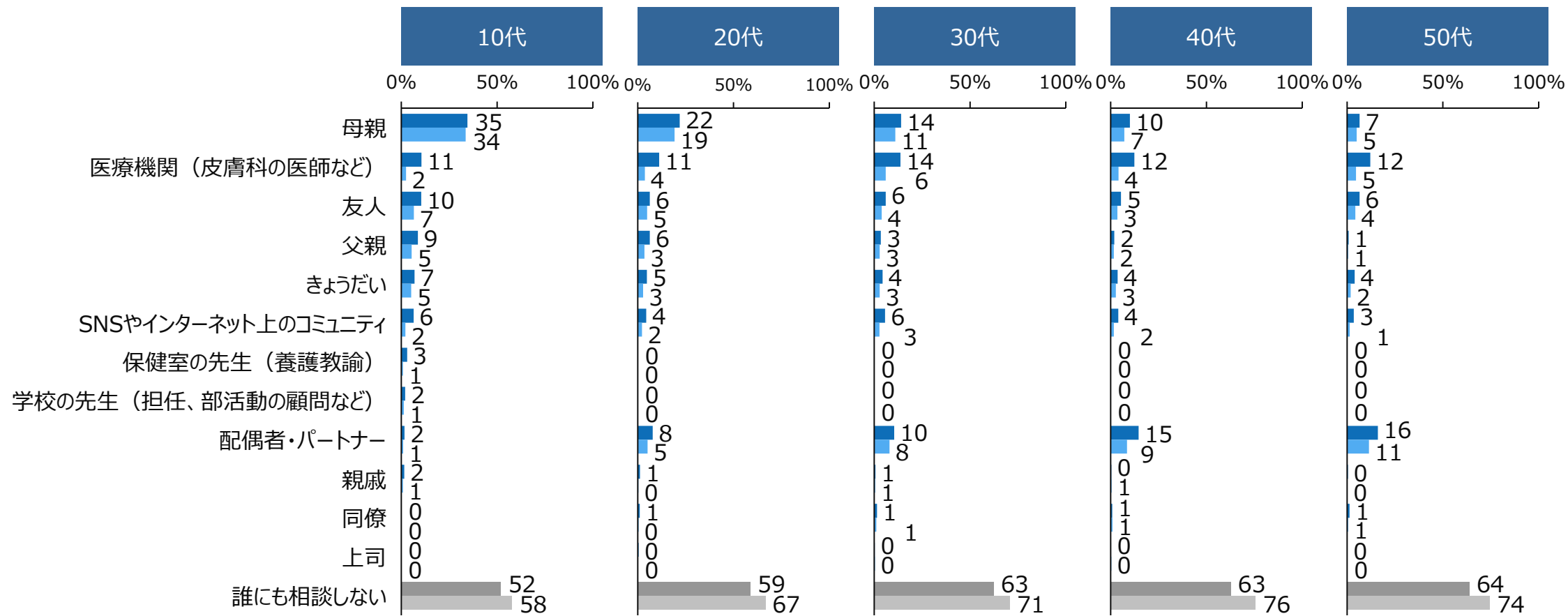
※「実際に相談した相手」は汗の悩みがある方のみ聴取

「汗」や「発汗量」のことで相談したい/実際に相談した相手（年代別）

当事者

一般

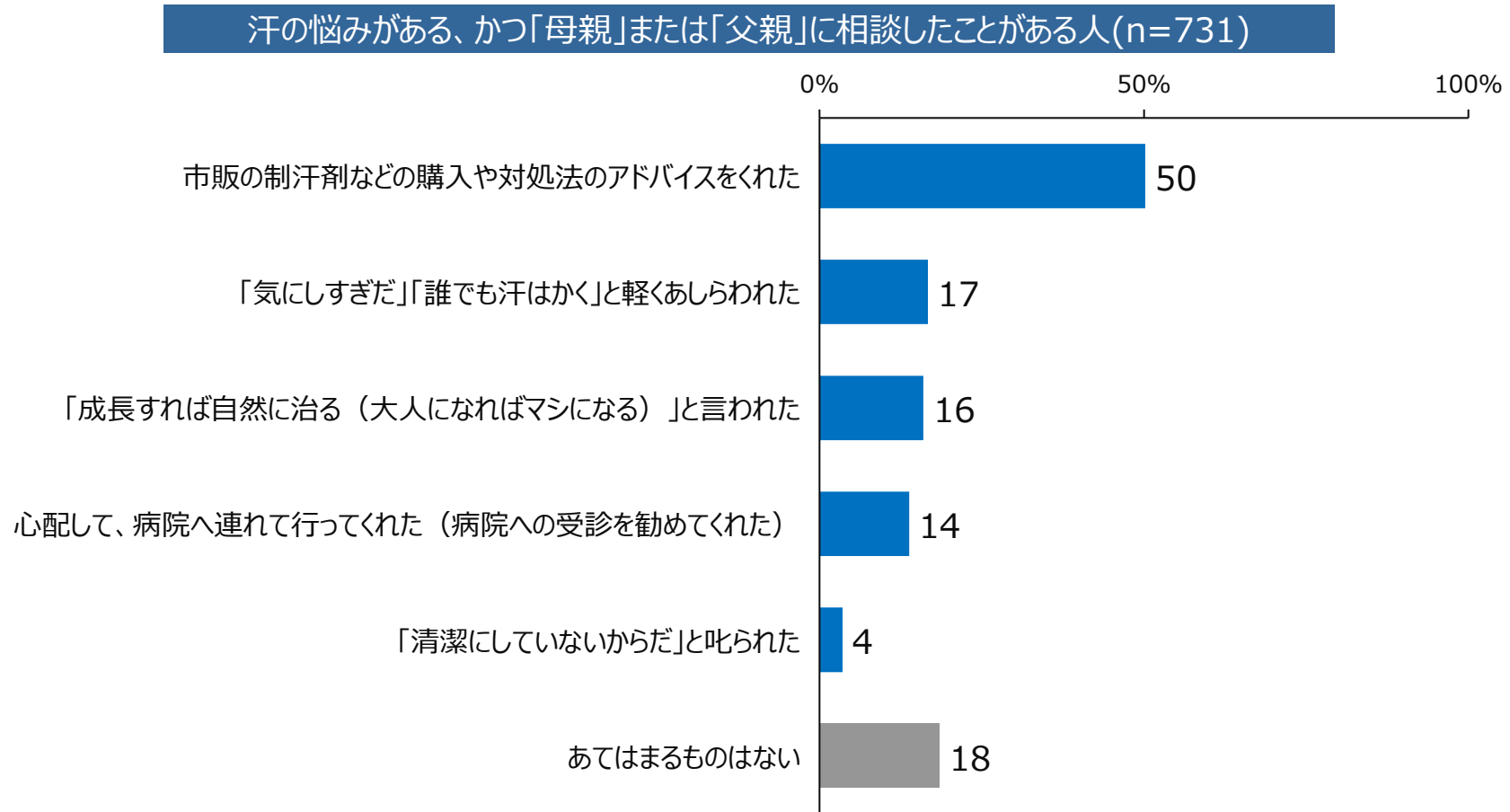
Q12_2 あなたは、ご自身の「汗」や「発汗量」のことで、誰に相談したいですか。（複数回答）また、実際に相談したことがある相手をお教えてください。（複数回答）



※10代の「相談したい相手」の降順に並び替え
 ※「実際に相談した相手」は汗の悩みがある方のみ聴取

相談したい相手 (n=)	1619	1960	1960	1960	1960
実際に相談した相手 (n=)	847	980	980	980	980

Q13 前問で「母親」または「父親」に相談したことがある方にお伺いします。汗の悩みを親御さんに話した際、どのような反応が返ってきましたか。（複数回答）

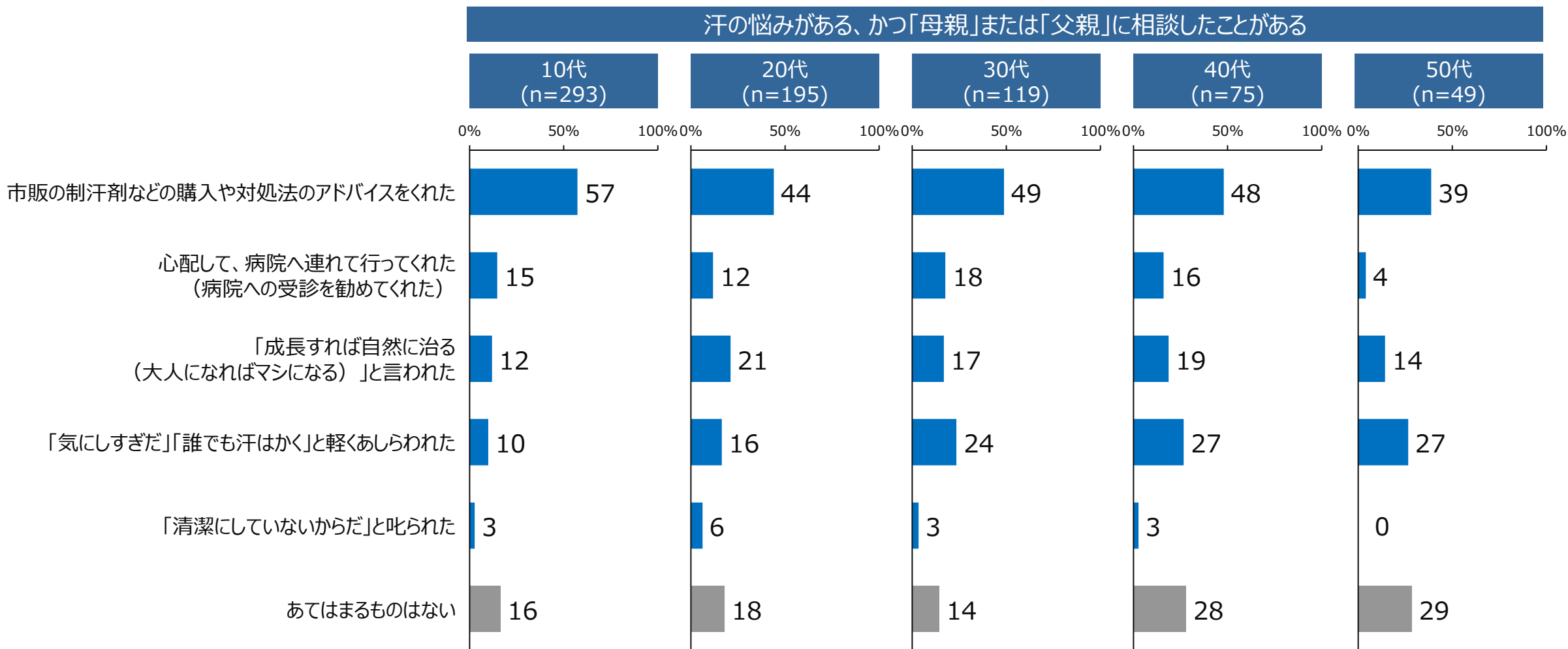


※汗の悩みがある人にもみ聴取
 ※降順に並び替え

汗の悩みを親御さんに話した際の反応（年代別）

当事者

Q13 前問で「母親」または「父親」に相談したことがある方にお伺いします。汗の悩みを親御さんに話した際、どのような反応が返ってきましたか。（複数回答）



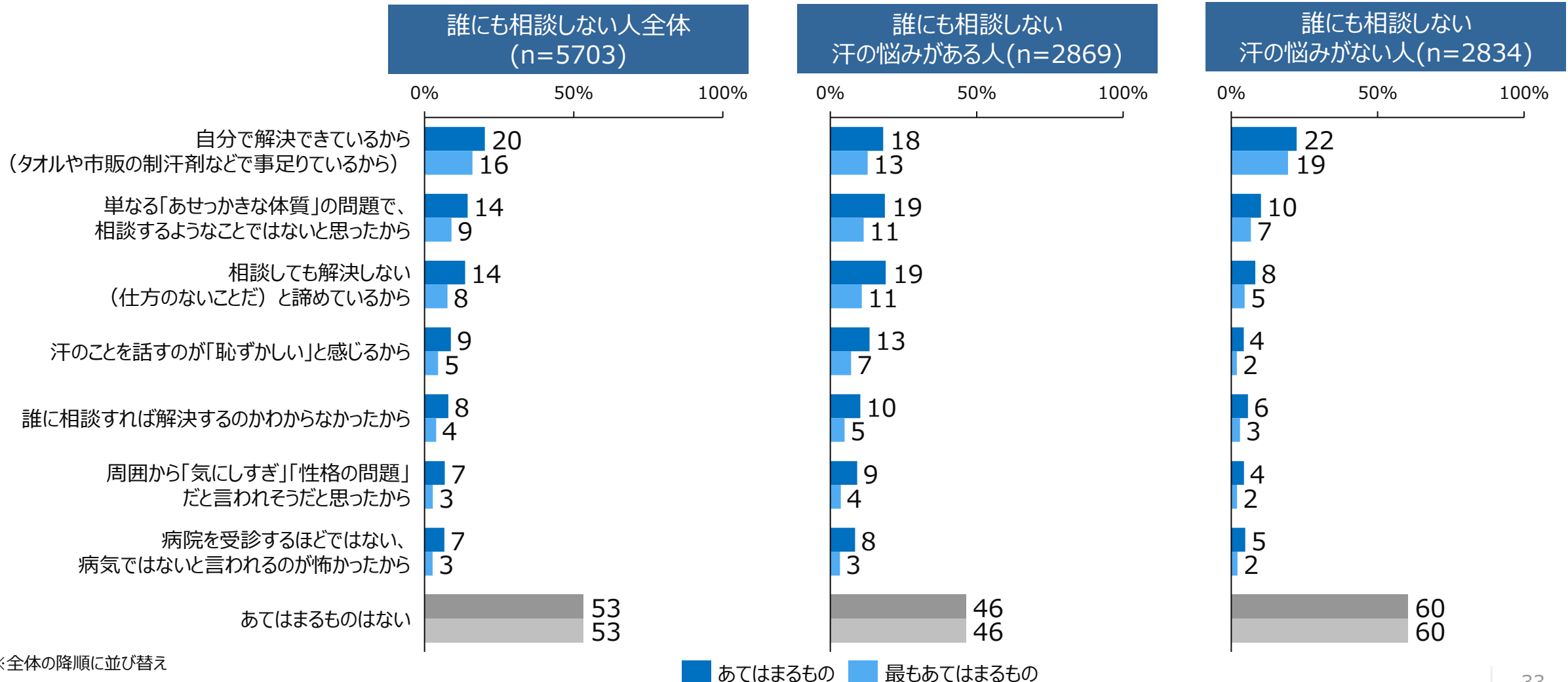
※汗の悩みがある人にもみ聴取
※10代の降順に並び替え

「汗」や「発汗量」のことについて誰にも相談しない（できない）理由

当事者

一般

Q14 前問で「誰にも相談しない」とお答えの方にお聞きます。相談しない（できない）理由はなんですか。あてはまるものすべてと、そのうち最もあてはまるものをお選びください。あてはまるもの（複数回答）／最もあてはまるもの（単一回答）



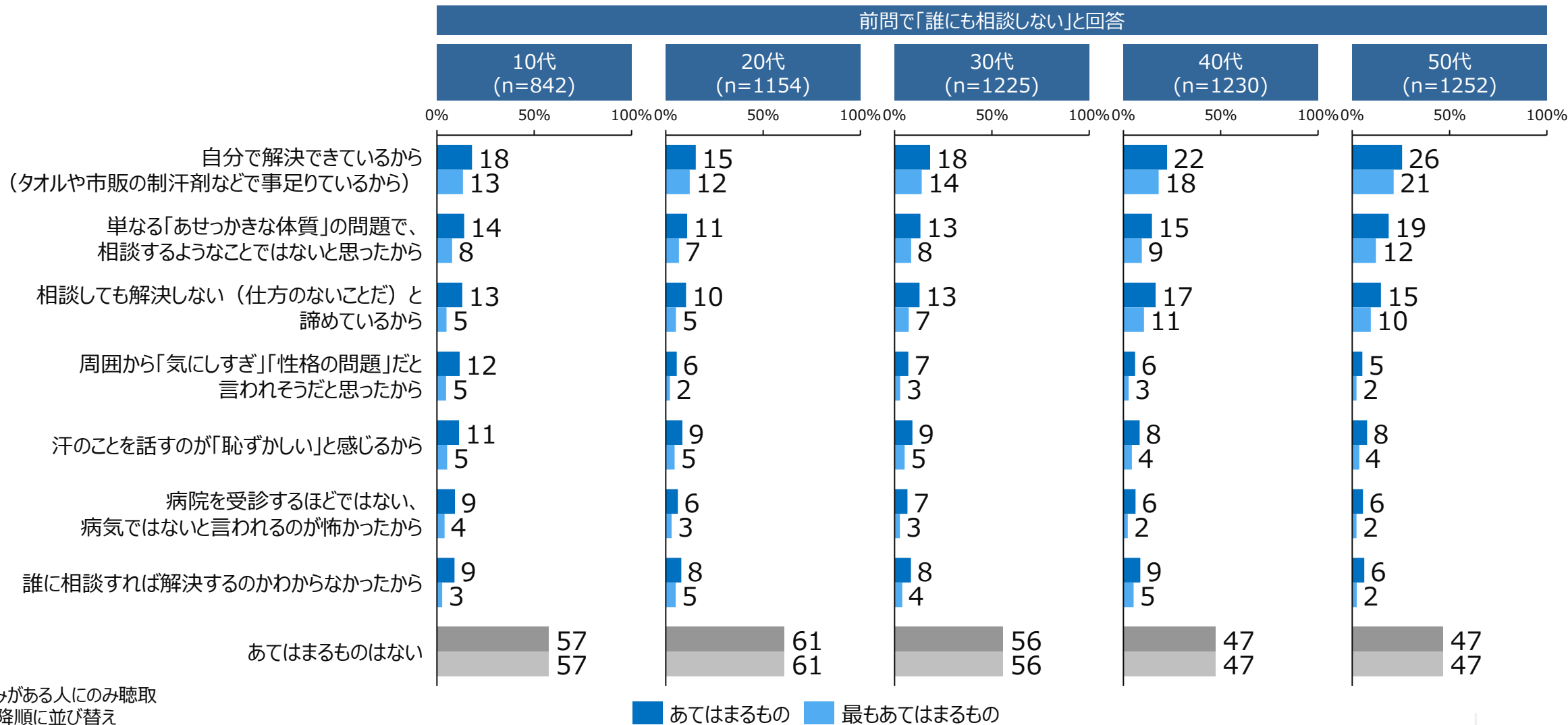
※全体の降順に並び替え

「汗」や「発汗量」のことについて誰にも相談しない（できない）理由（年代別）

当事者

一般

Q14 前問で「誰にも相談しない」とお答えの方にお聞きします。相談しない（できない）理由はなんですか。あてはまるものすべてと、そのうち最もあてはまるものをお選びください。あてはまるもの（複数回答）／最もあてはまるもの（単一回答）

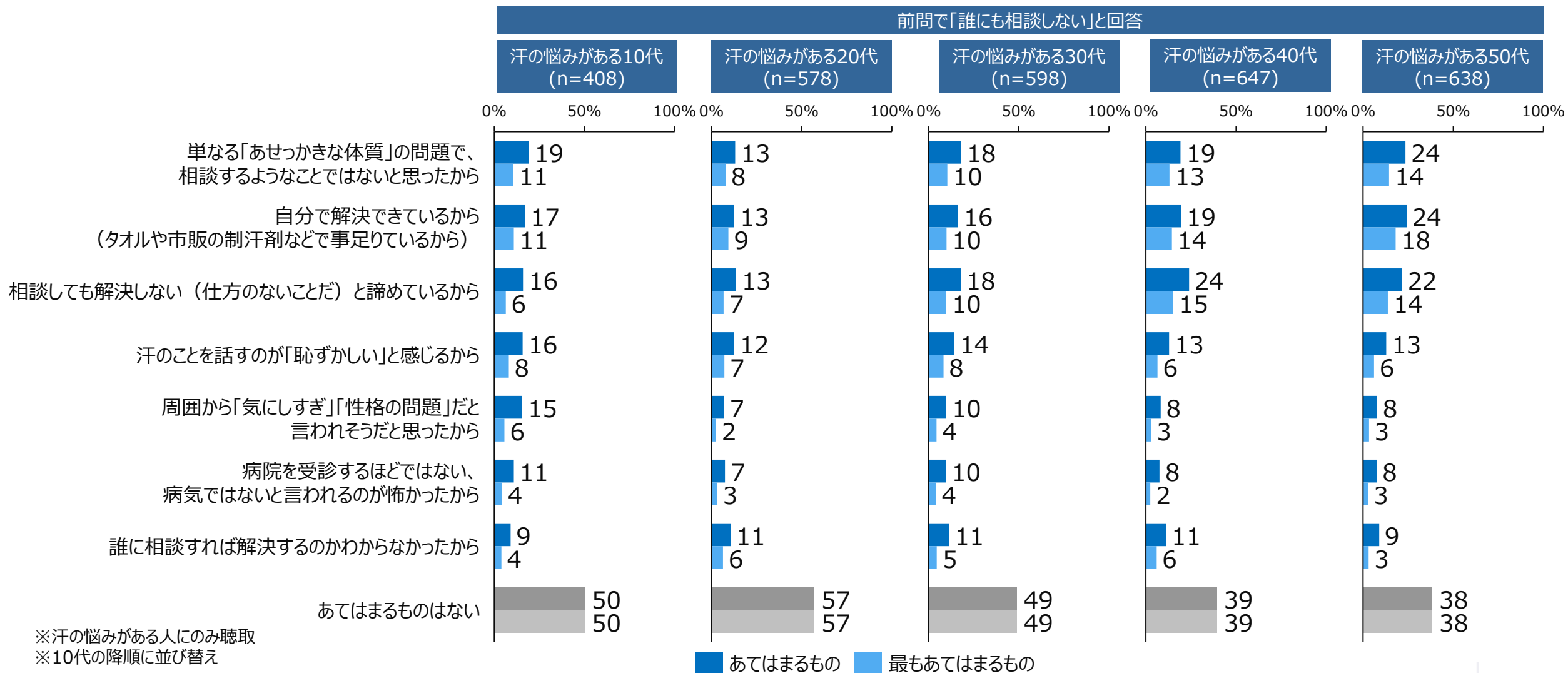


※汗の悩みがある人へのみ聴取
※10代の降順に並び替え

「汗」や「発汗量」のことにについて誰にも相談しない（できない）理由（年代別・汗の悩みがある人）

当事者

Q14 前問で「誰にも相談しない」とお答えの方にお聞きします。相談しない（できない）理由はなんですか。あてはまるものすべてと、そのうち最もあてはまるものをお選びください。あてはまるもの（複数回答）／最もあてはまるもの（単一回答）



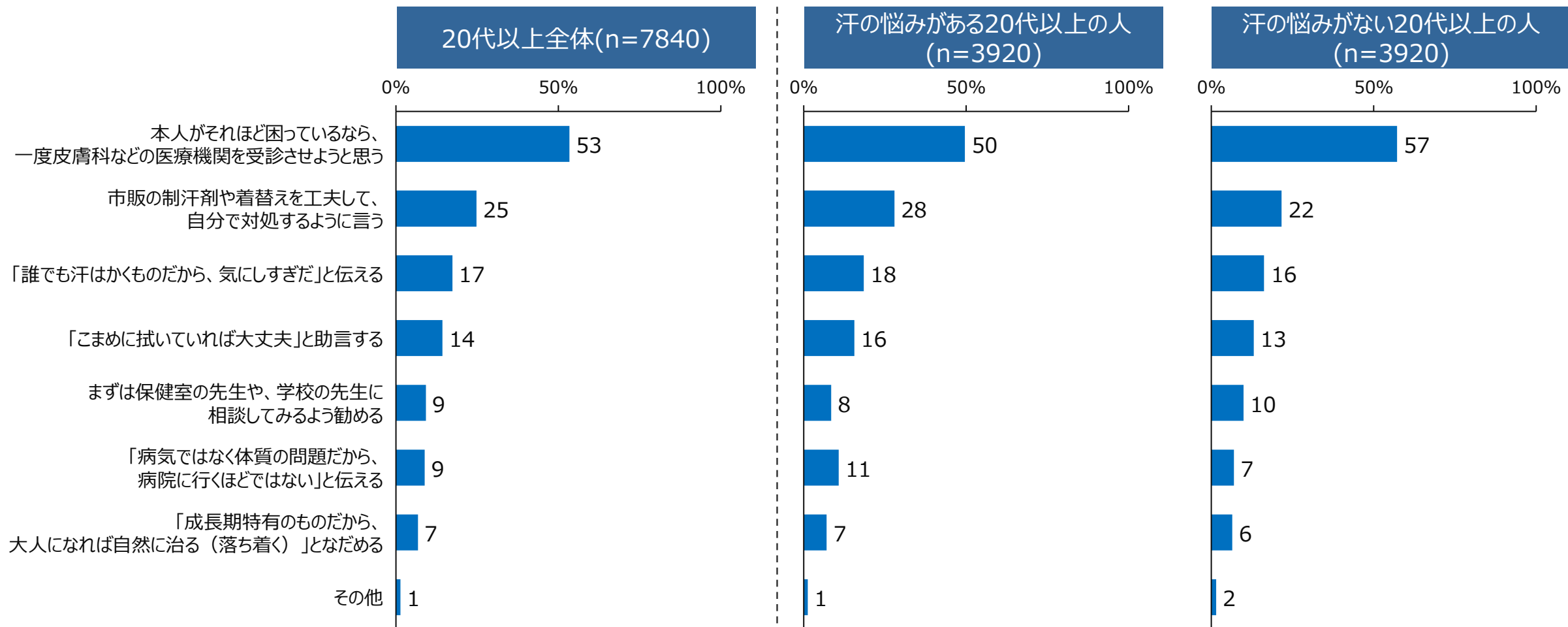
※汗の悩みがある人にもみ聴取
 ※10代の降順に並び替え

子どもから汗の悩みを相談された時の対応

当事者

一般

Q15 もし、あなたに「10代（中高生）のお子さま」がいると仮定します。（実際にいらっしゃる方は、ご自身のお子さまのこととしてお答えください）そのお子さまから、「毎日、汗の量が異常に多くて、学校生活でとても困っている」と相談されたとしたら、親としてどのように考え、対応すると思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）



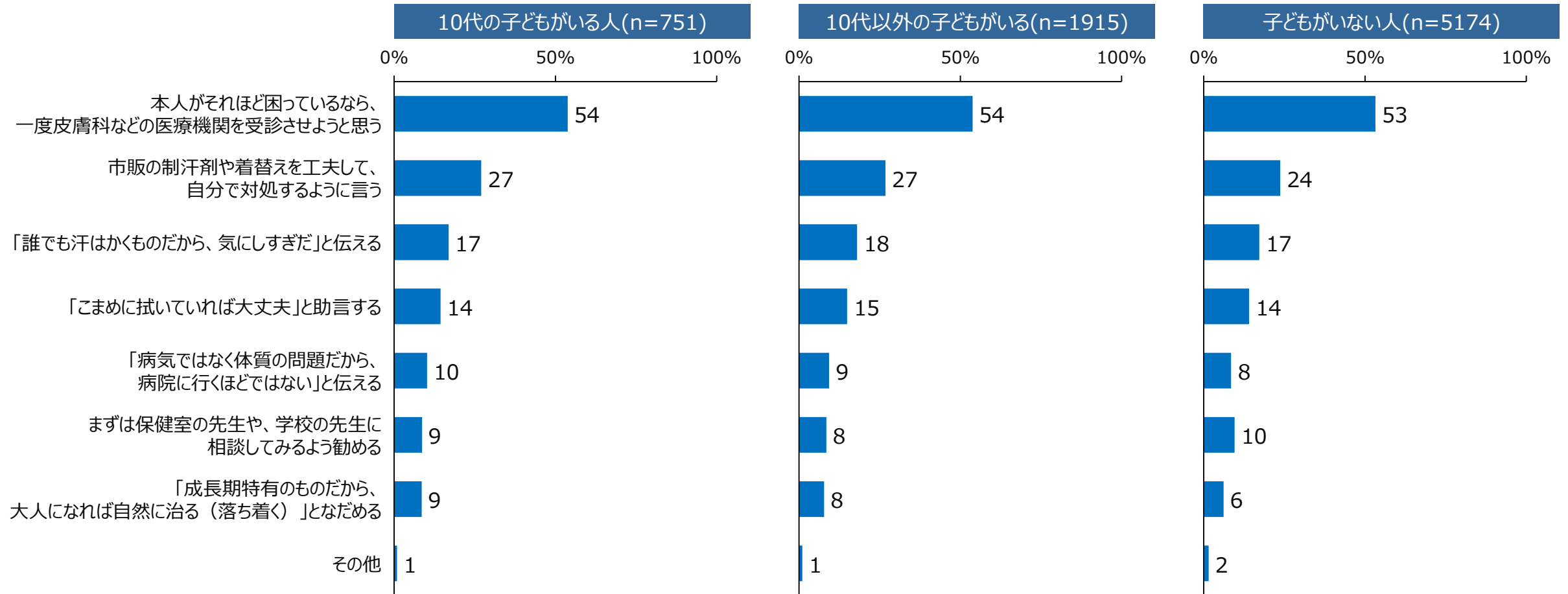
※20代以上の方にのみ聴取
 ※全体の降順に並び替え

子どもから汗の悩みを相談された時の対応（10代の子どもがいる）

当事者

一般

Q15 もし、あなたに「10代（中高生）のお子さま」がいると仮定します。（実際にいらっしゃる方は、ご自身のお子さまのこととしてお答えください）そのお子さまから、「毎日、汗の量が異常に多くて、学校生活でとても困っている」と相談されたとしたら、親としてどのように考え、対応すると思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）



※20代以上の方にのみ聴取

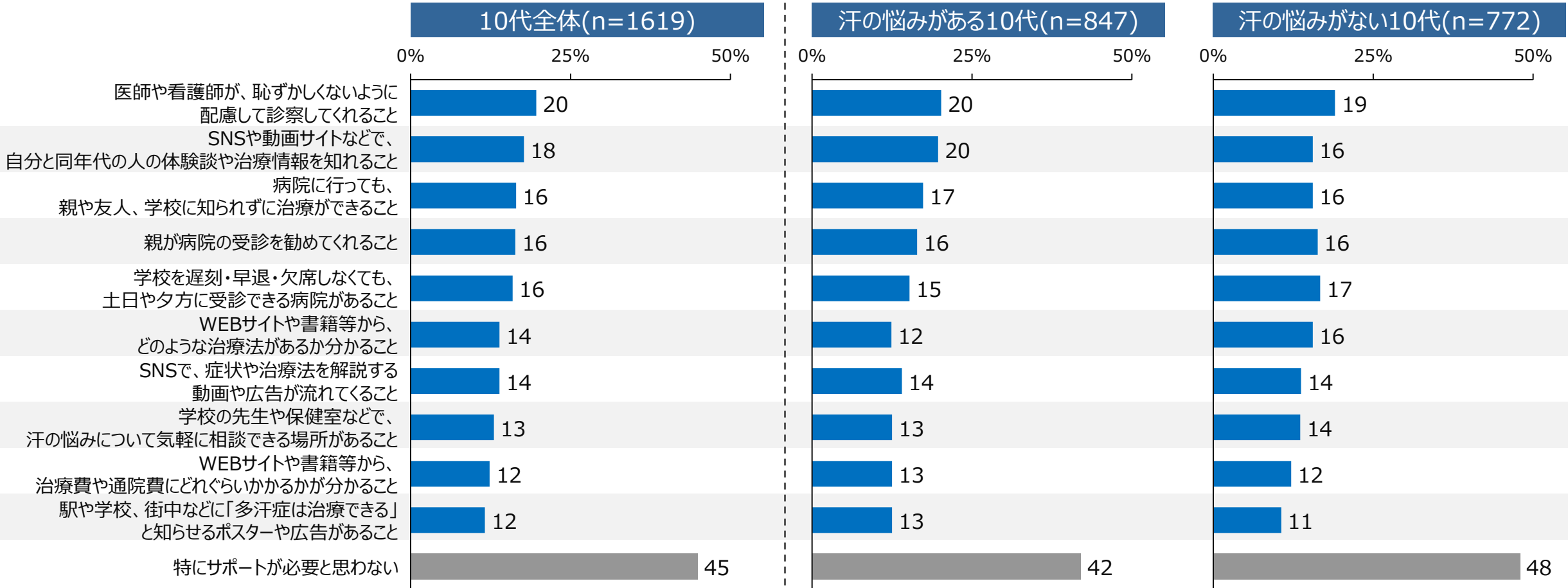
※10代の子どもがいる人の降順に並び替え

10代が汗の悩みを相談しやすくなるためのサポート（10代のみ）

当事者

一般

Q15SQ もし、あなたが「汗の悩み」を解決しようとしたり、病院を受診しようとしたりする場合、どのような環境やサポートがあれば、もっと行動しやすくなる（相談・受診しやすくなる）と思いますか。（複数回答）



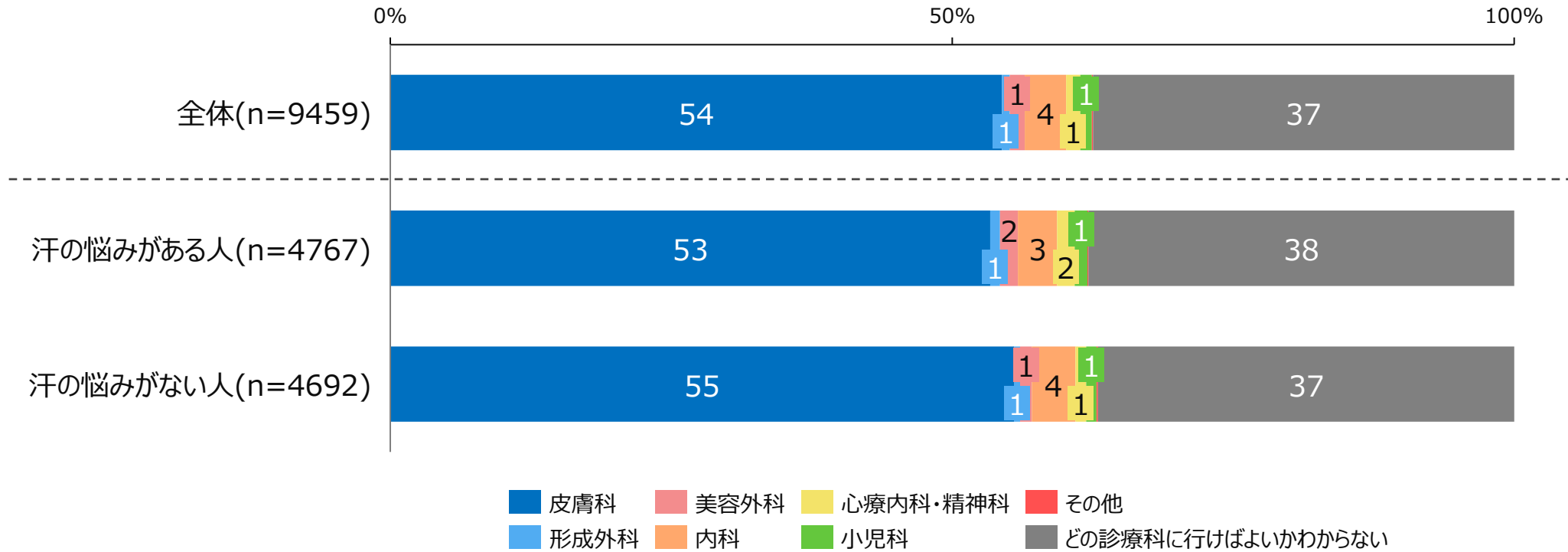
※10代全体の降順に並び替え

汗の相談をするのに適切な診療科

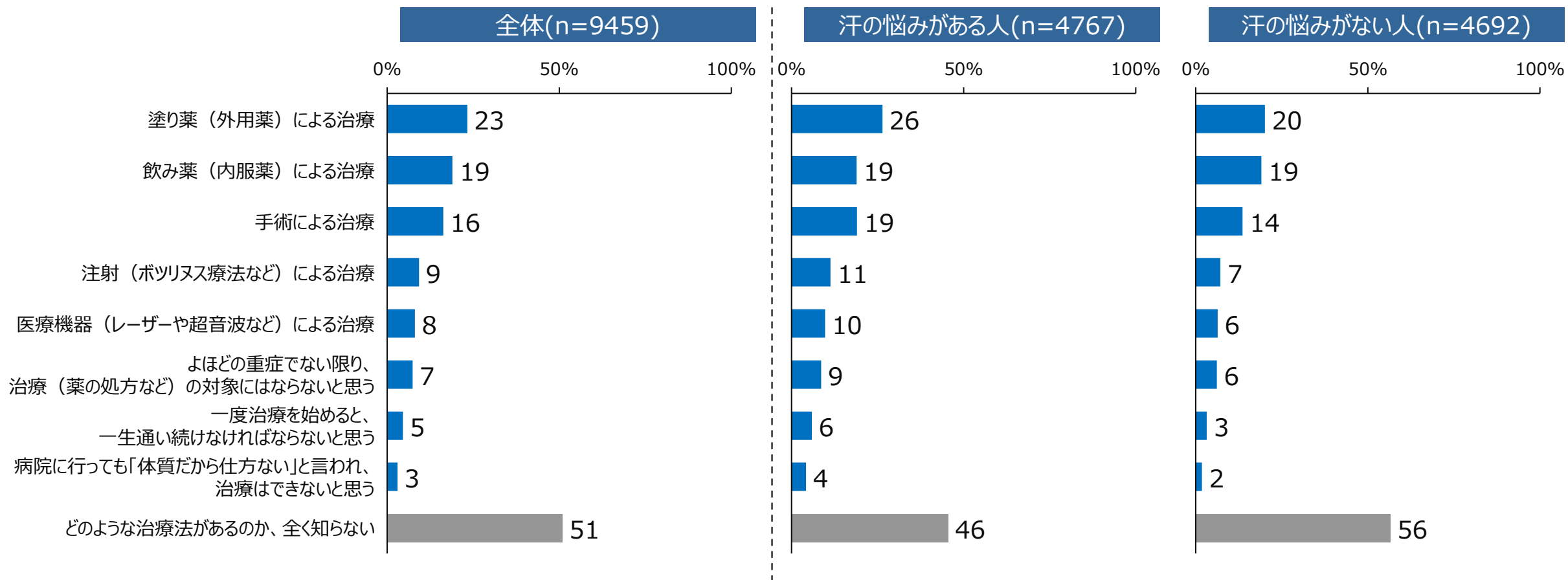
当事者

一般

Q16SQ あなたは、汗の悩みで医療機関に相談・受診する場合、何科に相談・受診するのが適切だと思いますか。（単一回答）



Q16 あなたは、医療機関（皮膚科など）で行われる「多汗症」の治療について、どのようなイメージや知識を持っていますか。ご自身の認識にあてはまるものをすべてお選びください。
（複数回答）

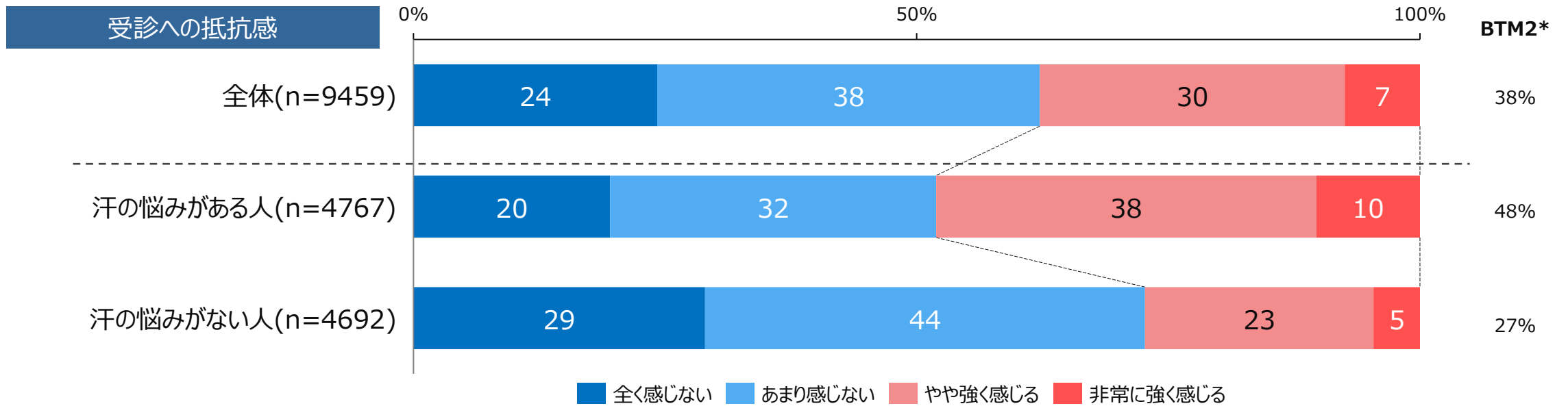


汗の悩みについて医療機関（皮膚科など）に相談・受診することのためらいや抵抗感

当事者

一般

Q17 あなたは、ご自身の汗の悩みについて医療機関（皮膚科など）に相談・受診することに対し、どの程度「ためらい」や「抵抗感」を感じますか。あてはまるものをお選びください。相談・受診をしたことがある方は、初めて医療機関を受診する前のことを思い出してお答えください。（単一回答）



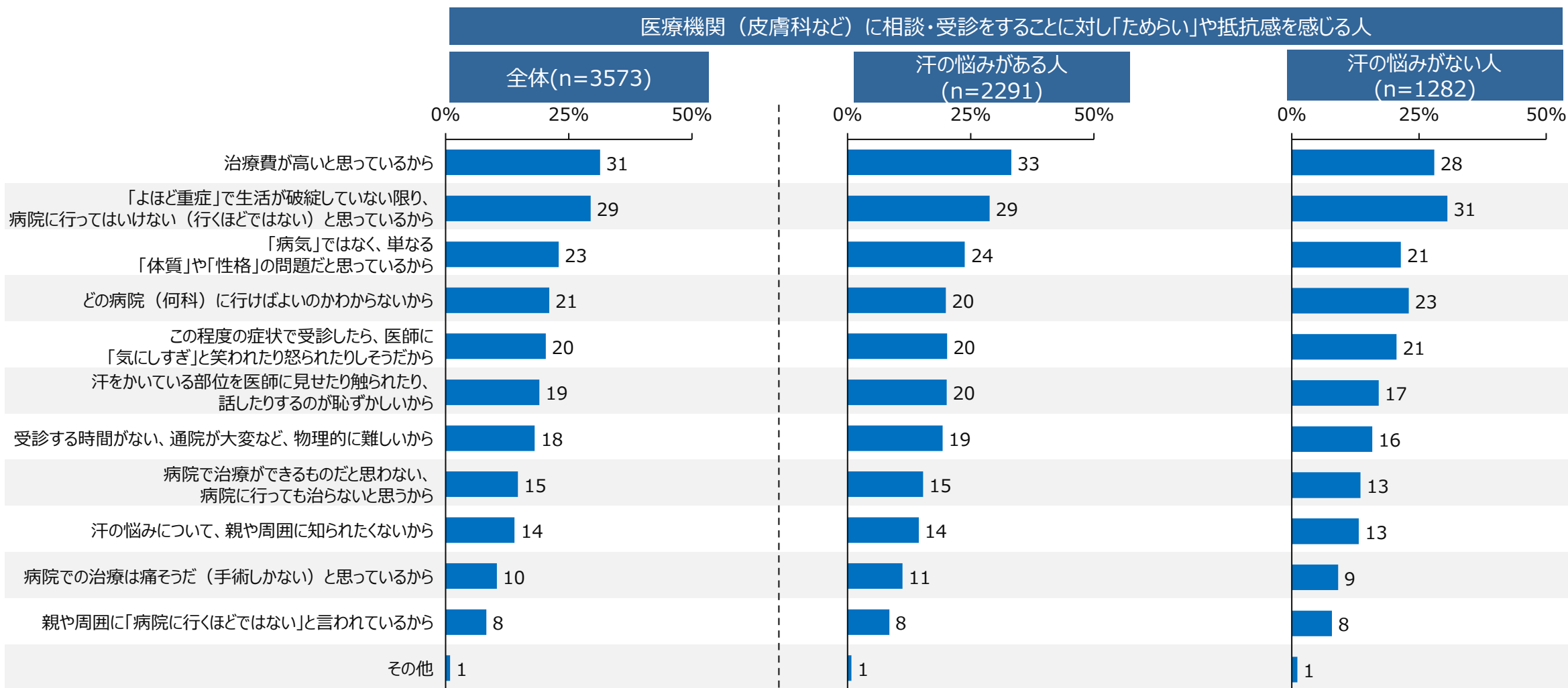
*BTM2：「非常に強く感じる」、「やや強く感じる」計

医療機関への相談・受診に対して「ためらい」や「抵抗感」を感じる理由

当事者

一般

Q18 前問で医療機関（皮膚科など）に相談・受診をすることに対し、「ためらい」や「抵抗感」を感じるとお答えいただきました。相談・受診することに対して「ためらい」や「抵抗感」を感じる理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

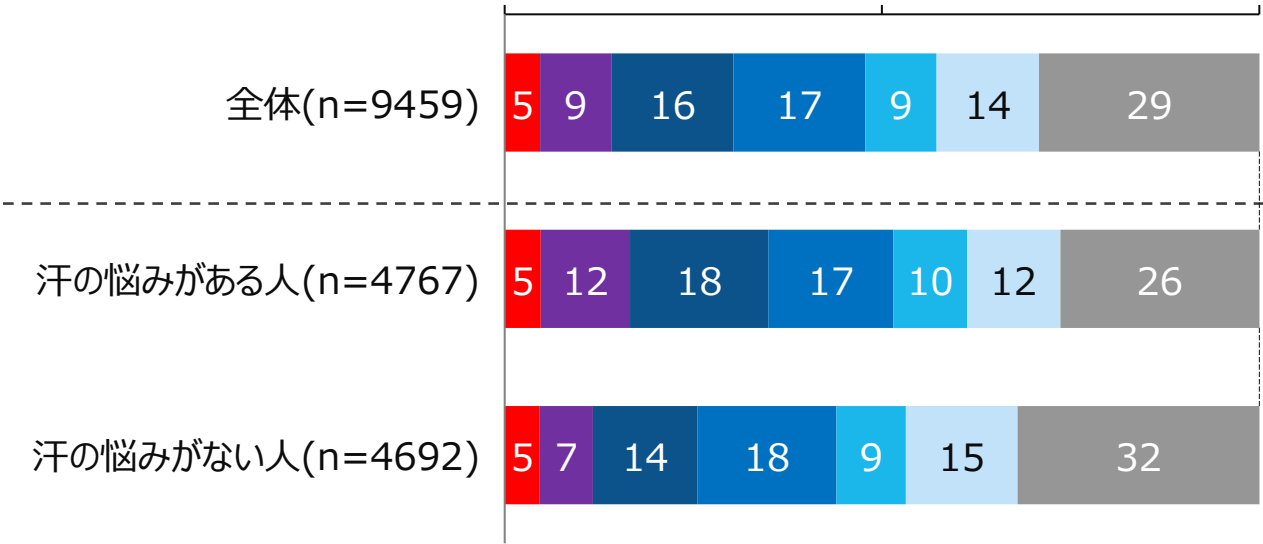


※全体の降順に並び替え

Q19 あなたは、「汗」について医療機関（皮膚科など）を受診したり、医師に相談したりしてもよいのは、どの程度の状態（レベル）からだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。（単一回答）

医療機関受診や医師への相談基準

0% 50% 100%



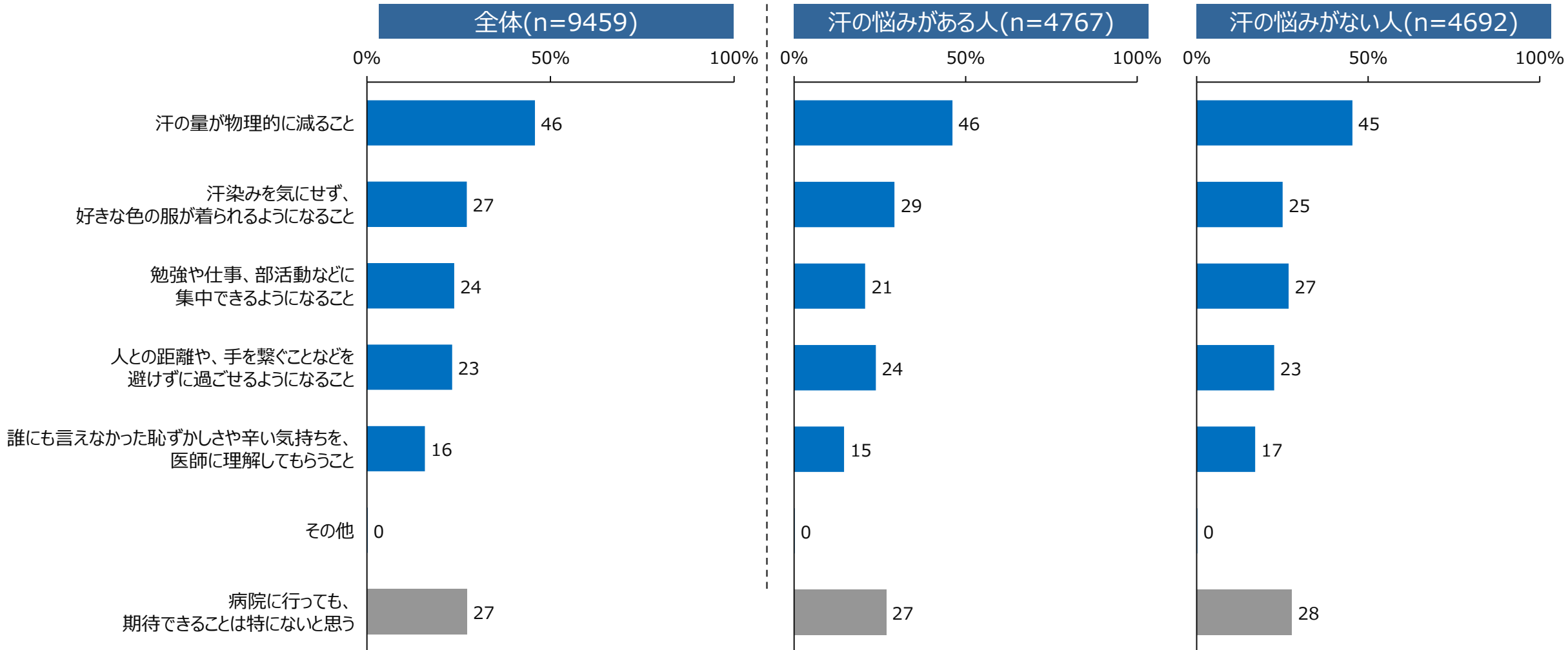
- 汗は体質の問題なので、どのような状態でも病院に行く必要はないと思う
- 汗がしたたり落ちるなど、誰が見ても明らかに重症な場合のみ
- 仕事や勉強が全く手につかないなど、日常生活が送れないほど深刻な場合のみ
- 服の汗染みや、紙が濡れるなどの「実害」や「不便」がある場合
- 実害はなくても、本人が「人目」を気にしている場合
- 汗の量に関わらず、本人が「少しでも困っている・不快だ」と感じるならいつでも
- わからない

医療機関での汗の治療に最も期待する効果・変化/医師に求めていること

当事者

一般

Q20 あなたが、もし医療機関（皮膚科など）で汗の治療を受けるとしたら、どのような効果や変化を最も期待しますか。あるいは、医師に求めていることは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

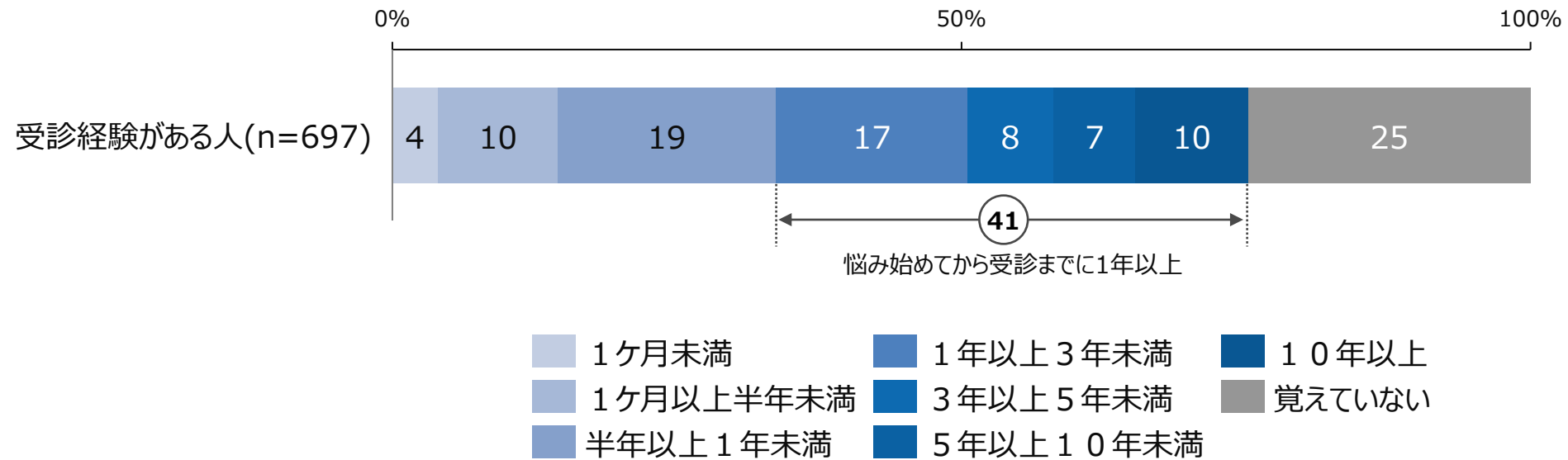


※全体の降順に並び替え

汗の悩みを感じ始めてから受診するまでの期間

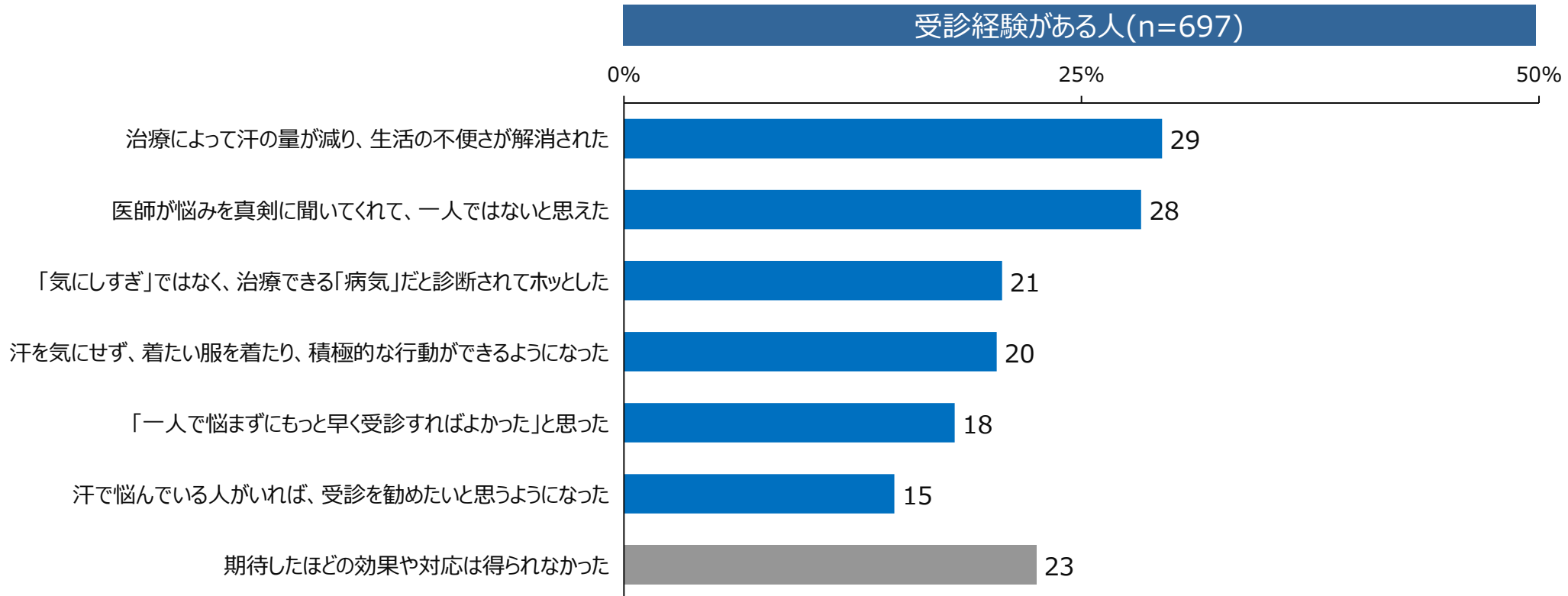
当事者

Q21SQ 汗の悩みで受診した経験がある方にお伺いします。あなたが、汗の悩みについて医療機関を初めて受診したのは、ご自身が汗について悩み始めてから、どのくらいの期間が経ってからでしたか。おおよその期間をお選びください。（単一回答）



※汗の悩みがある人へのみ聴取
※受診経験がある人へのみ聴取

Q21 汗の悩みで受診した経験がある方にお伺いします。医師に相談したり治療を受けたりしたことで、気持ちや生活にどのような変化がありましたか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）



※汗の悩みがある人にもみ聴取

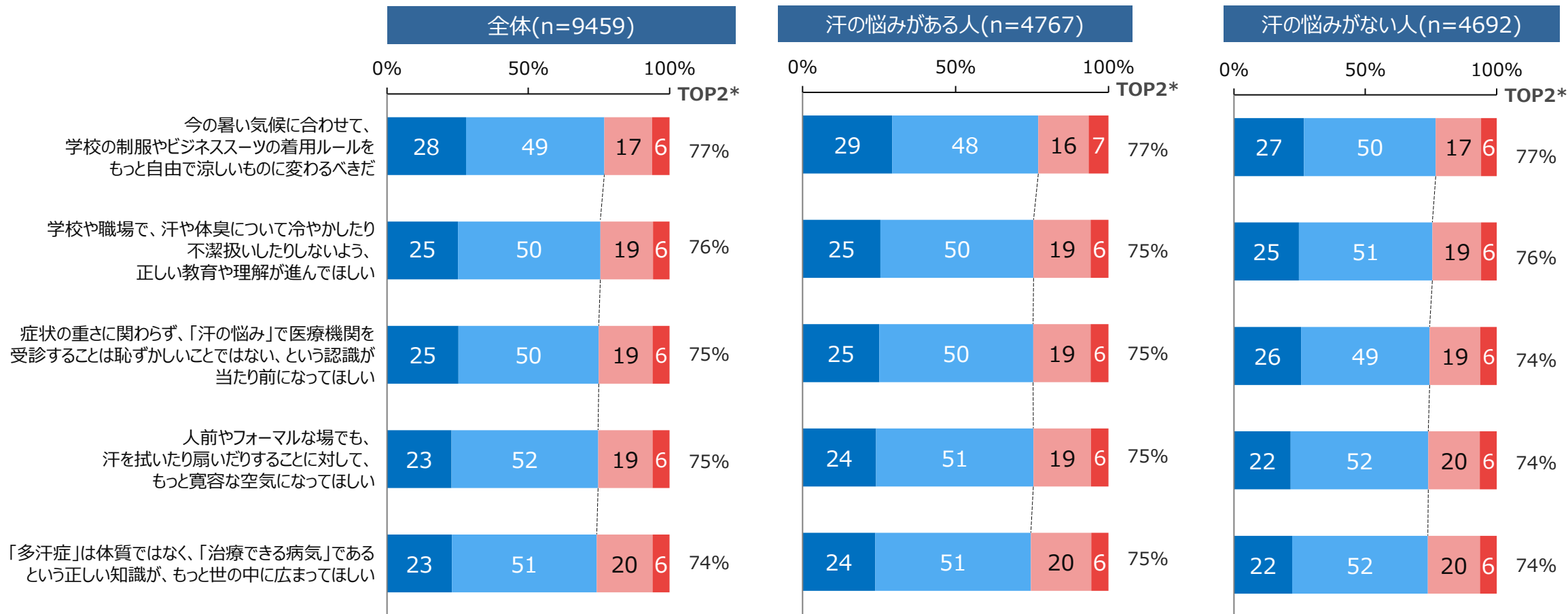
※降順に並び替え

汗の悩みに対する社会への要望

当事者

一般

Q22 もし、汗に関する社会の認識や環境が変わり、誰もがより過ごしやすいとしたら、あなたは次のような変化を望みますか。（各項目単一回答）



*TOP2 : 「非常にそう思う」、「ややそう思う」計
 ※全体のTOP2降順に並び替え

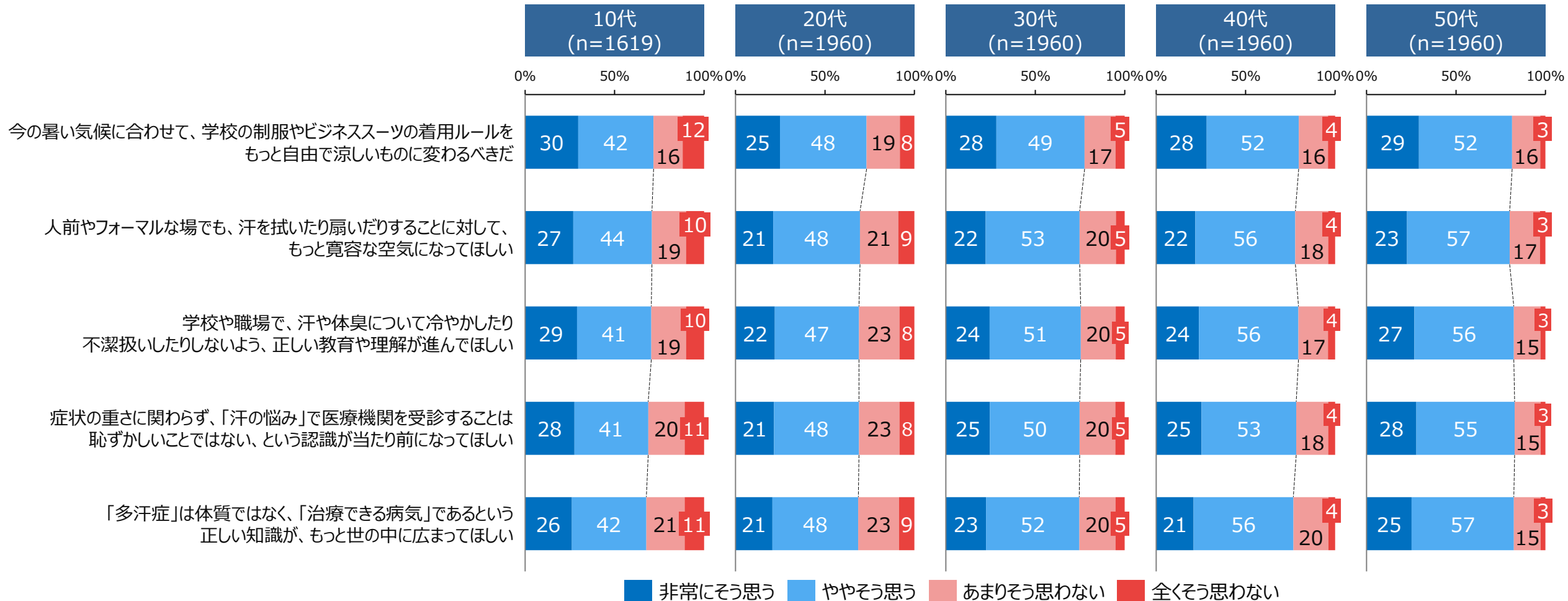
■ 非常にそう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ 全くそう思わない

汗の悩みに対する社会への要望（年代別）

当事者

一般

Q22 もし、汗に関する社会の認識や環境が変わり、誰もがより過ごしやすいとしたら、あなたは次のような変化を望みますか。（各項目単一回答）



※10代の降順に並び替え

(補足資料) 調査結果詳細

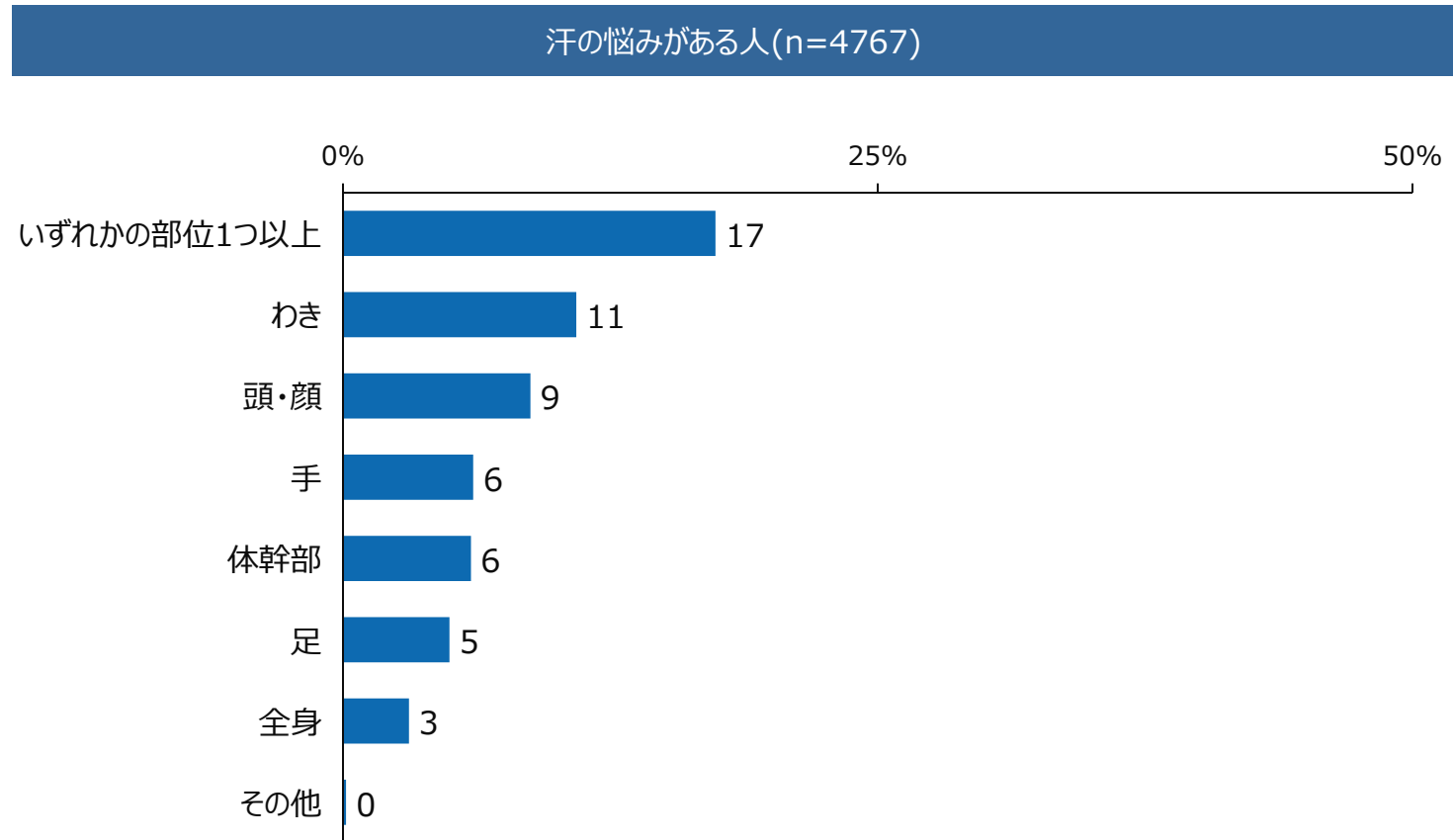
一般向け調査 多汗症患者結果*

*SC8SQで発汗に関して、いずれかの部位で「6カ月以上前から、汗が気になる状態が続いている」を選択し、かつ「その他の項目で2か所以上にあてはまる」方を多汗症患者と定義し分析した

部位別の多汗症患者*の割合

当事者

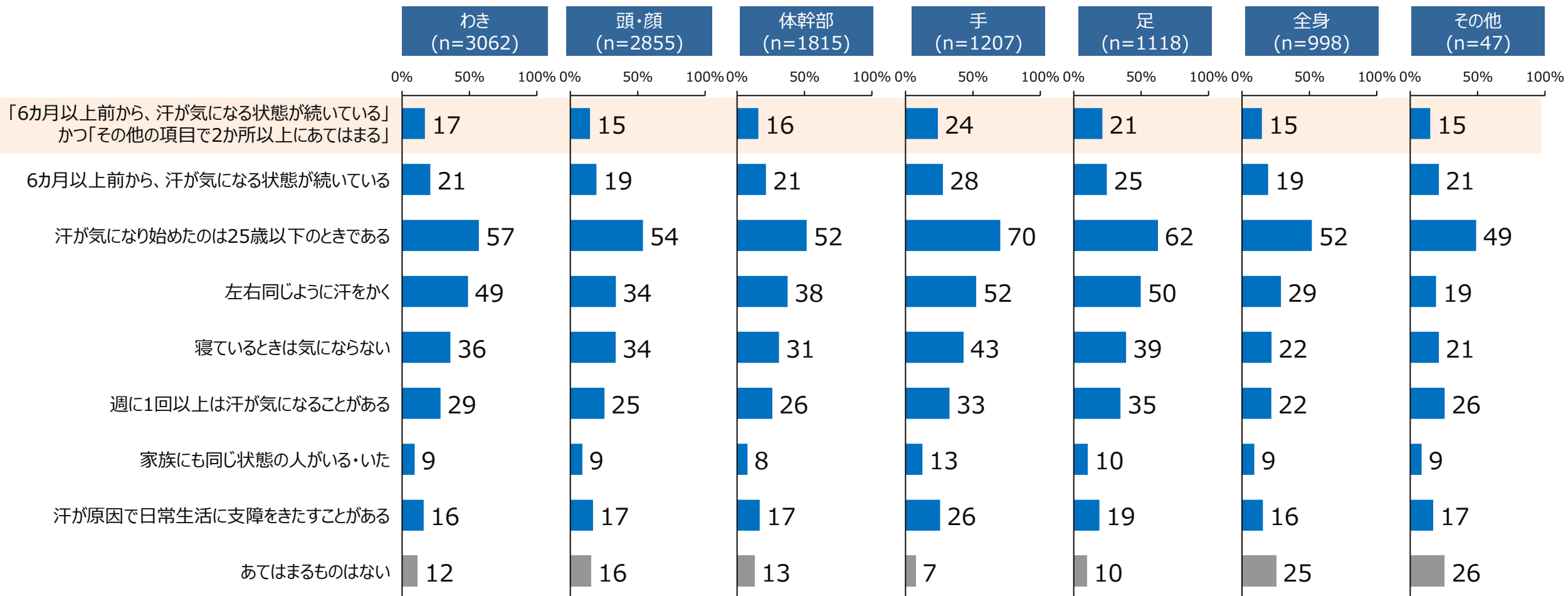
SC8SQ_1 汗が気になるとご回答いただいた部位の発汗に関して、以下のあてはまるものをすべてお選びください。（各項目複数回答）



※汗の悩みがある人へのみ聴取

*SC8SQで発汗に関して「6カ月以上前から、汗が気になる状態が続いている」を選択し、かつ「その他の項目で2か所以上にあてはまる」方を多汗症患者と定義

SC8SQ_1 汗が気になるとご回答いただいた部位の発汗に関して、以下のあてはまるものをすべてお選びください。（各項目複数回答）



※汗の悩みがある方へのみ聴取

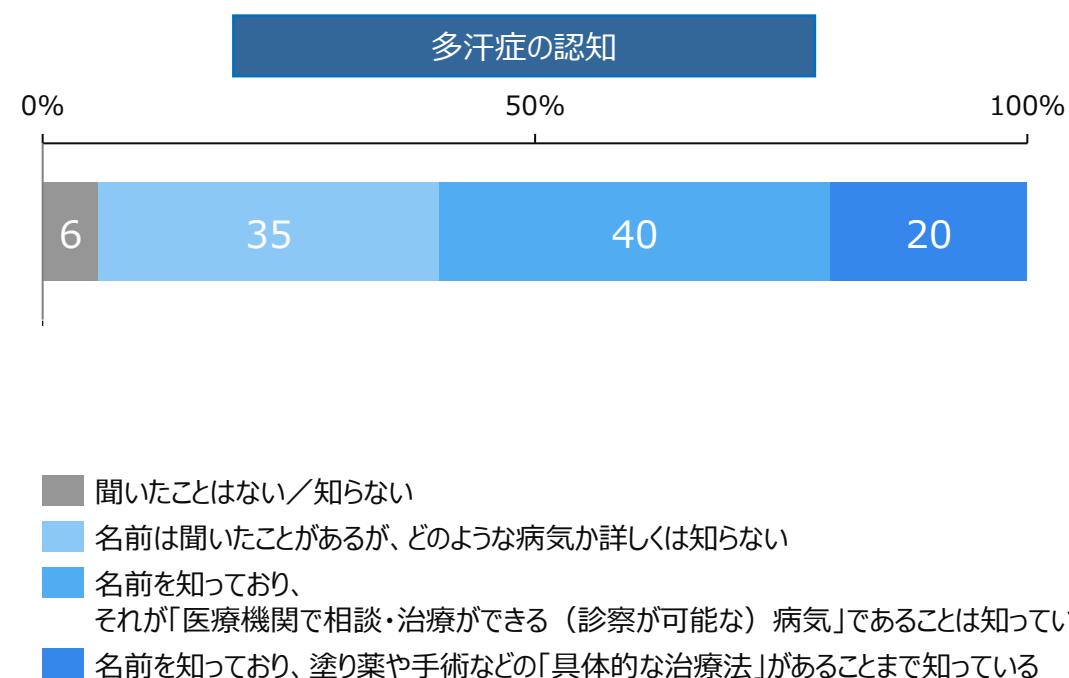
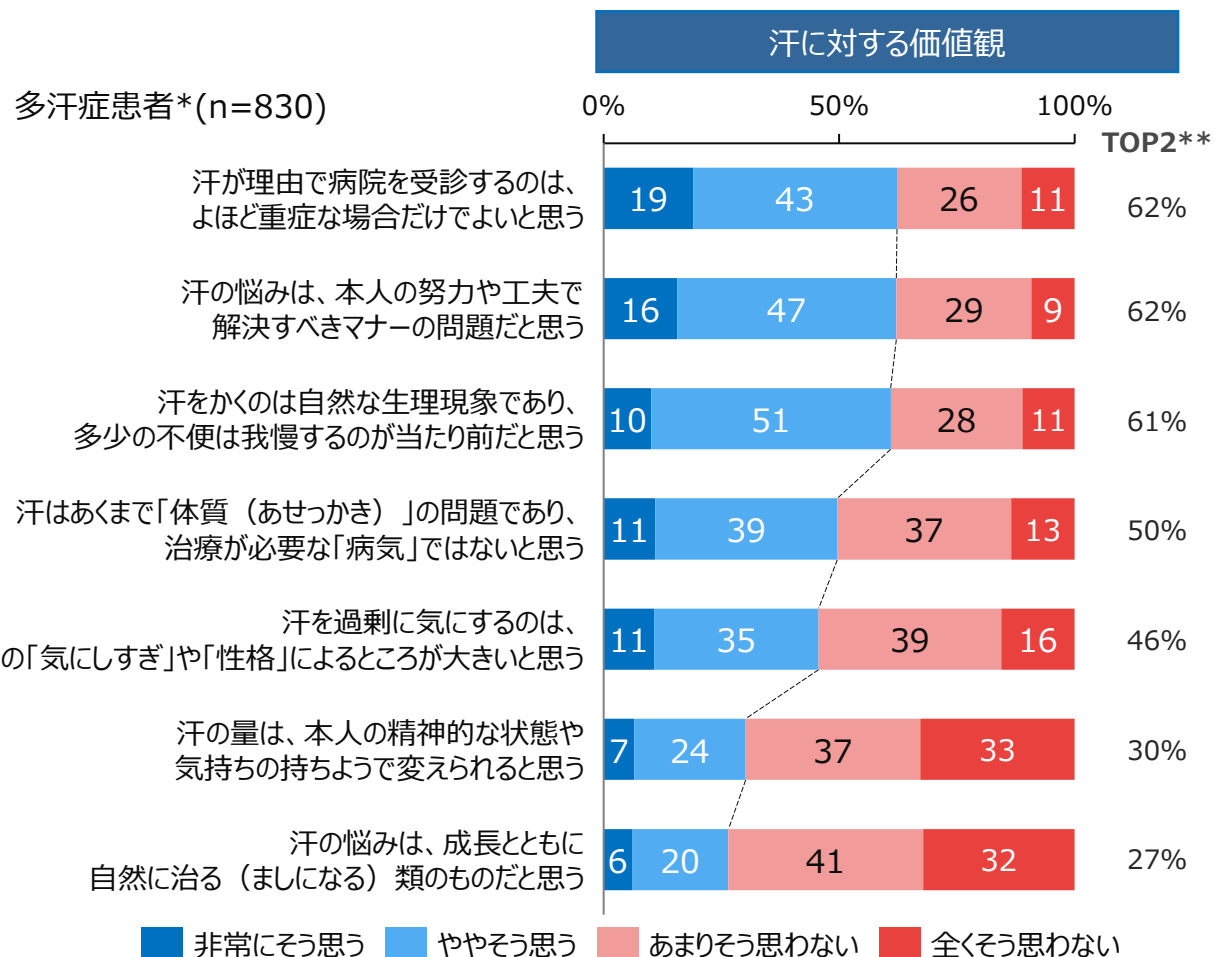
*SC8SQで発汗に関して「6カ月以上前から、汗が気になる状態が続いている」を選択し、かつ「その他の項目で2か所以上にあてはまる」方を多汗症患者と定義

汗に対する価値観/多汗症の認知

多汗症患者

Q3 汗をかくことや、汗に関する悩みについて、あなたの考え方に近いものをすべてお選びください。（各項目単一回答）

SC9 あなたは、「多汗症（たかんしょう）」という病気について、どの程度ご存知ですか。今のあなたに最もあてはまるものを1つお選びください。（単一回答）



*SC8SQで発汗に関して「6か月以上前から、汗が気になる状態が続いている」を選択し、かつ「その他の項目で2か所以上にあてはまる」方を多汗症患者と定義し、多汗症患者にのみ聴取

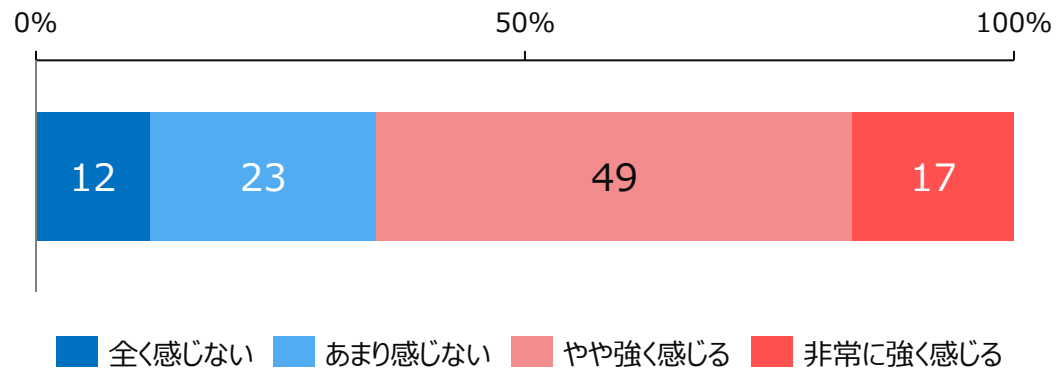
※TOP2の降順に並び替え

**TOP2：「非常にそう思う」、「ややそう思う」計

Q17 あなたは、ご自身の汗の悩みについて医療機関（皮膚科など）に相談・受診することに対し、どの程度「ためらい」や「抵抗感」を感じますか。あてはまるものをお選びください。（単一回答）

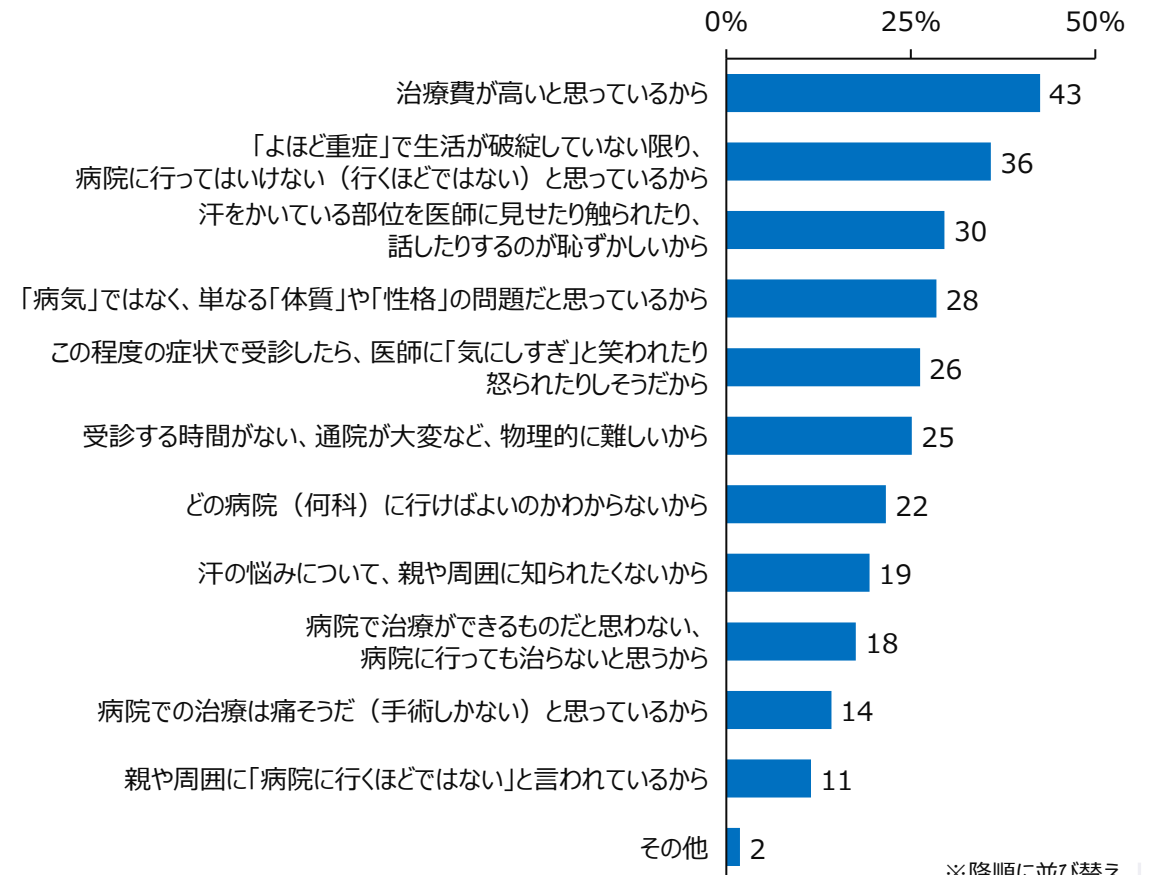
Q18 前問で医療機関（皮膚科など）に相談・受診をすることに対し、「ためらい」や「抵抗感」を感じるとお答えいただきました。相談・受診することに対して「ためらい」や「抵抗感」を感じる理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

受診に対する抵抗感
多汗症患者*(n=830)



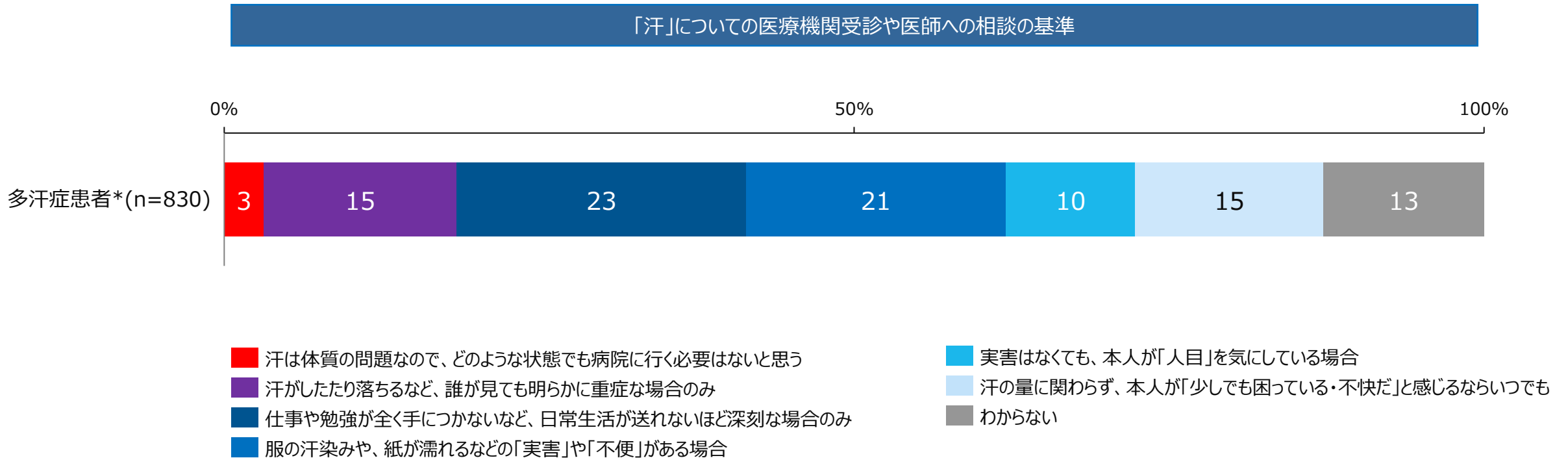
受診に対して抵抗感を感じる理由

前問で受診・相談に抵抗感ありと回答した多汗症患者*(n=541)



*SC8SQで発汗に関して「6カ月以上前から、汗が気になる状態が続いている」を選択し、かつ「その他の項目で2か所以上にあてはまる」方を多汗症患者と定義し、多汗症患者にのみ聴取

Q19 あなたは、「汗」について医療機関（皮膚科など）を受診したり、医師に相談したりしてもよいのは、どの程度の状態（レベル）からだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。（単一回答）



*SC8SQで発汗に関して「6カ月以上前から、汗が気になる状態が続いている」を選択し、かつ「その他の項目で2か所以上にあてはまる」方を多汗症患者と定義し、多汗症患者にのみ聴取

受診経験/医療機関での汗の治療に最も期待する効果・変化・医師に求めていること

多汗症患者

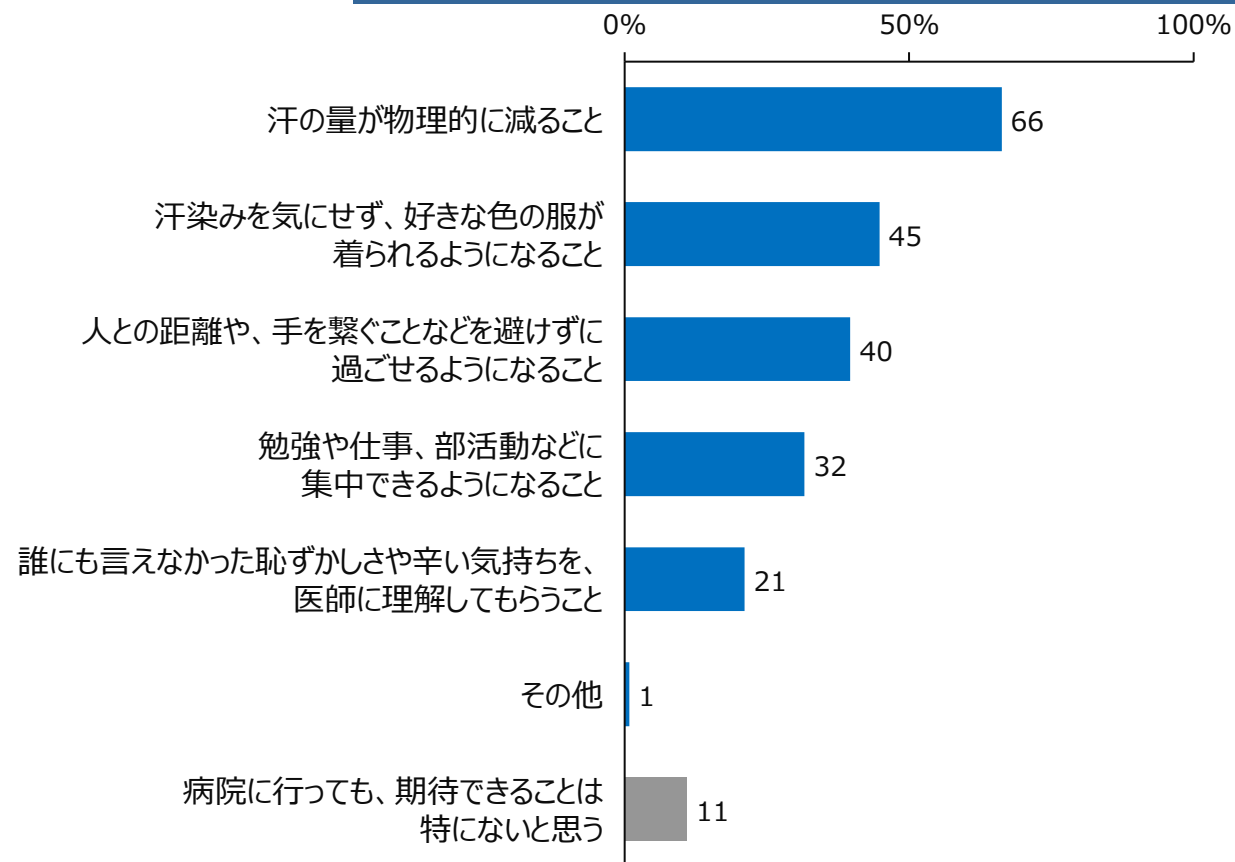
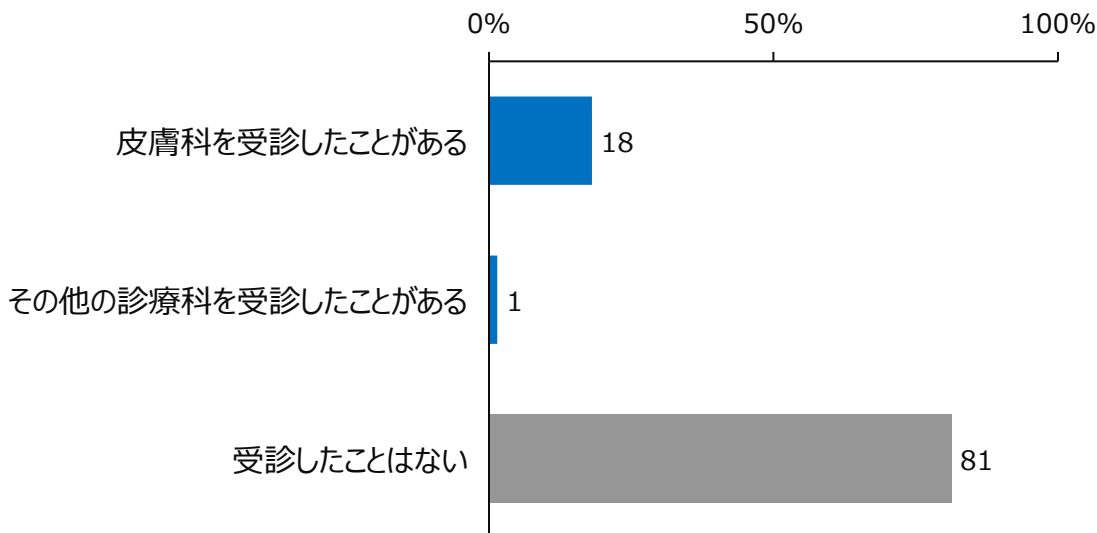
SC10 あなたは今までに汗の悩みで医療機関を受診したことがありますか。
(複数回答)

Q20 あなたが、もし医療機関（皮膚科など）で汗の治療を受けるとしたら、どのような効果や変化を最も期待しますか。あるいは、医師に求めていることは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

多汗症患者*(n=830)

受診経験の有無

汗の治療に最も期待する効果・変化・医師に求めていること



*SC8SQで発汗に関して「6か月以上前から、汗が気になる状態が続いている」を選択し、かつ「その他の項目で2か所以上にあてはまる」方を多汗症患者と定義し、多汗症患者にのみ聴取。

※降順に並び替え

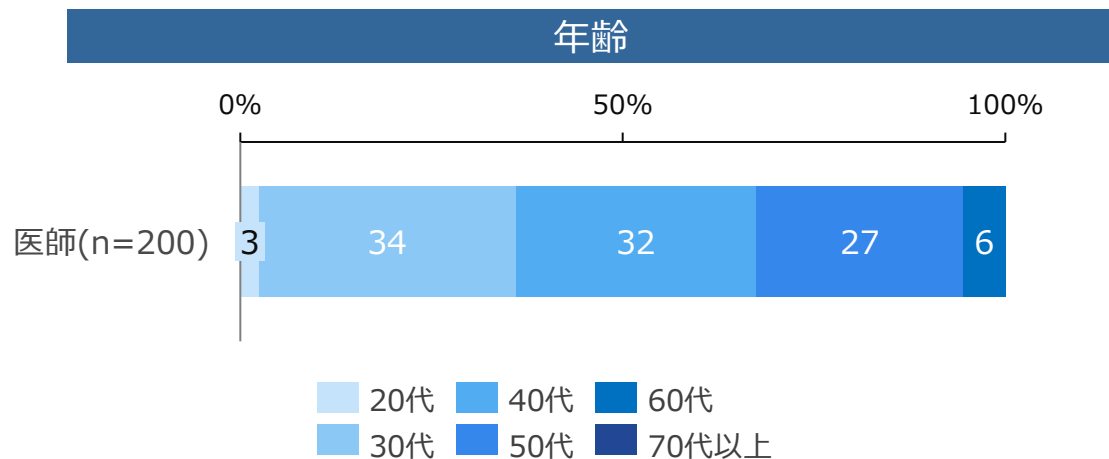


回答者属性（医師向け調査）

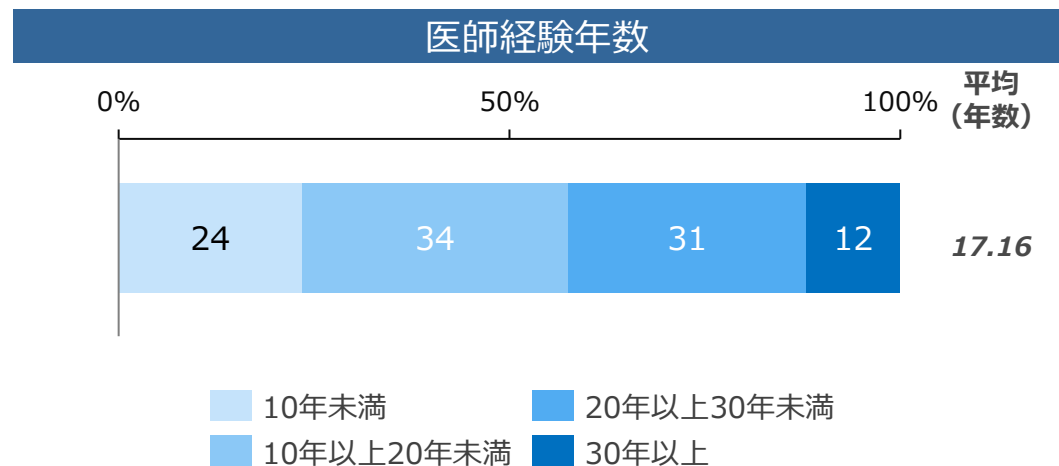
回答者属性【医師】

医師

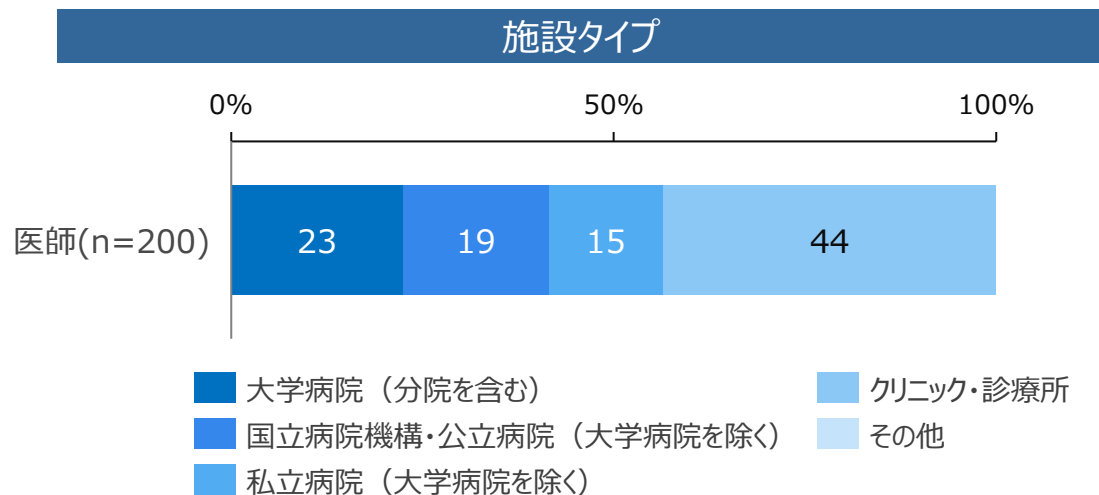
SC1 先生のご年代をお選びください。(単一回答)



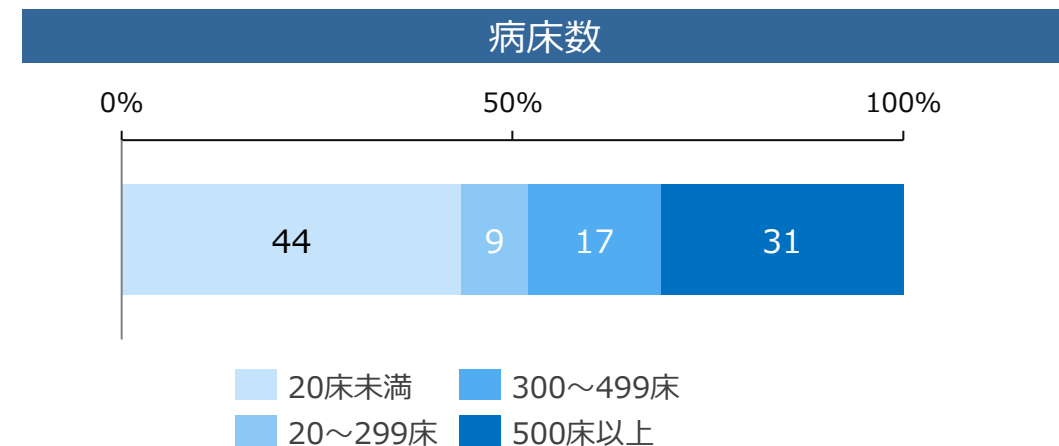
SC2 先生の医師としてのご経験年数（研修期間終了後）をお知らせください。(数値回答)



SC3 お勤めの医療機関/所属施設の施設タイプをお知らせください。(単一回答)



SC4 お勤めの医療機関/所属施設の病床数をお知らせください。(単一回答)



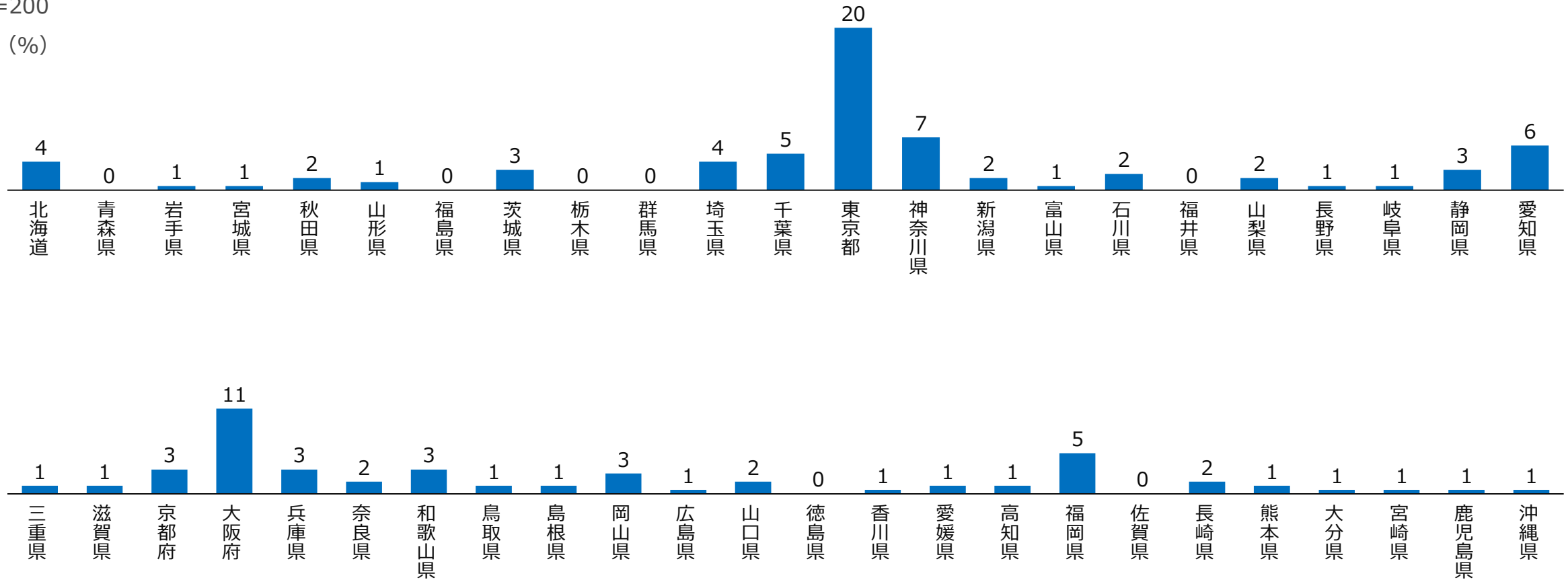
回答者属性【医師】

医師

SC5 お勤めの医療機関/所属施設の都道府県をお知らせください。(単一回答)

施設所在地

n=200
(%)





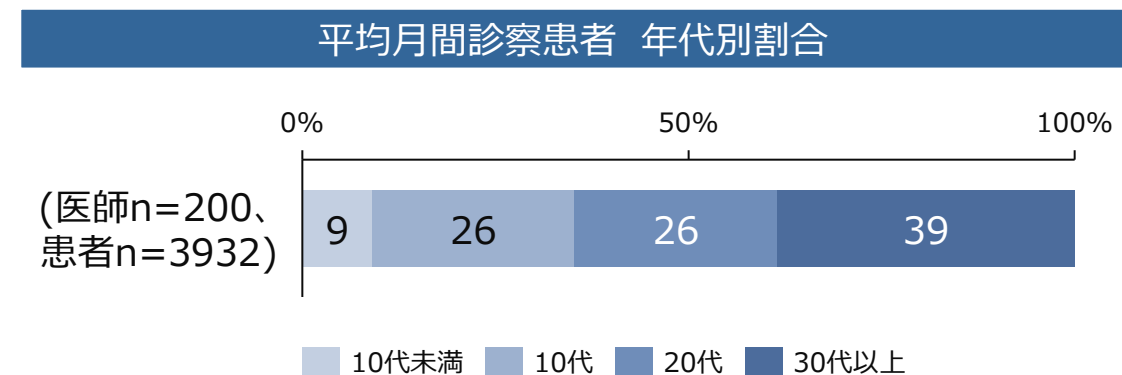
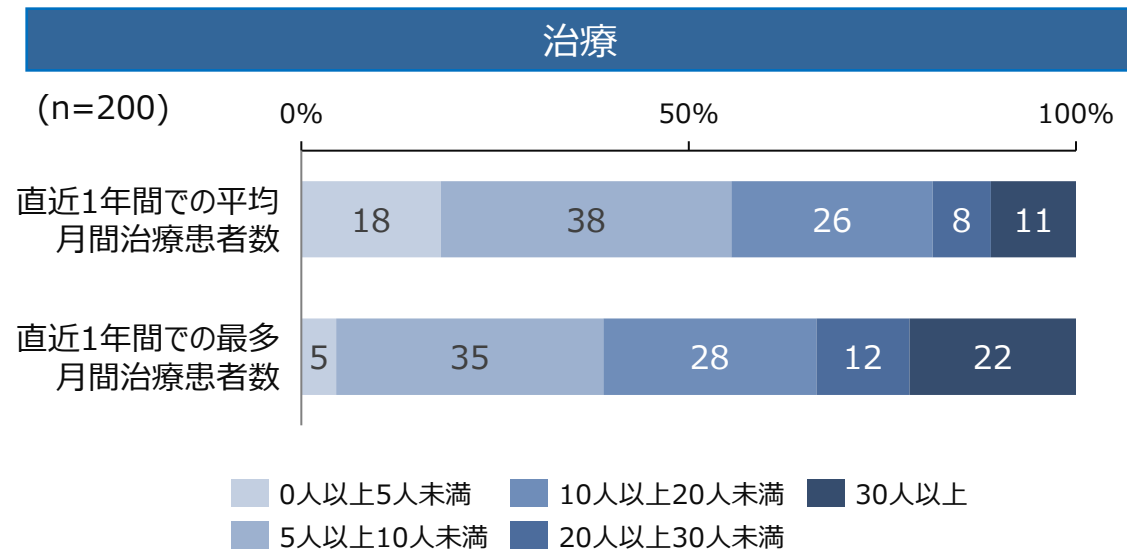
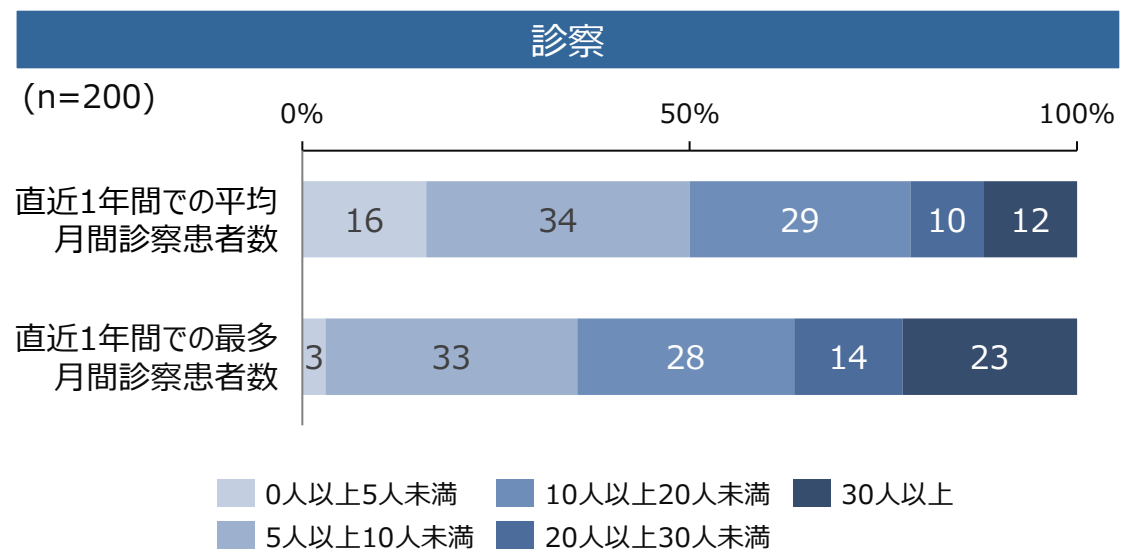
調査結果詳細

医師向け調査結果

直近1年間の診察・治療した「原発性局所多汗症」の患者さんの人数

医師調査SC7 直近1年間において、先生ご自身が診察・治療した「原発性局所多汗症（手、足、脇など）」の患者さんの人数について、平均的な月間の患者数と、最も多く診察した月の患者数をそれぞれ教えてください。（数値回答）

医師調査SC8 先生が直近1年間で診察した多汗症患者さんについて、年代別の割合をそれぞれ教えてください。（数値回答）



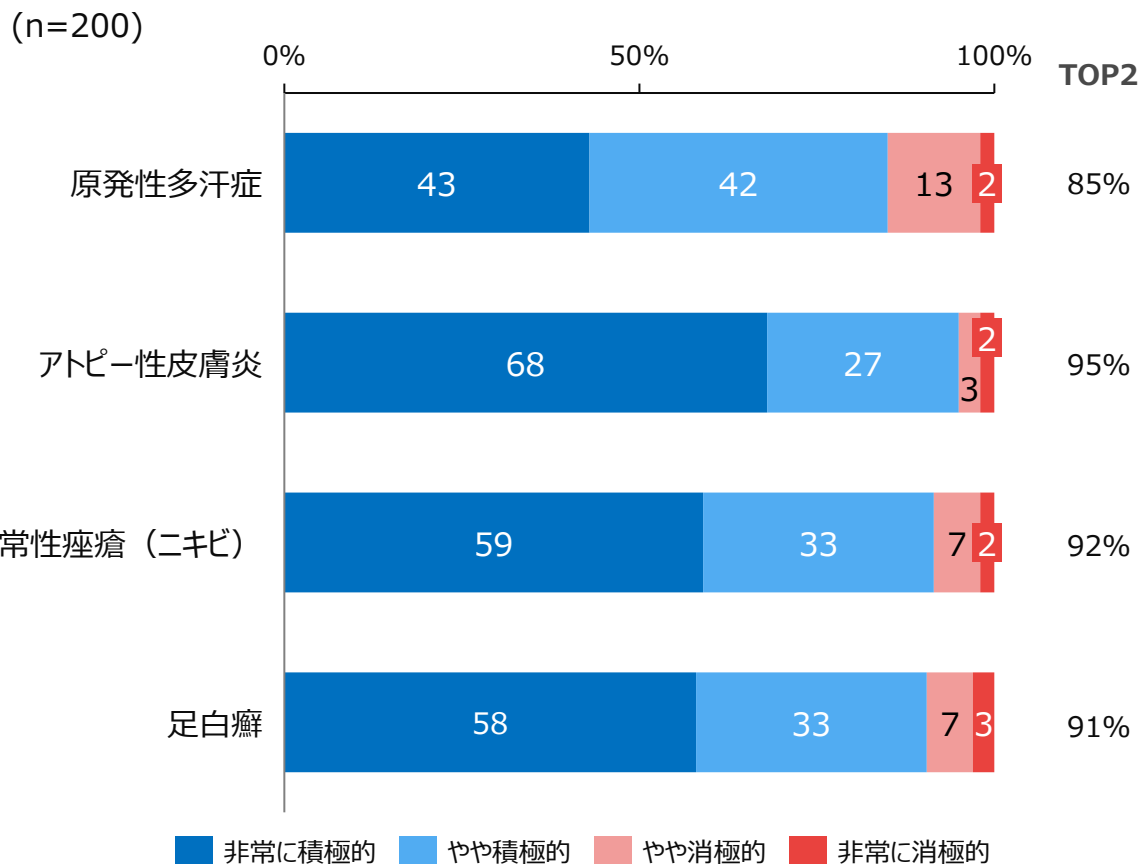
皮膚疾患への治療積極度と多汗症に対する治療法

医師

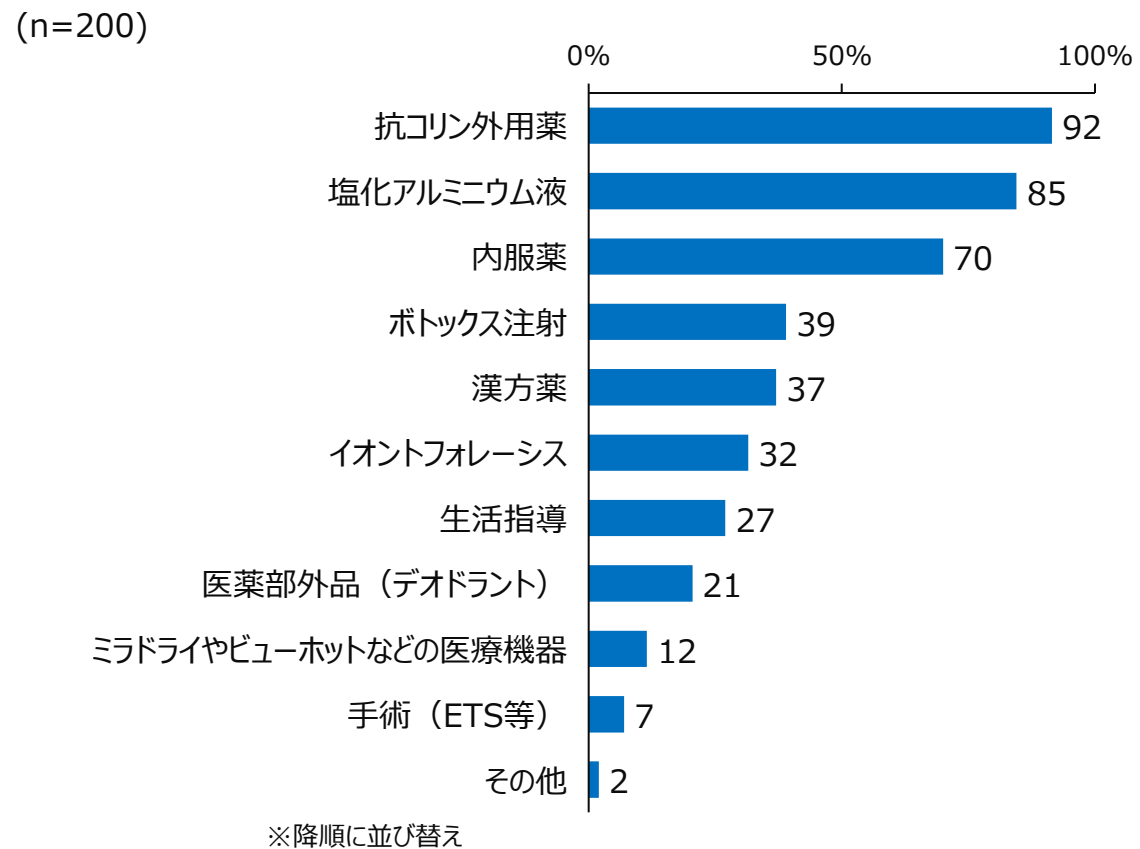
医師調査SC11 以下の各疾患について、先生の診療における「治療介入の積極性（医師側からの積極的な治療提案の実施度）」を4段階で評価してください。（各項目単一回答）

医師調査SC9 これまでに診療した原発性局所多汗症患者さんに対して、実施したことがある治療方法をすべてお知らせください。（複数回答）

治療介入への積極度



実施している治療法



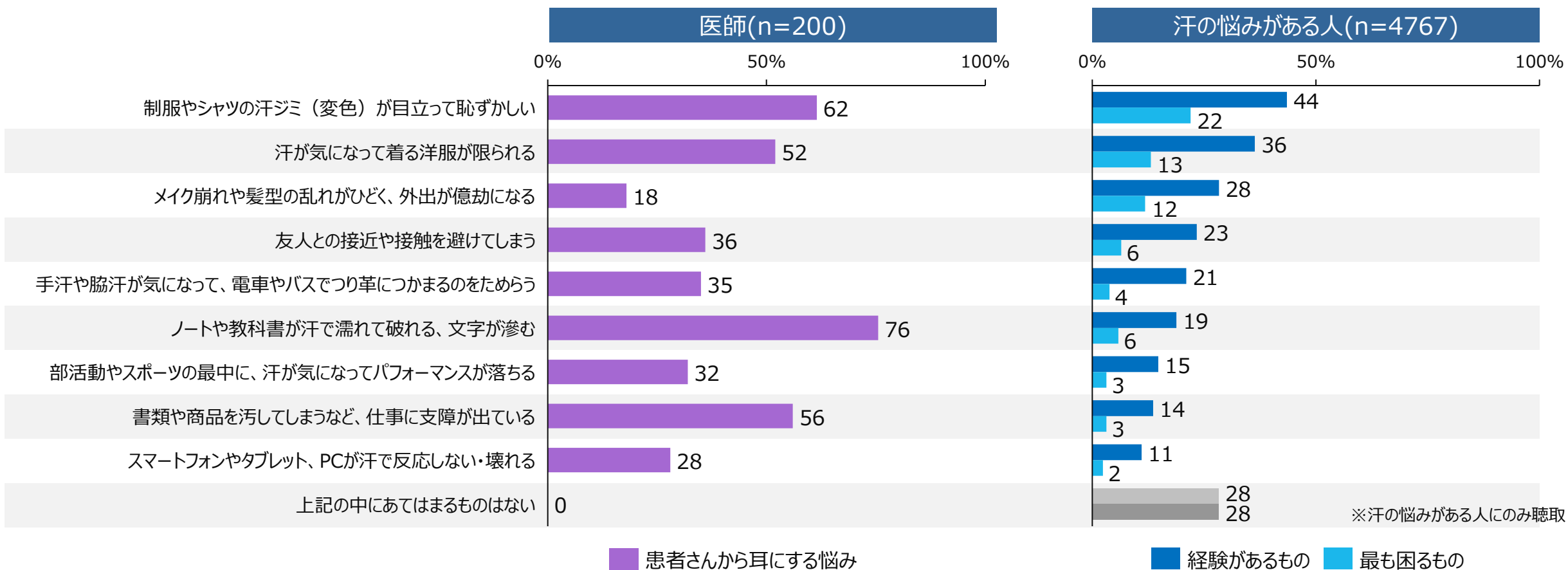
汗により日常生活で困っていること/医師が患者さんから耳にすること

当事者

医師

医師調査Q1 先生が実際に診察された多汗症（疑い含む）の患者さんから、「日常生活で困っていること」としてよく耳にする悩みはどのようなものですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

一般調査Q7 あなたは、ご自身の汗が原因で、以下のような具体的なトラブルや不便を経験したことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）またその中で最も困るものをお選びください。（単一回答）



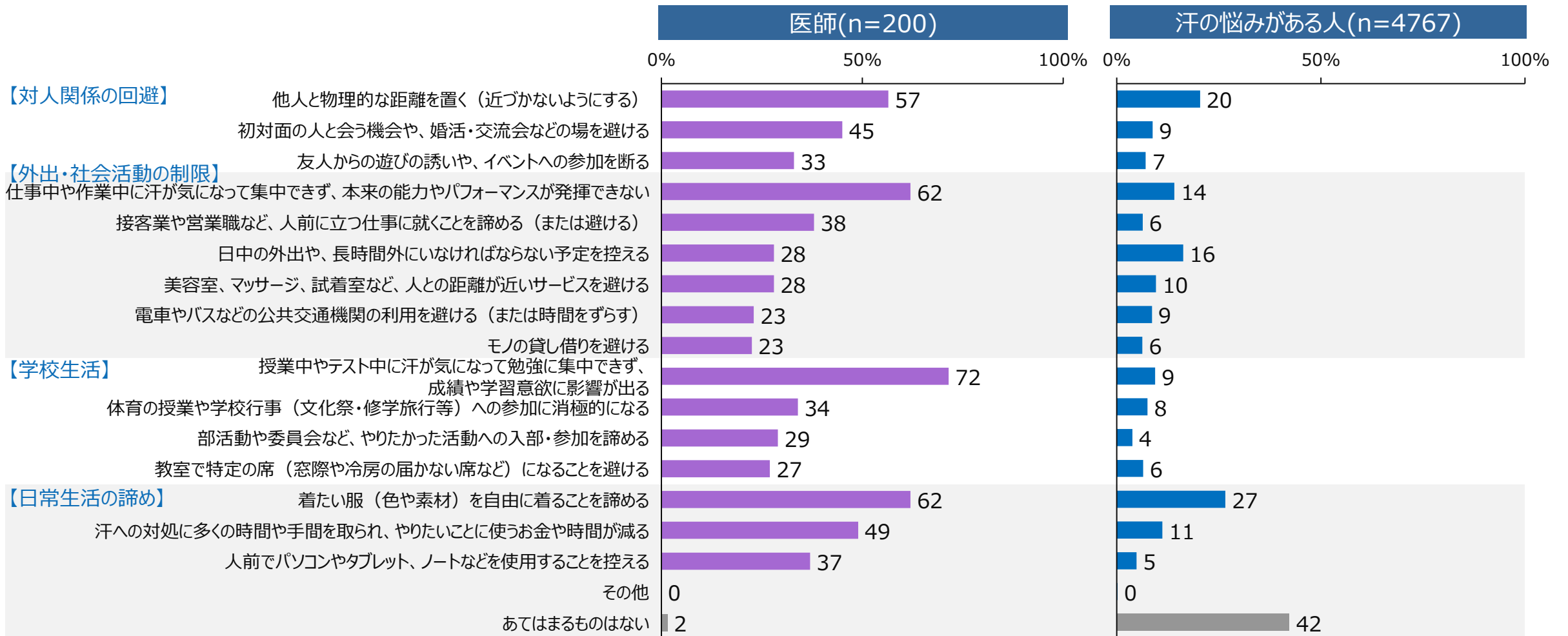
汗による回避行動・機会損失

当事者

医師

医師調査Q3 多汗症を治療せずに放置することで、どのような「機会損失」が生じやすいと考えますか。（複数回答）

一般調査Q9 あなたは、これまでにご自身の「汗」が理由で、以下のような行動をとったり、本来やりたかったことを諦めたりしたことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）



※医師の各項目内の降順に並べ替え

■ 生じやすいこと

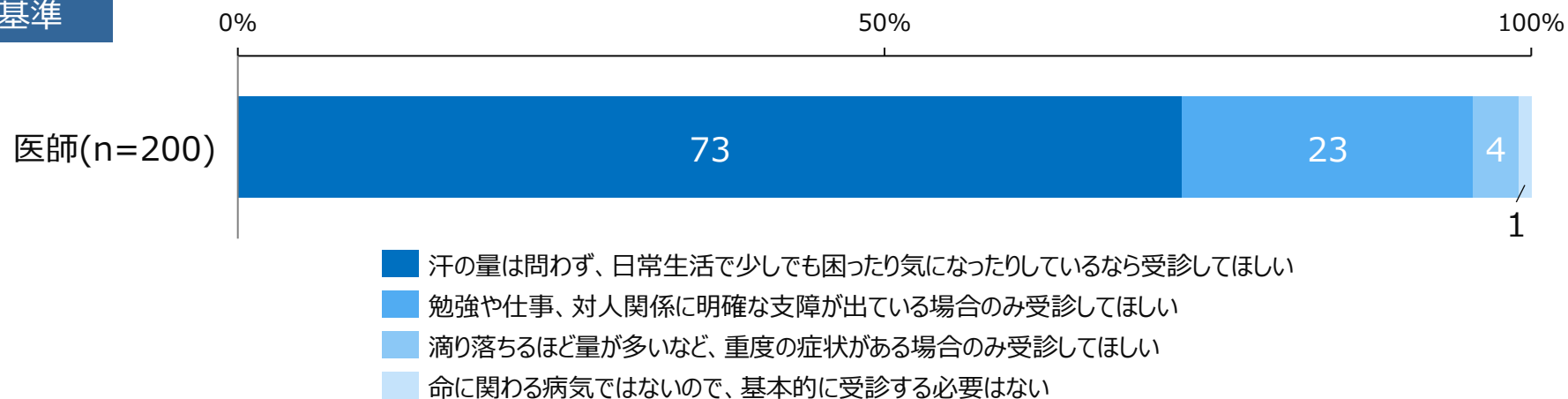
■ 経験したこと

※汗の悩みがある人にもみ聴取

「汗」についての医療機関受診や医師への相談の基準

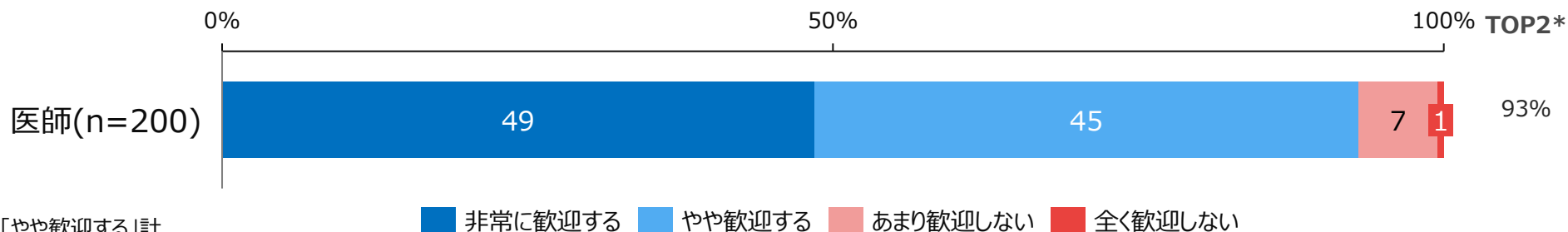
医師調査Q4 先生は汗に悩む患者さんに対し、「どの程度の症状」があれば皮膚科を受診・相談してほしいと考えますか。最も近い考えをお選びください。
(単一回答)

医師からみた相談基準



医師調査Q5 汗の悩みを抱える患者さんが、具体的な治療をするかどうかは未定だが、「まずは話を聞いてみたい・相談したい」という目的で受診することについて、どう感じますか。(単一回答)

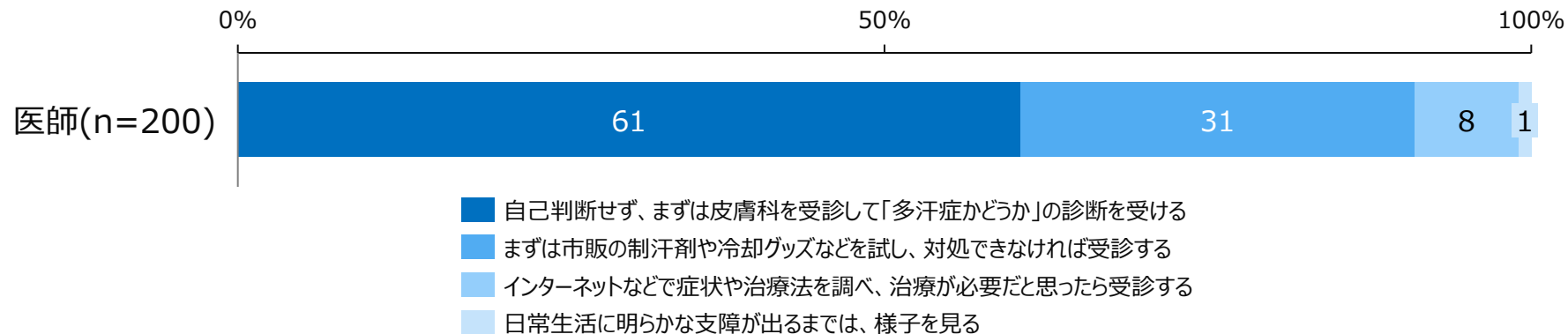
相談目的の受診への歓迎度



*TOP2: 「非常に歓迎する」、「やや歓迎する」計

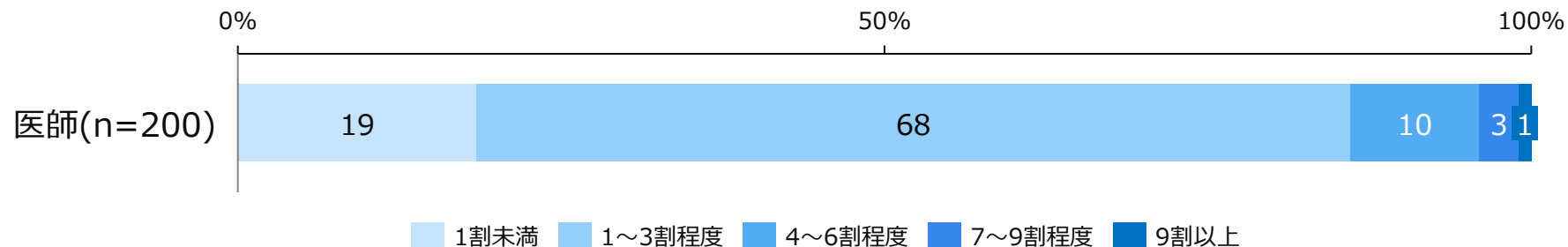
医師調査Q6 先生は、患者さんが自分や家族の汗について「量が多いかもしれない」「多汗症かもしれない」と気になり始めた際、「第一歩」としてとるべき行動はどれが最も望ましいとお考えですか。あてはまるものを1つお選びください。（単一回答）

汗が気になり始めた際、「第一歩」としてとるべき行動



医師調査Q7 先生は、世の中にいる「多汗症の症状に悩んでいる人」のうち、実際に医療機関を受診できている人は、全体のおよそ何割程度だと感じますか。先生の日々の診療実感（肌感覚）として、最も近いイメージをお選びください。（単一回答）

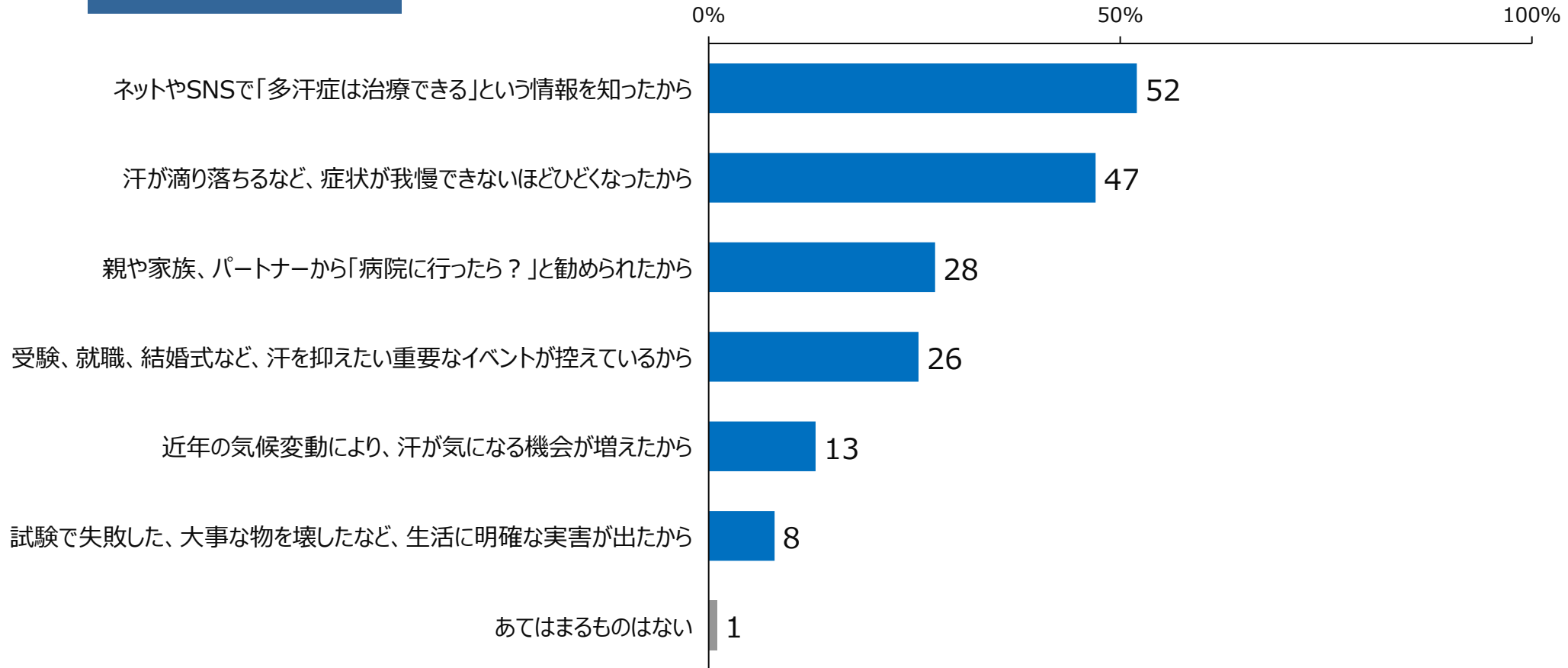
実際に医療機関を受診できている人の想定割合



患者さんが受診を決心したきっかけ

医師調査Q2 先生のを訪れる患者さんが、「受診しよう」と決心したきっかけとして、最も多いと感じる要因は何ですか。上位2つまでお選びください。（複数回答）

医師(n=200)

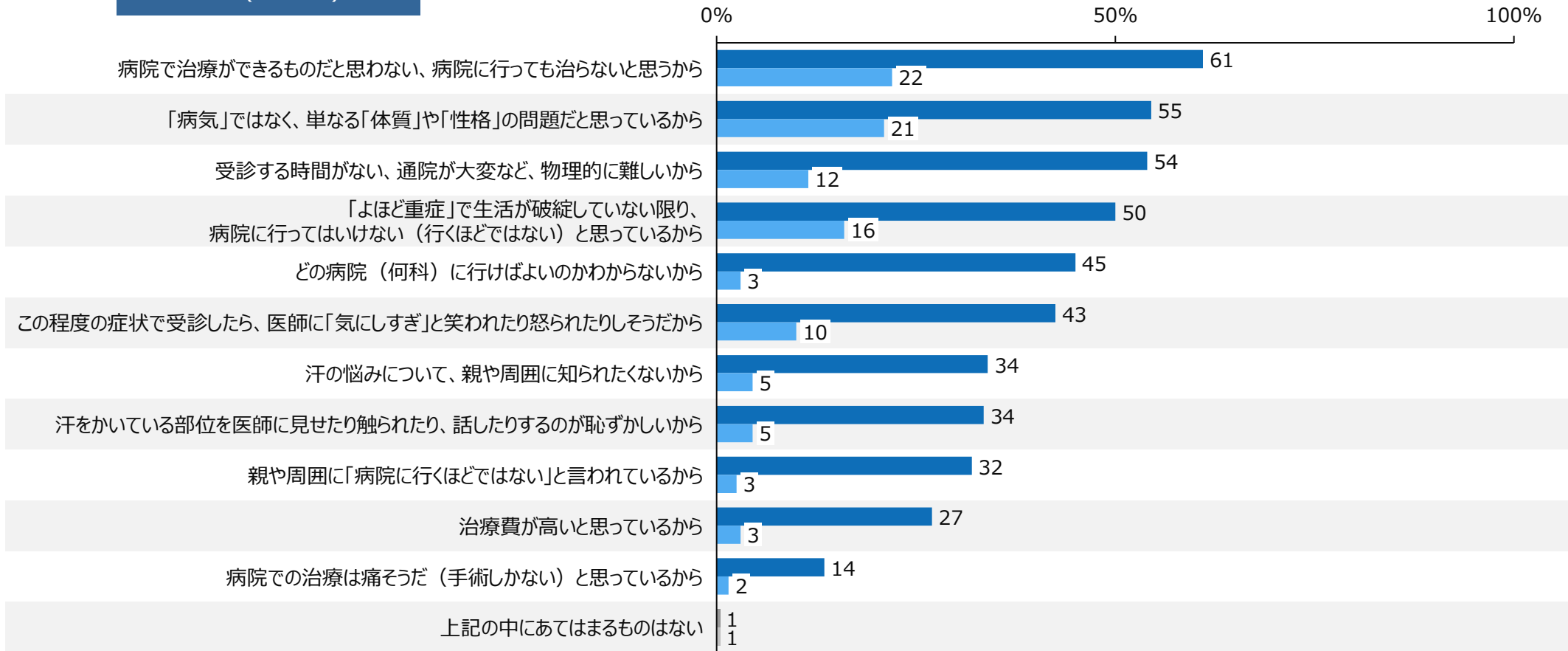


※降順に並び替え

医療機関への相談・受診に対して「ためらい」や「抵抗感」を感じる理由

医師調査Q8 汗に悩む人が「医療機関を受診しない（できていない）」最大の理由は何だと思えますか。先生のお考えにあてはまるものをすべてと（複数回答）、最もあてはまるもの一つをお選びください。（単一回答）

医師(n=200)

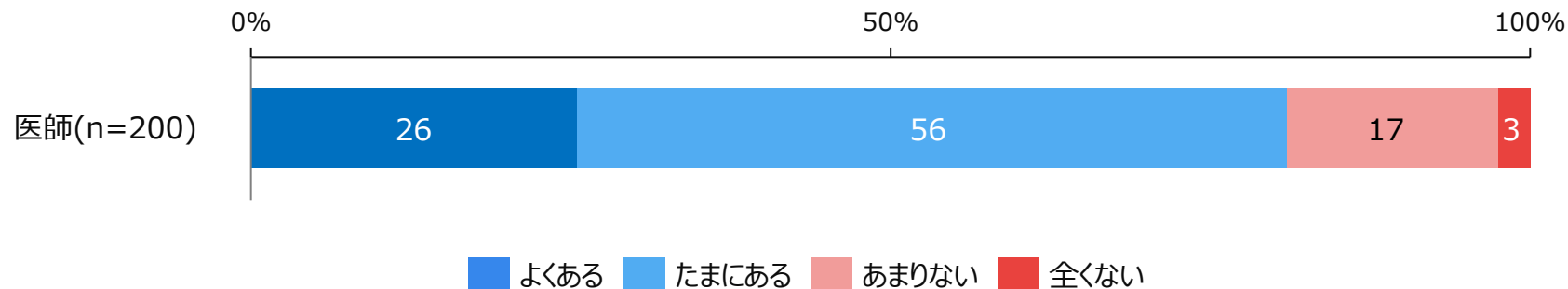


※降順に並び替え

■ あてはまるもの ■ 最もあてはまるもの

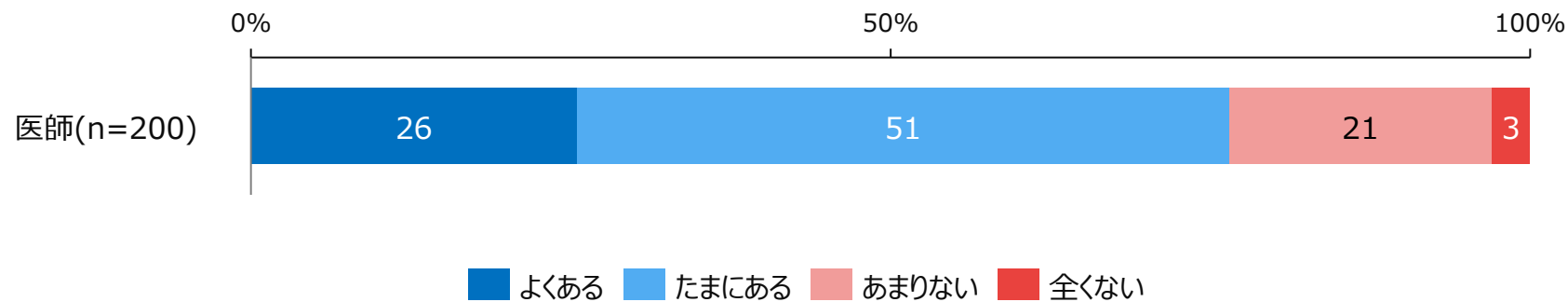
医師調査Q9 実際に受診された患者さんから、「もっと早く相談に来ればよかった」という後悔や安堵の声を聞くことはありますか。（単一回答）

「もっと早く相談すればよかった」と言う患者さんの声



医師調査Q10 先生は、多汗症（疑い含む）の患者さんを診察していて、「もっと早く医療機関に受診・相談に来てくれていればよかったのに（我慢せずに来てほしかった）」と感じることはありますか。（単一回答）

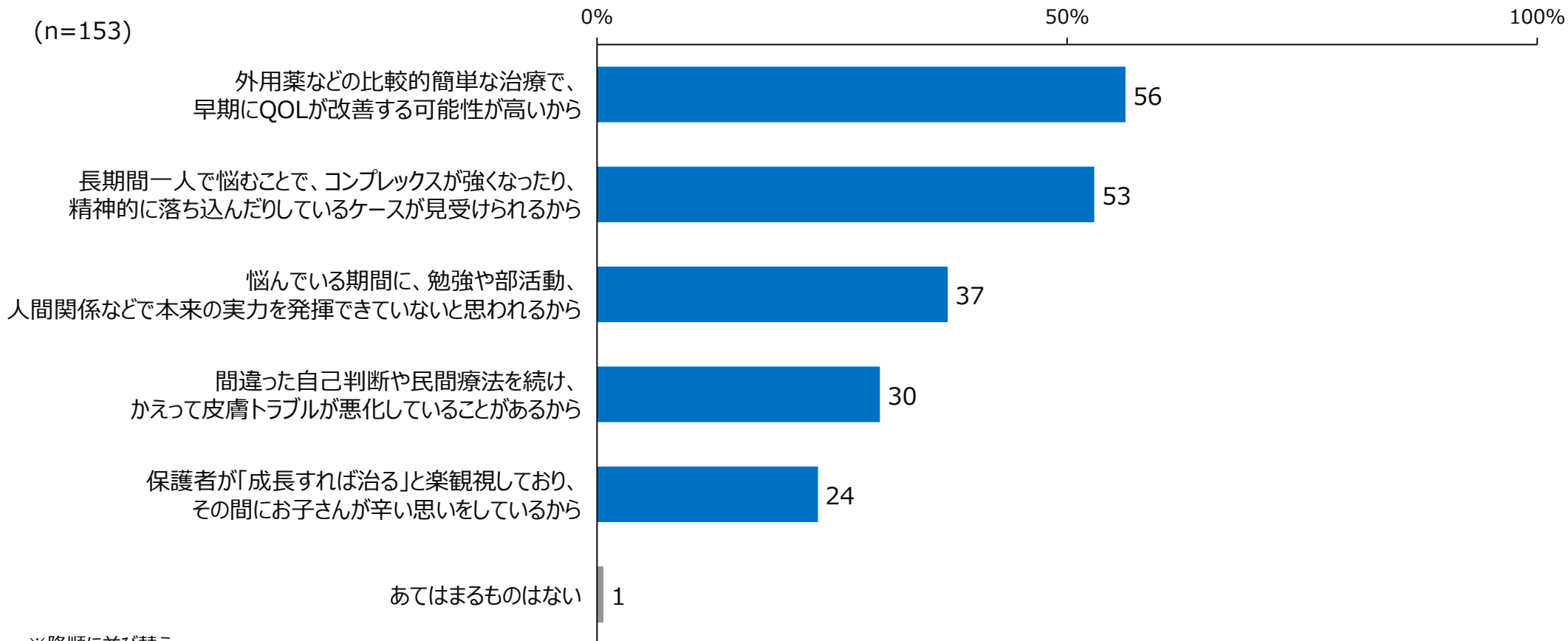
早期受診してほしかったと思う頻度



医師調査Q11 多汗症（疑い含む）の患者さんを診察していて、「もっと早く医療機関に受診・相談に来てくれていればよかったのに（我慢せずに来てほしかった）」と
感じることもある先生にお伺いします。「もっと早く来てほしかった」と感じる理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

早期受診してほしい理由

（前問で早期受診をしてほしかったと思う頻度が「よくある」「たまにある」と回答した医師 n=153）

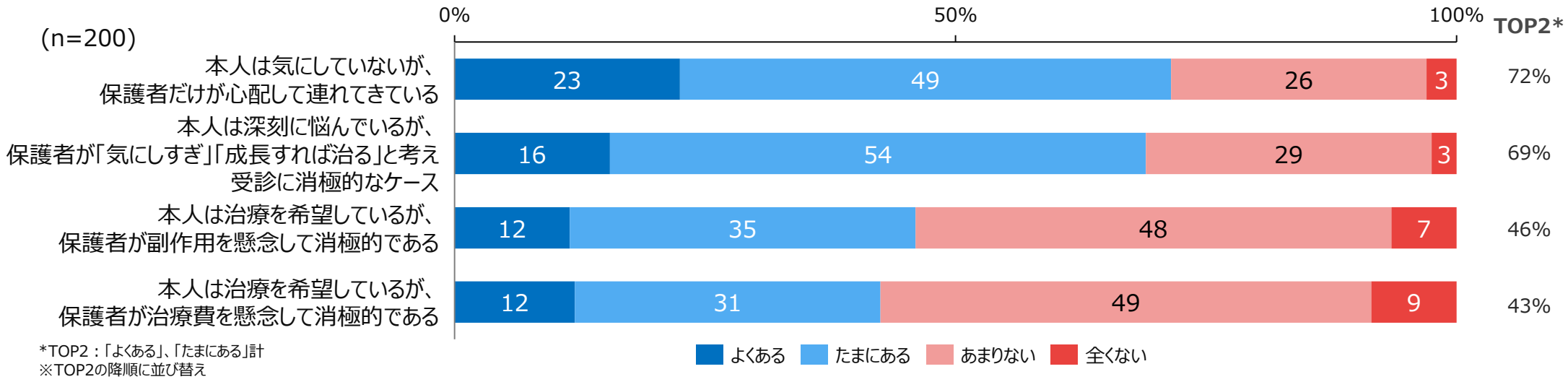


※降順に並び替え

10代(中高生)の患者さんの診察について

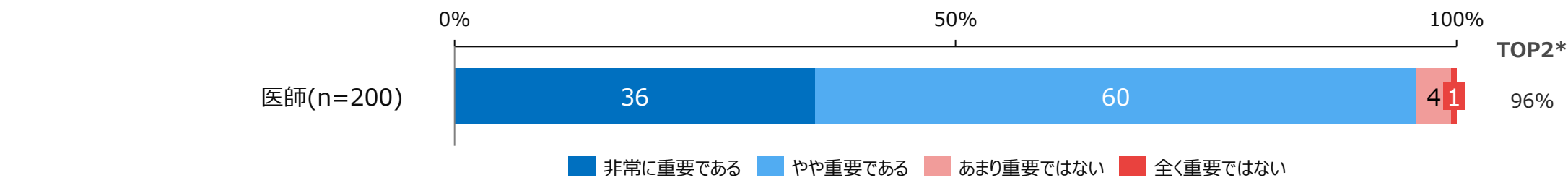
医師調査Q12 10代（中高生）の患者さんを診察する際、ご本人と保護者の中で、以下の症状に対する認識ギャップを感じることはありますか。
（各項目単一回答）

患者本人と保護者間の認識のギャップ



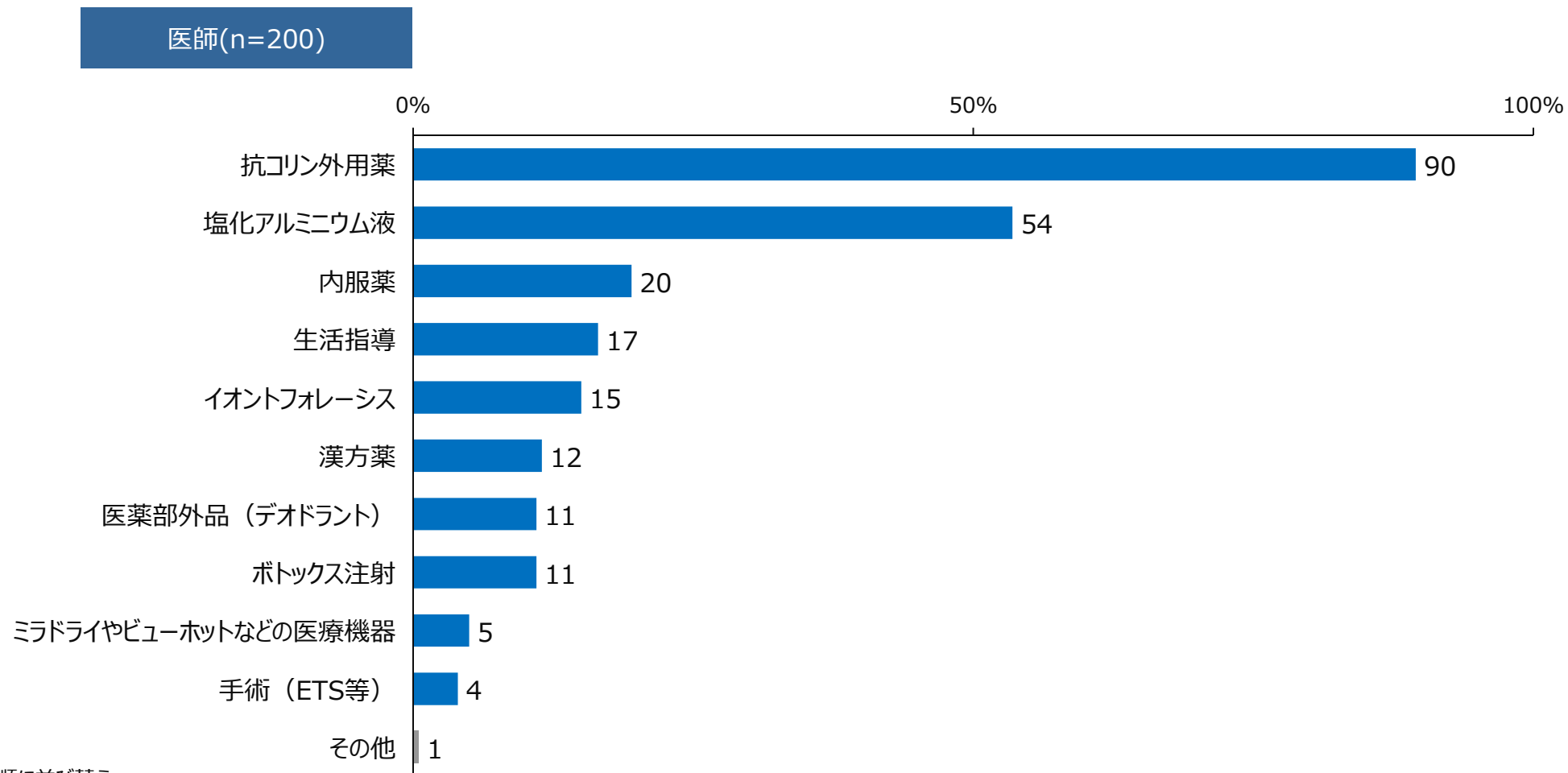
医師調査Q13 10代（中高生）の患者さんについて、早期（学生のうち）に適切な治療介入を行うことは、その後の「人生の選択肢」や「精神的な成長」において重要だと思いますか。（単一回答）

早期に適切な治療介入を行うことの重要性



10代(中高生)の患者さんへ提案する治療方法

医師調査Q14 10代（中高生）の患者さんが受診された際、どのような治療法を提案することが多いですか。（複数回答）



※降順に並び替え

医師調査Q15 外用薬での治療を提案した際、10代（中高生）の患者さんや保護者の反応として、多く見られるものはどれですか。（複数回答）

医師(n=200)

0% 50% 100%

「塗り薬があるとは知らなかった」等、
驚かれることが多い 64

「手術などの大掛かりなことをしなくて済むのか」等、
安心されることが多い 33

「根本的な治療（手術など）をしてほしい」と
物足りなさを訴えられることが多い 15

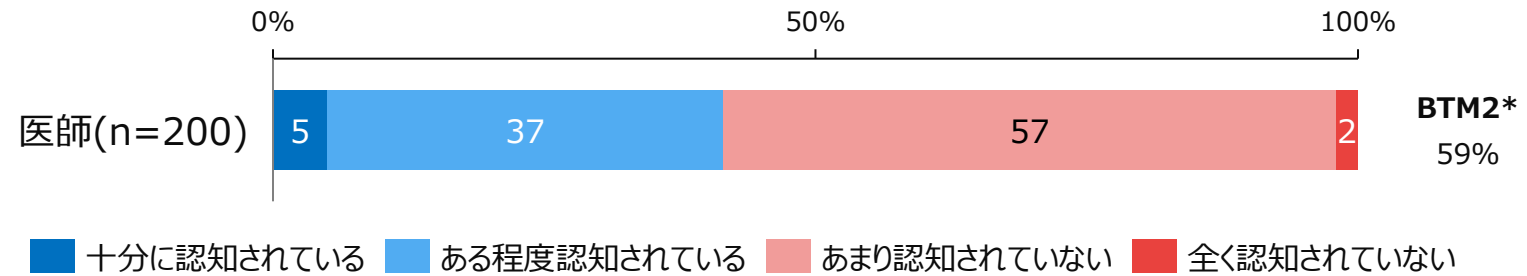
「塗り薬程度で治るわけがない」等と
効果を疑われることが多い 13

上記の中にあてはまるものはない 16

※降順に並び替え

医師調査Q16 現在の日本社会において、多汗症が「治療ができる疾患」として十分に認知・理解されていると思いますか。（単一回答）

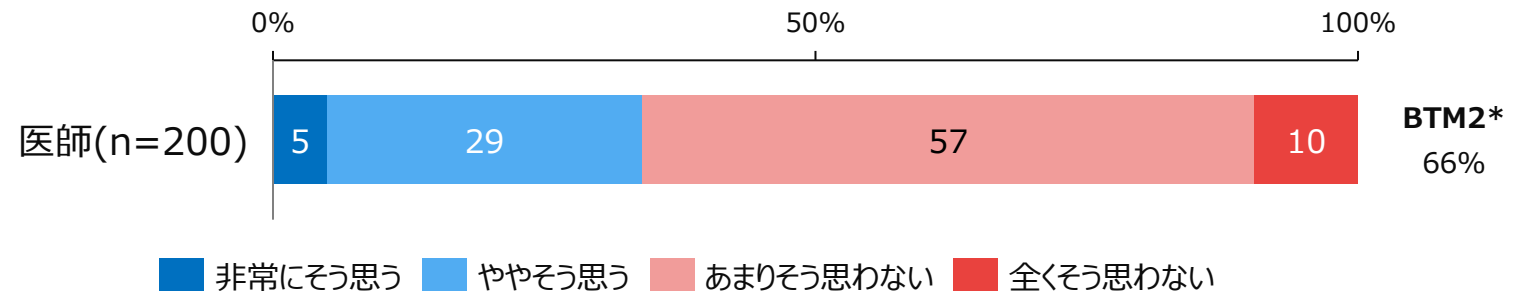
多汗症の「治療ができる疾患」としての認知実感



*BTM2 : 「あまり認知されていない」「全く認知されていない」計

医師調査Q17 学校や職場において、多汗症の患者さんが過ごしやすくなるよう、環境（空調、服装規定など）や周囲の理解は進んでいる・整っていると思いますか。（単一回答）

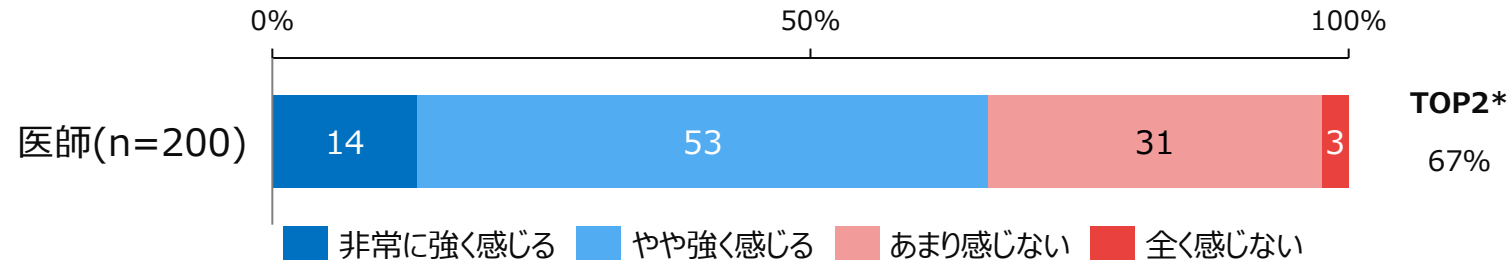
多汗症に対する学校や職場での環境や周囲の理解が進んでいると思うか



*BTM2 : 「あまりそう思わない」「全くそう思わない」計

医師調査Q18 汗をかいている人に対し、「不潔だ」「自己管理ができていない」といった偏見や精神論が、まだ社会にあると感じますか。（単一回答）

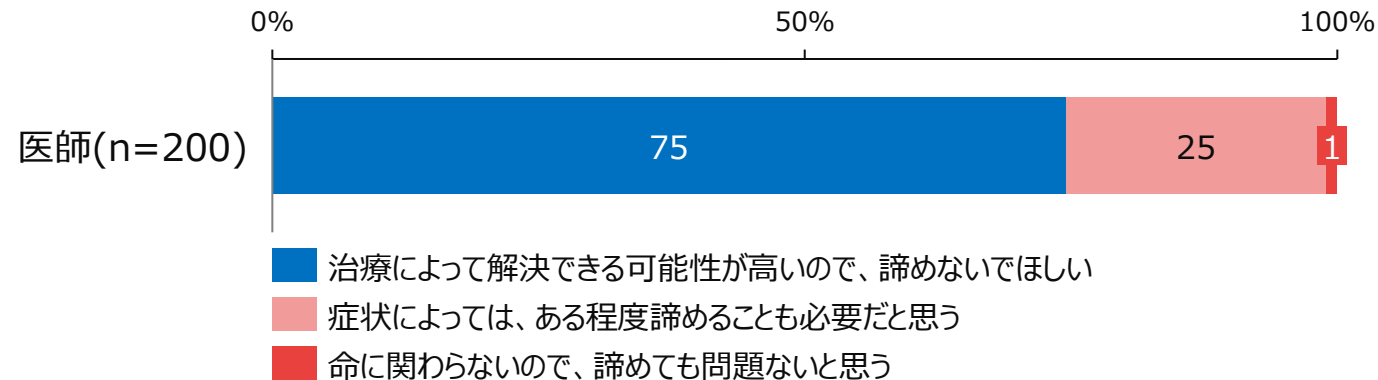
汗をかいている人への偏見や精神論



*TOP2 : 「非常に強く感じる」、「やや強く感じる」計

医師調査Q19 患者さんが「汗」を理由に、やりたいこと（部活、ファッション、恋愛など）を諦めてしまうことについて、医師としてどう思いますか。（単一回答）

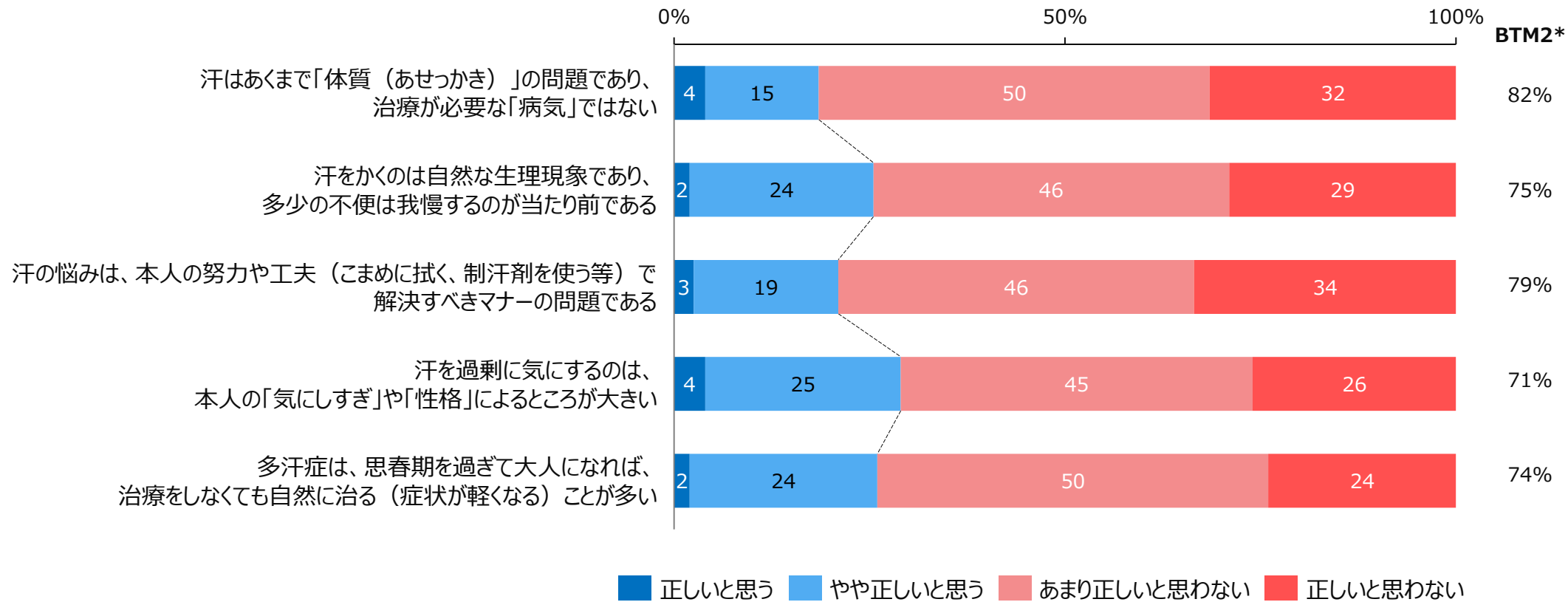
汗を理由にやりたいことを諦めることについて



一般の汗に対する価値観への、医師の見解

医師調査Q20 汗をかくことや、汗に関する以下の考え方は、医学的に見て正しいと思いますか。先生のお考えにあてはまるものをお選びください。（各項目単一回答）

医師(n=200)

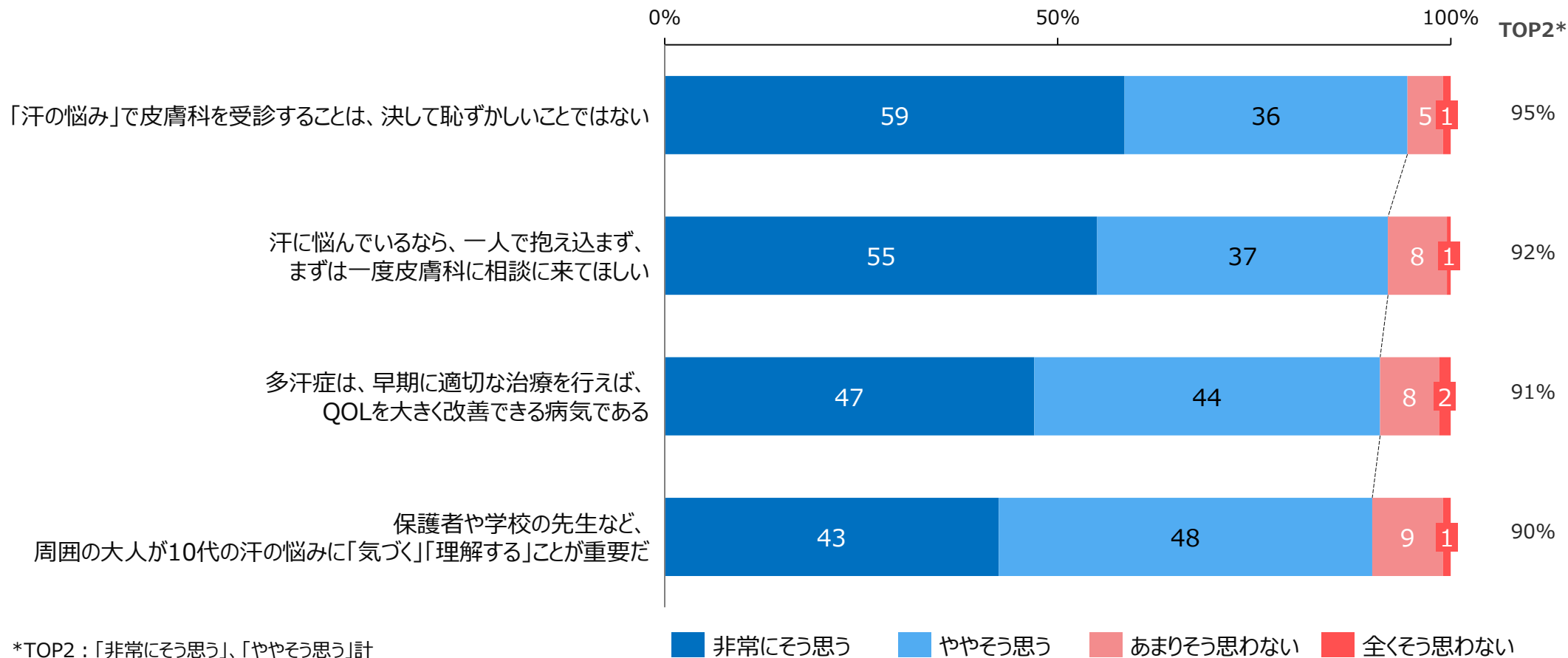


*BTM2 : 「あまり正しいと思わない」、「正しいと思わない」計

汗に関するメッセージへの考え

医師調査Q21 以下のメッセージについて、皮膚科医としてのあなたのお考えをお選びください。（各項目単一回答）

医師(n=200)



*TOP2 : 「非常にそう思う」、「ややそう思う」計
※TOP2降順に並び替え



調査票（一般向け調査）

設問一覧（一般向け調査）

設問種別	設問番号	大項目	設問内容	対象者	対象者条件
スクリーニング調査					
SA	SC1	属性	性別	全員	
NU	SC2		年齢	全員	
PD	SC3		居住地	全員	
SA	SC4		職業	全員	
SA	SC5		子ども有無	全員	
MA	SC6		子どもの年齢	全員	子どもがいる人
SA	SC7	汗悩み・多汗症に関する属性	汗の悩みの有無（HDSSスコア）	当事者	
MA/SA	SC8		汗が気になる部位	当事者	
MAMT	SC8SQ		汗の悩みの部位別状況（多汗症の診断基準）	当事者	
SA	SC9		多汗症の認知	全員	
SA	SC10		多汗症での受診経験	全員	
MAMT	SC11		多汗症の診断・治療有無	全員	
本調査					
SAMT	Q1	汗に対する意識	汗に対する全体的な印象（ポジティブ・ネガティブ、清潔・不潔感など）	全員	
SAMT	Q2		周囲の視線に対する不安（「汗をかく自分は周囲に迷惑をかけている」という不安度）	当事者	
SAMT	Q3		汗に関する価値観（「汗は体質だから仕方ない」「我慢すべきもの」という意識の強さ）	全員	
MA	Q4		近年の気候変動による発汗量の変化実感（昔より汗をかきやすくなったと感じるか）	全員	
SAMT	Q5		社会側のルールへの違和感（制服の規定、クールビズ、オフィス環境への不満）	全員	
SA	Q6	当事者の実情	汗が気になる頻度	当事者	
SAMT	Q6SQ		汗に関して悩んでいる頻度	当事者	
MASA	Q7		汗による困りごと	当事者	
MASA	Q8		汗が気になる具体的な場面（通学・通勤、接客、対面授業、制服の着用など）	当事者	
MA	Q9		汗による回避行動・機会損失（汗が理由で人と距離を置いたり、外出を控えた経験）	当事者	
SA	Q10		汗対策の現状と費用（拭く、着替え、制汗剤への投資額など）	全員	
SA	Q11		汗が気になったときに「最初にとった行動」	当事者	
MAMT	Q12	汗に関する相談のハードル	汗の悩みの相談相手（誰に話すか、または誰にも話せないか）	全員	
MA	Q13		親に汗の悩みを相談した時の反応	当事者	Q13相談経験あり
MASA	Q14		相談できなかった理由（「恥ずかしい」「気にするなと言われそう」など）	全員	Q12相談しない人
MA	Q15		子どもから汗の悩みを相談された場合の対応	20代以上	
MA	Q15SQ	医療へのハードル	10代が受診しやすくなるためのサポートニーズ	10代	
MA	Q16SQ		多汗症で受診する診療科の認知	全員	
SA	Q16		多汗症治療の認知	全員	
SA	Q17		多汗症で医療機関を相談・受診することへのためらい	全員	
MA	Q18		受診をためらう心理的理由（「軽症で笑われるかも」「病気ではない」という心理）	全員	Q17ためらいのある人
SA	Q19		受診の基準（どの程度の症状なら医師に相談してよいと思うか）	全員	
MA	Q20		医師に期待すること（単なる治療だけでなく、生活の質の改善など）	全員	
SA	Q21SQ		悩み始めてから受診までのタイムラグ	当事者	受診経験者
MA	Q21		受診したことによる変化	当事者	受診経験者
SAMT	Q22		多汗症啓発への期待（社会がどう変われば過ごしやすくなるか）	全員	

設問一覧（一般向け調査 | スクリーニング調査）

[全員]

SA SC1 あなたの性別をお選びください。

- 1 男性
- 2 女性

NU SC2 あなたの年齢をお知らせください。

1 歳

SA SC3 あなたのお住まい（都道府県）をお知らせください。

1 ▼

SA SC4 あなたの現在の職業についてお伺いします。ご自身にあてはまるものをお選びください。

- 1 正社員
- 2 契約社員・派遣社員
- 3 パート・アルバイト
- 4 SOHO・自営業
- 5 学生
- 6 専業主婦・主夫
- 7 無職、仕事をしていない
- 8 その他（具体的に： _____)

[全員]

SA SC5 あなたにはお子さまがいらっしゃいますか。

- 1 同居している子どもがいる
- 2 同居はしていないが子どもがいる
- 3 子どもはいない

[子供がいる方]SC5=1-2

MA SC6 お子さまがいらっしゃる方にお伺いします。

お子さまの年齢（または学年）として、あてはまるものをすべてお選びください。

- 1 未就学児（0歳～6歳未満）
- 2 小学生
- 3 中学生
- 4 高校生・高専生
- 5 大学生・短大生・専門学校生
- 6 社会人・その他（19歳以上）

[全員]

SA SC7 あなたは、ご自身の汗に関して、どの程度お悩みですか。最もあてはまるものをお選びください。

※「ニオイ」ではなく、「汗そのもの（濡れる、垂れるなど）」についてお答えください。

- 1 汗は全く気にならず、日常生活に全く支障がない
- 2 汗は我慢できるが、日常生活に時々支障がある
- 3 汗はほとんど我慢できず、日常生活に頻繁に支障がある
- 4 汗は我慢できず、日常生活に常に支障がある

設問一覧（一般向け調査 | スクリーニング調査）

[当事者]SC7=2-4のみ表示

MASA SC8 あなたが、発汗で、気になっている体の部位はどこですか。あてはまる部位全てと、最も気になる部位1つをお選びください。
※「ニオイ」ではなく、「汗そのもの（濡れる、垂れるなど）」についてお答えください。

↓	あてはまる 部位全て	最も気 なる部位
1 頭・顔（頭皮、額、鼻、頬など）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
2 わき	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
3 手（手のひら）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
4 足（足の裏）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
5 体幹部（背中、胸元、お腹、お尻など）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
6 全身（特定の部位ではなく体全体）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
7 その他（自由回答）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>

[当事者]SC7=2-4のみ表示

MAMT SC8SQ 汗が気になるとご回答いただいた部位の発汗に関して、以下のあてはまるものをすべてお選びください。

SC8_1=1SC8_1=2SC8_1=3SC8_1=4 SC8_1=5 SC8_1=6 SC8_1=7のとき表示

↓	頭・顔 （頭皮、 額、鼻、 頬など）	わき	手（手の ひら）	足（足の 裏）	体幹部 （背中、 胸元、お 腹、お尻な ど）	全身（特 定の部位 ではなく体 全体）	その他 （SC8_7 再掲）
1 汗が気になり始めたのは25歳以下のときである	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 左右同じように汗をかく	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 寝ているときは気にならない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 週に1回以上は汗が気になることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 家族にも同じ状態の人がいる・いた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 汗が原因で日常生活に支障をきたすことがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 6カ月以上前から、汗が気になる状態が続いている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 あてはまるものはない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

設問一覧（一般向け調査 | スクリーニング調査）

[全員]

SA SC9 あなたは、「多汗症（たかんしょう）」という病気について、どの程度ご存知ですか。今のあなたに最もあてはまるものを1つお選びください。

- 1 聞いたことはない／知らない
- 2 名前は聞いたことがあるが、どのような病気が詳しくは知らない
- 3 名前を知っており、それが「医療機関で相談・治療ができる（診察が可能な）病気」であることは知っている
- 4 名前を知っており、塗り薬や手術などの「具体的な治療法」があることまで知っている

[全員]

MA SC10 あなたは今までに汗の悩みで医療機関を受診したことがありますか。

- 1 皮膚科を受診したことがある
- 2 その他の診療科を受診したことがある（診療科：自由回答）
- 3 受診したことはない

SC9 = 2-4 の方のみ（認知がある方のみ）表示

MA SC11 あなたご自身、またはあなたの身の回りに「多汗症」と診断された方、治療中の方はいらっしゃいますか。あてはまるものを全てお選びください。

SC5=1-2

	診断された方	治療中の方
↓		
1 ご自身	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 母親	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 父親	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 きょうだい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 配偶者・パートナー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 ご自身のお子さま	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 親戚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 友人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 その他（自由回答）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 身の回りに診断/治療を受けている方はいない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[全員]

SAMT Q1 あなたは普段、汗（または汗をかいている人）に対して、どのような印象を持っていますか。ご自身の考えにあてはまるものをすべてお選びください。

→	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	ややそう思 う	非常にそう 思う
1 不衛生・不潔だと感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 周囲に迷惑（不快感）を与えていると感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 だらしく、自己管理ができていないと感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 恥ずかしい・隠すべきものである	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 不快なので、なるべく距離を置きたいと感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 一生懸命・努力している印象がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 健康的・代謝が良いイメージがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 体温調節のために必要な、自然な生理現象である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9 体臭がしていそうだと感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[当事者]SC7=2-4のみ表示

SAMT Q2 あなたご自身の「汗」について、普段感じていることであてはまるものをお選びください。

→	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	ややそう思 う	非常にそう 思う
1 汗をかいている自分のことを、周囲の人から「不潔だ」「不衛生だ」と思われている気がする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 自分の汗が、周囲の人に「迷惑（不快感）」を与えている気がする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 汗が止まらない自分を見て、「だらしない」「自己管理ができていない」と思われている気がする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 汗をかくことは「恥ずかしい」ことなので、できるだけ周囲に隠すようにしている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[全員]

SAMT Q3 汗をかくことや、汗に関する悩みについて、あなたの考え方に近いものをすべてお選びください。

→	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	ややそう思 う	非常にそう 思う
1 汗はあくまで「体質（あせっかき）」の問題であり、治療が必要な「病気」ではないと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 汗をかくのは自然な生理現象であり、多少の不便は我慢するのが当たり前だと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 汗の悩みは、本人の努力や工夫（こまめに拭く、制汗剤を使う等）で解決すべきマナーの問題だと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 汗を過剰に気にするのは、本人の「気にしすぎ」や「性格」によるところが大きいと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 汗の悩みは、成長とともに自然に治る（ましになる）類のものだと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 汗が理由で病院を受診するのは、よほど重症な場合だけでよいと思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 汗の量は、本人の精神的な状態や気持ちの持ちようで変えられると思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

SAMT Q4 近年の気候変動（記録的な猛暑、夏の長期化、湿度の上昇など）の影響により、数年前と比較してご自身の「汗」に関することで、あてはまるものを選びください。

→	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	ややそう思 う	非常にそう 思う
1 以前よりも、汗をかく量が増えたと感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 以前よりも、汗が気になる頻度が増えたと感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 以前なら汗をかかなかったような場面（少しの移動、空調の効いた室内など）でも汗をかくようになった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 春や秋など、夏以外の季節でも汗が気になる時期が長くなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 一度汗をかくと、以前よりも汗が引きにくくなったと感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 市販の制汗剤やタオルなどのセルフケアだけでは、対処が追いつかないと感じることがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 以前よりも、自分の汗に対する「人目」が気になるようになった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 数年前と変化は感じていない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[全員]

SAMT

Q5 あなたは、学校・職場・公共の場所など、普段の生活における「ルール」や「社会の雰囲気」について、次のように感じることはありますか。
それぞれの項目について、あなたの気持ちに最も近いものをお選びください。

	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	ややそう思 う	非常にそう 思う
→				
1 近年の気候（猛暑など）に対して、学校の制服や職場のスーツ着用などのルールは「時代に合っていない」と感じる	○	○	○	○
2 電車やオフィスなどの空調設定は、汗をかきやすい人への配慮が足りないと感じる	○	○	○	○
3 接客中や授業中などに、汗を拭いたり扇いだりすることを「マナーに欠ける・不真面目」と見る空気がある	○	○	○	○
4 社会全体が、「汗」に対して少し神経質になりすぎている（厳しすぎる）と思う	○	○	○	○
5 汗をかくことについて、周囲の人や社会はもっと寛容になってほしい	○	○	○	○

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[当事者]SC7=2-4のみ表示

- SAMT Q6 あなたは、日常生活の中でご自身の汗が気になったり、困ったりすることはどの程度ありますか。
「暑い時期（夏場など）」と「それ以外の時期」それぞれについて、あてはまる頻度をお選びください。
激しい運動中やその直後は除いてお答えください。

	暑い時期 (夏場など)	それ以外の時期
1 ほぼ毎日	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 週に3~4日程度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 週に1~2日程度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 月に数回程度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 それ以下	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[当事者]SC7=2-4のみ表示

- SAMT Q6SQ あなたが汗を最も気にしている時期に、以下のような出来事は1週間のうちのどの程度ありましたか。
それぞれについて、あてはまるものをひとつずつお教えてください。

	1度もなかった	1~3日	4~6日	毎日
1 汗が原因で、1日に何度も衣服を交換しなければならなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 汗が原因で、1日に何度もシャワーや手洗いをしなければならなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 汗が原因で、自信を失った	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 汗が原因で、恥ずかしい思いをした	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 汗が原因で、他人と話すことや会うことを避けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 汗が原因で、やりたかったことができなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[当事者]SC7=2-4のみ表示

MASA Q7 あなたは、ご自身の汗が原因で、以下のような具体的なトラブルや不便を経験したことがありますか。あてはまるものを全てお選びください。
また、その中で最も困るものをお選びください。

ランダム表示

	経験があるもの	最も困るもの
1 ノートや教科書が汗で濡れて破れる、文字が滲む	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
2 スマートフォンやタブレット、PCが汗で反応しない・壊れる	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
3 部活動やプレゼンで、汗が気になってパフォーマンスが落ちる	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
4 友人との接近や接触を避けてしまう	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
5 制服やシャツの汗ジミ（変色）が目立って恥ずかしい	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
6 汗が気になって着る洋服が限られる	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
7 手汗や脇汗が気になって、電車やバスでつり革につかまるのをためらう	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
8 書類や商品を汚してしまうなど、仕事に支障が出ている	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
9 メイク崩れや髪型の乱れがひどく、外出が億劫になる	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
10 あてはまるものはない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[当事者]SC7=2-4のみ表示

MASA Q8 あなたが自身の汗について、「人目が気になる」「支障がある」「不快に感じる」などの悩みを感じる具体的な場面はどこですか。あてはまるものをすべてと、最もあてはまるもの一つをお選びください。

カテゴリごとに
ランダム表示

	あてはまる もの	最もあて はまるもの
↓		
【移動・公共の場】		
1 電車やバスなどの公共交通機関	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
2 エレベーターや満員電車など、人と距離が近い場所	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
3 買い物のレジ待ちや受付など、列に並んでいるとき	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
【仕事・学校生活】		
4 対面での授業、会議、商談中	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
5 接客やプレゼンテーションなど、人前に立つとき	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
6 部活動やスポーツなど、身体を動かすとき	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
7 試験やテスト中	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
8 パソコン、タブレット、スマートフォンなどの端末操作時	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
【対人関係・衣服】		
9 指定の制服や、スーツ・オフィスカジュアルなどを着用しているとき	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
10 握手や物の受け渡しなど、人の手に触れる・見られるとき	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
11 友人との会食、デート、イベントなどの外出時	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
12 着替えができない環境に長時間いなければならないとき	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
13 その他（自由回答）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[当事者]SC7=2-4のみ表示

MA Q9 あなたは、これまでにご自身の「汗」が理由で、以下のような行動をとったり、本来やりたかったことを諦めたりしたことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。

SC4≠5の時表示→ ※【学校生活】については、ご自身が学生だった時のことを思い出してご回答ください、

カテゴリごと

ランダム表示

【対人関係の回避】

- 1 他人と物理的な距離を置く（近づかないようにする）
- 2 友人からの遊びの誘いや、イベントへの参加を断る
- 3 初対面の人と会う機会や、婚活・交流会などの場を避ける

【外出・社会活動の制限】

- 4 日中の外出や、長時間外にいなければならない予定を控える
- 5 電車やバスなどの公共交通機関の利用を避ける（または時間をずらす）
- 6 モノの貸し借りを避ける
- 7 美容室、マッサージ、試着室など、人との距離が近いサービスを避ける
- 8 接客業や営業職など、人前に立つ仕事に就くことを諦める（または避ける）
- 9 仕事や作業中に汗が気になって集中できず、本来の能力やパフォーマンスが発揮できない

【学校生活（10代・学生向け）】

- 10 部活動や委員会など、やりたかった活動への入部・参加を諦める
- 11 体育の授業や学校行事（文化祭・修学旅行等）への参加に消極的になる
- 12 教室で特定の席（窓際や冷房の届かない席など）になることを避ける
- 13 授業中やテスト中に汗が気になって勉強に集中できず、成績や学習意欲に影響が出る

【日常生活の諦め】

- 14 着たい服（色や素材）を自由に着ることを諦める
- 15 人前でパソコンやタブレット、ノートなどを使用することを控える
- 16 汗への対処に多くの時間や手間を取られ、やりたいことに使うお金や時間が減る
- 17 その他（自由回答）
- 18 あてはまるものはない

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[全員]

SA Q10 あなたが、汗の対策（制汗剤、汗拭きシート、着替えの購入、クリーニング代など）のためにかけている費用は、汗が気になる季節（夏場など）、1ヶ月あたり平均でどのくらいですか。

- 1 お金はかけていない（0円）
- 2 1,000円未満
- 3 1,000円～3,000円未満
- 4 3,000円～5,000円未満
- 5 5,000円～10,000円未満
- 6 10,000円以上

[当事者]SC7=2-4のみ表示

SA Q11 あなたがご自身の汗が気になり始めた際、最初にとった行動はどれですか。

- 1 市販の制汗剤や汗拭きシート、ワキ汗パッドなどを購入して試した
- 2 頻繁に体を洗ったり、専用の石けん、ボディソープを購入した
- 3 衣類やタオルを新たに購入した、または買い替えた
- 4 汗やニオイを抑える食品を食べたり、汗をかきそうな食べ物（辛い物など）を避けた
- 5 汗やニオイを抑えるサプリメントを服用した
- 6 インターネットで対策方法や病気について検索した
- 7 親や友人など、周りの人に相談した
- 8 医療機関を受診した
- 9 特に何もしなかった（様子を見た）

SC10≠3

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[全員]

MAMT

Q12 あなたは、ご自身の「汗」や「発汗量」のことについて、誰に相談したいですか。

[一般の方のみ表示]→ 悩みがない方は、もし悩んでいたとしたら相談するか、でお答えください。

[当事者のみ表示]→ また、実際に相談したことがある相手をお教えてください。

↓当事者のみ表示

	相談したい相手	実際に相談した相手
↓		
1 母親	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 父親	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 きょうだい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 配偶者・パートナー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 親戚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 友人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7 学校の先生（担任、部活動の顧問など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8 保健室の先生（養護教諭）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9 同僚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 上司	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11 医療機関（皮膚科の医師など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12 SNSやインターネット上のコミュニティ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13 誰にも相談しない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

SC4=5のとき表示

SC4=5のとき表示

SC4≠5-7のとき表示

SC4≠5-7のとき表示

[汗の悩みを親に相談した人]Q12_2=1-2のみ表示

MA

Q13

前問で「母親」または「父親」に相談したことがある方にお伺いします。

汗の悩みを親御さんに話した際、どのような反応が返ってきましたか。

- 1 心配して、病院へ連れて行ってくれた(病院への受診を勧めてくれた)
- 2 市販の制汗剤などの購入や対処法のアドバイスをくれた
- 3 「成長すれば自然に治る（大人になればマシになる）」と言われた
- 4 「気にしすぎだ」「誰でも汗はかく」と軽くあしらわれた
- 5 「清潔にしていないからだ」と叱られた
- 6 あてはまるものはない

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[汗の悩みを相談しない人]Q12_1=13のみ表示

MASA Q14 前問で「誰にも相談しない」とお答えの方にお聞きます。相談しない（できない）理由はなんですか。
あてはまるもの全てと、そのうち最もあてはまるものをお選びください。

ランダム表示

		あてはまる もの	最もあては まるもの
↓			
1	汗のことを話すのが「恥ずかしい」と感じるから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
2	単なる「あせっかきな体質」の問題で、相談するようなことではないと思ったから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
3	周囲から「気にしすぎ」「性格の問題」だと言われそうだと思ったから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
4	病院を受診するほどではない、病気ではないと言われるのが怖かったから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
5	自分で解決できているから(タオルや市販の制汗剤などで事足りているから)	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
6	誰に相談すれば解決するのかわからなかったから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
7	相談しても解決しない（仕方がないことだ）と諦めているから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
8	あてはまるものはない	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[20代以上の方]SC2>19

- MA Q15 もし、あなたに「10代（中高生）のお子さま」がいると仮定します。（実際にいらっしゃる方は、ご自身のお子さまのこととしてお答えください）
そのお子さまから、「毎日、汗の量が異常に多くて、学校生活でとても困っている」と相談されたとしたら、親としてどのように考え、対応すると思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。

ランダム表示

- 1 「成長期特有のものだから、大人になれば自然に治る（落ち着く）」となだめる
- 2 「病気ではなく体質の問題だから、病院に行くほどではない」と伝える
- 3 「誰でも汗はかくものだから、気にしすぎだ」と伝える
- 4 「こまめに拭いていれば大丈夫」と助言する
- 5 市販の制汗剤や着替えを工夫して、自分で対処するように言う
- 6 本人がそれほど困っているなら、一度皮膚科などの医療機関を受診させようと思う
- 7 まずは保健室の先生や、学校の先生に相談してみるよう勧める
- 8 その他（自由記述）

[10代以下の方]SC2<20

- MA Q15SQ もし、あなたが「汗の悩み」を解決しようとしたり、病院を受診しようとしたりする場合、どのような環境やサポートがあれば、もっと行動しやすくなる（相談・受診しやすくなる）と思いますか。

ランダム表示

- 1 親が病院の受診を勧めてくれること
- 2 WEBサイトや書籍等から、どのような治療法があるか分かること
- 3 WEBサイトや書籍等から、治療費や通院費にどれぐらいかかるかが分かること
- 4 駅や学校、街中などに「多汗症は治療できる」と知らせるポスターや広告があること
- 5 SNSで、症状や治療法を解説する動画や広告が流れてくること
- 6 学校の先生や保健室などで、汗の悩みについて気軽に相談できる場所があること
- 7 学校を遅刻・早退・欠席しなくても、土日や夕方に受診できる病院があること
- 8 SNSや動画サイトなどで、自分と同年代の人の体験談や治療情報を知れること
- 9 病院に行っても、親や友人、学校に知られずに治療ができること
- 10 医師や看護師が、恥ずかしくないように配慮して診察してくれること
- 11 特にサポートが必要と思わない

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[全員]

SA Q16SQ あなたは、汗の悩みで医療機関に相談・受診する場合、何科に相談・受診するのが適切だと思いますか。

ランダム表示

- 1 皮膚科
- 2 形成外科
- 3 美容外科
- 4 内科
- 5 心療内科・精神科
- 6 小児科
- 7 その他（自由回答）
- 8 どの診療科に行けばよいかわからない

MA Q16 あなたは、医療機関（皮膚科など）で行われる「多汗症」の治療について、どのようなイメージや知識を持っていますか。ご自身の認識にあてはまるものをすべてお選びください。

- 1 手術による治療
- 2 塗り薬（外用薬）による治療
- 3 飲み薬（内服薬）による治療
- 4 注射（ボツリヌス療法など）による治療
- 5 医療機器（レーザーや超音波など）による治療
- 6 一度治療を始めると、一生通い続けなければならないと思う
- 7 病院に行っても「体質だから仕方ない」と言われ、治療はできないと思う
- 8 よほどの重症でない限り、治療（薬の処方など）の対象にはならないと思う
- 9 どのような治療法があるのか、全く知らない

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[全員]

SA Q17 あなたは、ご自身の汗の悩みについて医療機関（皮膚科など）に相談・受診することに対し、どの程度「ためらい」や「抵抗感」を感じますか。あてはまるものをお選びください。
相談・受診をしたことがある方は、初めて医療機関を受診する前のことを思い出してお答えください。

- 1 非常に強く感じる
- 2 やや強く感じる
- 3 あまり感じない
- 4 全く感じない

[受診にためらいがある方]Q17=1-2

MA Q18 前問で医療機関（皮膚科など）に相談・受診をすることに対し、「ためらい」や「抵抗感」を感じるとお答えいただきました
相談・受診することに対して「ためらい」や「抵抗感」を感じる理由として、あてはまるものをすべてお選びください。

ランダム表示

- 1 「病気」ではなく、単なる「体質」や「性格」の問題だと思っているから
- 2 この程度の症状で受診したら、医師に「気にしすぎ」と笑われたり怒られたりしうから
- 3 「よほど重症」で生活が破綻していない限り、病院に行ってはいけない（行くほどではない）と思っているから
- 4 汗をかいている部位を医師に見せたり触られたり、話したりするのが恥ずかしいから
- 5 病院で治療ができるものと思わない、病院に行っても治らないと思うから。
- 7 汗の悩みについて、親や周囲に知られたくないから
- 8 親や周囲に「病院に行くほどではない」と言われているから
- 9 どの病院（何科）に行けばよいのかわからないから
- 10 病院での治療は痛そうだ（手術しかない）と思っているから
- 11 治療費が高いと思っているから
- 12 受診する時間がない、通院が大変など、物理的に難しいから
- 13 その他（自由回答）

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[全員]

- SA Q19 あなたは、「汗」について医療機関（皮膚科など）を受診したり、医師に相談したりしてもよいのは、どの程度の状態（レベル）からだと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。
- 1 汗がしたり落ちるなど、誰が見ても明らかに重症な場合のみ
 - 2 仕事や勉強が全く手につかないなど、日常生活が送れないほど深刻な場合のみ
 - 3 服の汗染みや、紙が濡れるなどの「実害」や「不便」がある場合
 - 4 実害はなくても、本人が「人目」を気にしている場合
 - 5 汗の量に関わらず、本人が「少しでも困っている・不快だ」と感じるならいつでも
 - 6 汗は体質の問題なので、どのような状態でも病院に行く必要はないと思う
 - 7 わからない
- MA Q20 あなたが、もし医療機関（皮膚科など）で汗の治療を受けるとしたら、どのような効果や変化を最も期待しますか。あるいは、医師に求めていることは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
- 1 汗の量が物理的に減ること
 - 2 勉強や仕事、部活動などに集中できるようになること
 - 3 汗染みを気にせず、好きな色の服が着られるようになること
 - 4 人との距離や、手を繋ぐことなどを避けずに過ごせるようになること
 - 5 誰にも言えなかった恥ずかしさや辛い気持ちを、医師に理解してもらうこと
 - 6 その他（自由記述）
 - 7 病院に行っても、期待できることは特にないと思う

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[受診経験がある方]SC10=1-2のみ表示

SA Q21SQ 汗の悩みで受診した経験がある方にお伺いします。

あなたが、汗の悩みについて医療機関を初めて受診したのは、ご自身が汗について悩み始めてから、どのくらいの期間が経ってからでしたか。おおよその期間をお選びください。

- 1 1ヶ月未満
- 2 1ヶ月以上半年未満
- 3 半年以上1年未満
- 4 1年以上3年未満
- 5 3年以上5年未満
- 6 5年以上10年未満
- 7 10年以上
- 8 覚えていない

[受診経験がある方]SC10=1-2のみ表示

MA Q21 汗の悩みで受診した経験がある方にお伺いします。

医師に相談したり治療を受けたりしたことで、気持ちや生活にどのような変化がありましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

- 1 「気にしすぎ」ではなく、治療できる「病気」だと診断されてホッとした
- 2 医師が悩みを真剣に聞いてくれて、一人ではないと思えた
- 3 治療によって汗の量が減り、生活の不便さが解消された
- 4 汗を気にせず、着たい服を着たり、積極的な行動ができるようになった
- 5 「一人で悩まずにもっと早く受診すればよかった」と思った
- 6 汗で悩んでいる人がいれば、受診を勧めたいと思うようになった
- 7 期待したほどの効果や対応は得られなかった

設問一覧（一般向け調査 | 本調査）

[全員]

SAMT Q22 もし、汗に関する社会の認識や環境が変わり、誰もがより過ごしやすくなるとしたら、あなたは次のような変化を望みますか。
「こうなればもっと生きやすくなる（社会が良くなる）」と思うことについて、あなたの考えをお選びください。

→	全くそう思 わない	あまりそう 思わない	ややそう思 う	非常にそう 思う
1 今の暑い気候に合わせて、学校の制服やビジネススーツの着用ルールをもっと自由で涼しいものになるべきだ	○	○	○	○
2 「多汗症」は体質ではなく、「治療できる病気」であるという正しい知識が、もっと世の中に広まってほしい	○	○	○	○
3 人前やフォーマルな場でも、汗を拭いたり扇いだりすることに対して、もっと寛容な空気になってほしい	○	○	○	○
4 学校や職場で、汗や体臭について冷やかしたり不潔扱いしたりしないよう、正しい教育や理解が進んでほしい	○	○	○	○
5 症状の重さに関わらず、「汗の悩み」で医療機関（皮膚科など）を受診することは恥ずかしいことではない、という認識が当たり前にな	○	○	○	○



調査票（医師向け）

設問一覧（医師向け調査）

設問種別	設問番号	大項目	設問内容
スクリーニング調査			
SA	SC1	属性	年代
NU	SC2		医師経験年数
SA	SC3		勤務先施設タイプ
SA	SC4		勤務先病床数
PD	SC5		勤務先所在地
SA	SC6		専門診療科
NU	SC7	多汗症の診療状況	直近1年間の「平均」、「最多」診察患者数、治療数
NU	SC8		診察している多汗症患者の年代別内訳
MA	SC9		これまでに実施したことがある多汗症治療法
SAMT	SC10		多汗症診療に対する積極度
SAMT	SC11		多汗症の治療ゴール
本調査			
MA	Q1	多汗症患者の受診の実態	医師が現場で患者からよく耳にする日常生活での具体的な困りごと
MA	Q2		患者が受診を決意したきっかけ・理由
SA	Q3		多汗症を放置することで生じやすい「機会損失（対人回避・活動制限等）」のリスク
SA	Q4		医師が考える「受診してほしい基準
SA	Q5		治療未定で「まずは相談だけ」という受診に対する歓迎度
SA	Q6		受診の第一歩として望ましい行動
SA	Q7		医師の肌感覚として、世の中に潜在患者（未受診者）はどの程度いると思うか
MASA	Q8		患者が受診できていない理由（恥ずかしさ・知識不足等）の推測
SA	Q9		患者自身から「もっと早く来ればよかった」という後悔の声を聞く頻度
SA	Q10		医師自身が「もっと早く来てほしかった（我慢しないではしかなかった）」と感じる頻度
MA	Q11		医師が「早く来てほしかった」と感じる理由（機会損失・精神的負担・自己判断の弊害）
SAMT	Q12	10代・親子に関する課題	10代患者とその親の間にある「症状に対する認識ギャップ（親の楽観視等）」の実態
SA	Q13		10代のうちに適切な治療介入を行うことの重要度
MA	Q14		10代の患者に対し、第一選択として提案することが多い治療法
MA	Q15	社会認識と医師からのメッセージ	手術以外の治療法を提案した際の、本人や親の反応
SA	Q16		社会における「多汗症＝治療可能な疾患」という認知の浸透度
SA	Q17		学校や職場における、環境整備や周囲の理解の現状
SA	Q18		社会に残る「汗＝不潔・自己管理不足」といった偏見の実感値
SA	Q19		汗を理由にやりたいことを諦めてしまう患者に対する医師の思い
SAMT	Q20		社会に根強い誤解（通説）に対する医学的な正誤判定
SAMT	Q21		医師からの提言

設問一覧（医師向け調査 | スクリーニング調査）

[全員]

SA	SC1	先生のご年代をお選びください。	SA	SC4	お勤めの医療機関/所属施設の病床数をお知らせください。
		1 20代			1 20床未満
		2 30代			2 20～299床
		3 40代			3 300～499床
		4 50代			4 500床以上
		5 60代			
		6 70代以上			
NU	SC2	先生の医師としてのご経験年数(研修期間終了後)をお知らせください。	SA	SC5	お勤めの医療機関/所属施設の都道府県をお知らせください。
		1 <input type="text"/> 年			1 <input type="text" value="47都道府県"/>
SA	SC3	お勤めの医療機関/所属施設の施設タイプをお知らせください。 ※20床以上を病院とみなします	SA	SC6	先生のご専門の領域/疾患について、最もあてはまるものを教えてください。
		1 大学病院(分院を含む)			1 皮膚科
		2 国立病院機構・公立病院(大学病院を除く)			2 形成外科
		3 私立病院(大学病院を除く)			3 内科
		4 クリニック・診療所			4 その他
		5 その他(具体的に)			

設問一覧（医師向け調査 | スクリーニング調査）

[全員]

ここから、多汗症患者さんの診療についてお伺いします。

SA SC7 直近1年間において、先生ご自身が診察・治療した「原発性局所多汗症（手、足、脇など）」の患者さんの人数について、平均的な月間の患者数と、最も多く診療した月の患者数をそれぞれ教えてください。

※カルテベースでお知らせください。

※該当する患者さんがいない場合は、0（ゼロ）とご入力ください。

※最多月間患者数については、夏場など、患者数がピークとなる時期の1か月の人数をお知らせください。

	a	b		
	診察	治療		
1 直近1年間での 平均 月間患者数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人/1か月	0~999
2 直近1年間での 最多 月間患者数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	人/1か月	0~999

NU SC8 先生が直近1年間で診察した多汗症患者さんについて、年代別の割合をそれぞれ教えてください。

1 10代未満	<input type="text"/>	%	0~100
2 10代	<input type="text"/>	%	0~100
3 20代	<input type="text"/>	%	0~100
4 30代以上	<input type="text"/>	%	0~100
合計	自動計算		

設問一覧（医師向け調査 | スクリーニング調査）

[全員]

MA SC9 これまでに診療した原発性局所多汗症患者さんに対して、実施したことがある治療方法をすべてお知らせください。

- 1 抗コリン外用薬
- 2 塩化アルミニウム液
- 3 内服薬
- 4 イオントフォーシス
- 5 ボトックス注射
- 6 ミラドライやビューホットなどの医療機器
- 7 漢方薬
- 8 医薬部外品（デオドラント）
- 9 手術（ETS等）
- 10 生活指導
- 11 その他

SAMT SC11 以下の各疾患について、先生の診療における「治療介入の積極性（医師側からの積極的な治療提案の実施度）」を4段階で評価してください。

	非常に積極的	やや積極的	やや消極的	非常に消極的
1 アトピー性皮膚炎	○	○	○	○
2 尋常性痤瘡（ニキビ）	○	○	○	○
3 原発性多汗症	○	○	○	○
4 足白癬	○	○	○	○

設問一覧（医師向け調査 | 本調査）

[全員]

MA Q1 先生が実際に診察された多汗症（疑い含む）の患者さんから、「日常生活で困っていること」としてよく耳にする悩みはどのようなものですか。あてはまるものをすべてお選びください。

ランダム表示

- 1 ノートや教科書が汗で濡れて破れる、文字が滲む
- 2 スマートフォンやタブレット、PCが汗で反応しない・壊れる
- 3 部活動やスポーツの最中に、汗が気になってパフォーマンスが落ちる
- 4 友人との接近や接触を避けてしまう
- 5 制服やシャツの汗ジミ（変色）が目立って恥ずかしい
- 6 汗が気になって着る洋服が限られる
- 7 手汗や脇汗が気になって、電車やバスでつり革につかまるのをためらう
- 8 書類や商品を汚してしまうなど、仕事に支障が出ている
- 9 メイク崩れや髪型の乱れがひどく、外出が億劫になる
- 10 上記の中にあてはまるものはない

MA Q2 先生のを訪れる患者さんが、「受診しよう」と決心したきっかけとして、最も多いと感じる要因は何ですか。上位2つまでお選びください。

ランダム表示

- 1 汗が滴り落ちるなど、症状が我慢できないほどひどくなったから
- 2 試験で失敗した、大事な物を壊したなど、生活に明確な実害が出たから
- 3 受験、就職、結婚式など、汗を抑えたい重要なイベントが控えているから
- 4 親や家族、パートナーから「病院に行ったら？」と勧められたから
- 5 ネットやSNSで「多汗症は治療できる」という情報を知ったから
- 6 近年の気候変動により、汗が気になる機会が増えたから
- 7 あてはまるものはない

設問一覧（医師向け調査 | 本調査）

[全員]

MA Q3 多汗症を治療せずに放置することで、どのような「機会損失」が生じやすいと考えますか。

カテゴリごとに
ランダム表示

【対人関係の回避】

- 1 他人と物理的な距離を置く（近づかないようにする）
- 2 友人からの遊びの誘いや、イベントへの参加を断る
- 3 初対面の人と会う機会や、婚活・交流会などの場を避ける

【外出・社会活動の制限】

- 4 日中の外出や、長時間外にいなければならない予定を控える
- 5 電車やバスなどの公共交通機関の利用を避ける（または時間をずらす）
- 6 モノの貸し借りを避ける
- 7 美容室、マッサージ、試着室など、人との距離が近いサービスを避ける
- 8 接客業や営業職など、人前に立つ仕事に就くことを諦める（または避ける）
- 9 仕事や作業中に汗が気になって集中できず、本来の能力やパフォーマンスが発揮できない

【学校生活（10代・学生向け）】

- 10 部活動や委員会など、やりたかった活動への入部・参加を諦める
- 11 体育の授業や学校行事（文化祭・修学旅行等）への参加に消極的になる
- 12 教室で特定の席（窓際や冷房の届かない席など）になることを避ける
- 13 授業中やテスト中に汗が気になって勉強に集中できず、成績や学習意欲に影響が出る

【日常生活の諦め】

- 14 着たい服（色や素材）を自由に着ることを諦める
- 15 人前でパソコンやタブレット、ノートなどを使用することを控える
- 16 汗への対処に多くの時間や手間を取られ、やりたいことに使うお金や時間が減る
- 17 その他（自由回答）
- 18 あてはまるものはない

設問一覧（医師向け調査 | 本調査）

[全員]

- SA Q4 先生は汗に悩む患者さんに対し、「どの程度の症状」があれば皮膚科を受診・相談してほしいと考えますか。最も近い考えをお選びください。
- 1 汗の量は問わず、日常生活で困ったり気になったりしているなら受診してほしい
 - 2 勉強や仕事、対人関係に明確な支障が出ている場合のみ受診してほしい
 - 3 滴り落ちるほど量が多いなど、重度の症状がある場合のみ受診してほしい
 - 4 命に関わる病気ではないので、基本的に受診する必要はない
- SA Q5 汗の悩みを抱える患者さんが、具体的な治療をするかどうかは未定だが、「まずは話を聞いてみたい・相談したい」という目的で受診することについて、どう感じますか。
- 1 非常に歓迎する
 - 2 やや歓迎する
 - 3 あまり歓迎しない
 - 4 全く歓迎しない
- SA Q6 先生は、患者さんが自分や家族の汗について「量が多いかもしれない」「多汗症かもしれない」と気になり始めた際、「第一歩」としてとるべき行動はどれが最も望ましいとお考えですか。あてはまるものを1つお選びください。
- 1 自己判断せず、まずは皮膚科を受診して「多汗症かどうか」の診断を受ける
 - 2 まずは市販の制汗剤や冷却グッズなどを試し、対処できなければ受診する
 - 3 インターネットなどで症状や治療法を調べ、治療が必要だと思ったら受診する
 - 4 日常生活に明らかな支障が出るまでは、様子を見る

設問一覧（医師向け調査 | 本調査）

[全員]

SA Q7 先生は、世の中にいる「多汗症の症状に悩んでいる人」のうち、実際に医療機関を受診できている人は、全体のおよそ何割程度だと感じますか。
先生の日々の診療実感（肌感覚）として、最も近いイメージをお選びください。

- 1 1割未満
- 2 1～3割程度
- 3 4～6割程度
- 4 7～9割程度
- 5 9割以上

MASA Q8 汗に悩む人が「医療機関を受診しない（できていない）」最大の理由は何だと思えますか。先生のお考えにあてはまるものをすべてと、最もあてはまるもの一つをお選びください。

ランダム表示

↓	あてはまるもの	最もあてはまるもの
1 「病気」ではなく、単なる「体質」や「性格」の問題だと思っているから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
2 この程度の症状で受診したら、医師に「気にしすぎ」と笑われたり怒られたりしそうだから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
3 「よほど重症」で生活が破綻していない限り、病院に行ってもいけない（行くほどではない）と思っているから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
4 汗をかいている部位を医師に見せたり触られたり、話したりするのが恥ずかしいから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
5 病院で治療ができるものだと思わない、病院に行っても治らないと思うから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
6 汗の悩みについて、親や周囲に知られたくないから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
7 親や周囲に「病院に行くほどではない」と言われているから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
8 どの病院（何科）に行けばよいのかわからないから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
9 病院での治療は痛そうだ（手術しかない）と思っているから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
10 治療費が高いと思っているから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
11 受診する時間がない、通院が大変など、物理的に難しいから	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>
12 上記の中にあてはまるものはない	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>

設問一覧（医師向け調査 | 本調査）

[全員]

SA Q9 実際に受診された患者さんから、「もっと早く相談に来ればよかった」という後悔や安堵の声を聞くことはありますか。

- 1 よくある
- 2 たまにある
- 3 あまりない
- 4 全くない

SA Q10 先生は、多汗症（疑い含む）の患者さんを診察していて、「もっと早く医療機関に受診・相談に来てくれていればよかったのに（我慢せずに来てほしかった）」と感じることはありますか。

- 1 よくある
- 2 たまにある
- 3 あまりない
- 4 全くない

[前問であると回答した方]Q9=1-2

MA Q11 多汗症（疑い含む）の患者さんを診察していて、「もっと早く医療機関に受診・相談に来てくれていればよかったのに（我慢せずに来てほしかった）」と感じることがある先生にお伺いします。
「もっと早く来てほしかった」と感じる理由として、あてはまるものをすべてお選びください。

ランダム表示

- 1 悩んでいる期間に、勉強や部活動、人間関係などで本来の実力を発揮できていないと思われるから
- 2 長期間一人で悩むことで、コンプレックスが強くなったり、精神的に落ち込んだりしているケースが見受けられるから
- 3 間違った自己判断や民間療法を続け、かえって皮膚トラブルが悪化していることがあるから
- 4 外用薬などの比較的簡単な治療で、早期にQOLが改善する可能性が高いから
- 5 保護者が「成長すれば治る」と楽観視しており、その間にお子さんが辛い思いをしているから
- 6 上記の中にあてはまるものはない

設問一覧（医師向け調査 | 本調査）

[全員]

ここからは、10代(中高生)の多汗症患者さんの診療についてお伺いします。

SAMT Q12 10代(中高生)の患者さんを診察する際、ご本人と保護者の間で、以下の症状に対する認識ギャップを感じることはありますか。

→	よくある	たまにある	あまりない	全くない
1 本人は深刻に悩んでいるが、保護者が「気にしすぎ」「成長すれば治る」と考え受診に消極的なケース	○	○	○	○
2 本人は治療を希望しているが、保護者が治療費を懸念して消極的である	○	○	○	○
3 本人は治療を希望しているが、保護者が副作用を懸念して消極的である	○	○	○	○
4 本人は気にしていないが、保護者だけが心配して連れてきている	○	○	○	○

SA Q13 10代(中高生)の患者さんについて、早期（学生のうち）に適切な治療介入を行うことは、その後の「人生の選択肢」や「精神的な成長」において重要だと思いますか。

- 1 非常に重要である
- 2 やや重要である
- 3 あまり重要ではない
- 4 全く重要ではない

設問一覧（医師向け調査 | 本調査）

[全員]

MA

Q14 10代(中高生)の患者さんが受診された際、どのような治療法を提案することが多いですか。

- 1 抗コリン外用薬
- 2 塩化アルミニウム液
- 3 内服薬
- 4 イオントフォレーシス
- 5 ボトックス注射
- 6 ミラドライやビューホットなどの医療機器
- 7 漢方薬
- 8 医薬部外品（デオドラント）
- 9 手術（ETS等）
- 10 生活指導
- 11 その他

MA

Q15 外用薬での治療を提案した際、10代(中高生)の患者さんや保護者の反応として、多く見られるものはどれですか。

- 1 「手術などの大掛かりなことをしなくて済むのか」等、安心されることが多い
- 2 「塗り薬があるとは知らなかった」等、驚かれることが多い
- 3 「根本的な治療（手術など）をしてほしい」と物足りなさを訴えられることが多い
- 4 「塗り薬程度で治るわけがない」等と効果を疑われることが多い
- 5 上記にあてはまるものはない

設問一覧（医師向け調査 | 本調査）

[全員]

ここからは汗に対する社会の理解に関する先生のお考えをお伺いします。

- SA Q16 現在の日本社会において、多汗症が「治療ができる疾患」として十分に認知・理解されていると思いますか。
- 1 十分に認知されている
 - 2 ある程度認知されている
 - 3 あまり認知されていない
 - 4 全く認知されていない
- SA Q17 学校や職場において、多汗症の患者さんが過ごしやすくなるよう、環境（空調、服装規定など）や周囲の理解は進んでいる・整っていると思いますか。
- 1 非常にそう思う
 - 2 ややそう思う
 - 3 あまりそう思わない
 - 4 全くそう思わない
- SA Q18 汗をかいている人に対し、「不潔だ」「自己管理ができていない」といった偏見や精神論が、まだ社会にあると感じますか。
- 1 非常に強く感じる
 - 2 やや強く感じる
 - 3 あまり感じない
 - 4 全く感じない

設問一覧（医師向け調査 | 本調査）

[全員]

SA Q19 患者さんが「汗」を理由に、やりたいこと（部活、ファッション、恋愛など）を諦めてしまうことについて、医師としてどう思いますか。

- 1 治療によって解決できる可能性が高いので、諦めないでほしい
- 2 症状によっては、ある程度諦めることも必要だと思う
- 3 命に関わらないので、諦めても問題ないと思う

SAMT Q20 汗をかくことや、汗に関する以下の考え方は、医学的に見て正しいと思いますか。先生のお考えにあてはまるものをお選びください。

→	正しいと思わない	あまり正しいと思わない	やや正しいと思う	正しいと思う
1 汗はあくまで「体質（あせっかき）」の問題であり、治療が必要な「病気」ではない	○	○	○	○
2 汗をかくのは自然な生理現象であり、多少の不便は我慢するのが当たり前である	○	○	○	○
3 汗の悩みは、本人の努力や工夫（こまめに拭く、制汗剤を使う等）で解決すべきマナーの問題である	○	○	○	○
4 汗を過剰に気にするのは、本人の「気にしすぎ」や「性格」によるところが大きい	○	○	○	○
5 多汗症は、思春期を過ぎて大人になれば、治療をしなくても自然に治る（症状が軽くなる）ことが多い	○	○	○	○

SAMT Q21 以下のメッセージについて、皮膚科医としてのあなたのお考えをお選びください。

	全くそう思わない	あまりそう思わない	ややそう思う	非常にそう思う
1 「汗の悩み」で皮膚科を受診することは、決して恥ずかしいことではない	○	○	○	○
2 多汗症は、早期に適切な治療を行えば、QOLを大きく改善できる病気である	○	○	○	○
3 保護者や学校の先生など、周囲の大人が10代の汗の悩みに「気づく」「理解する」ことが重要だ	○	○	○	○
4 汗に悩んでいるなら、一人で抱え込まず、まずは一度皮膚科に相談に来てほしい	○	○	○	○